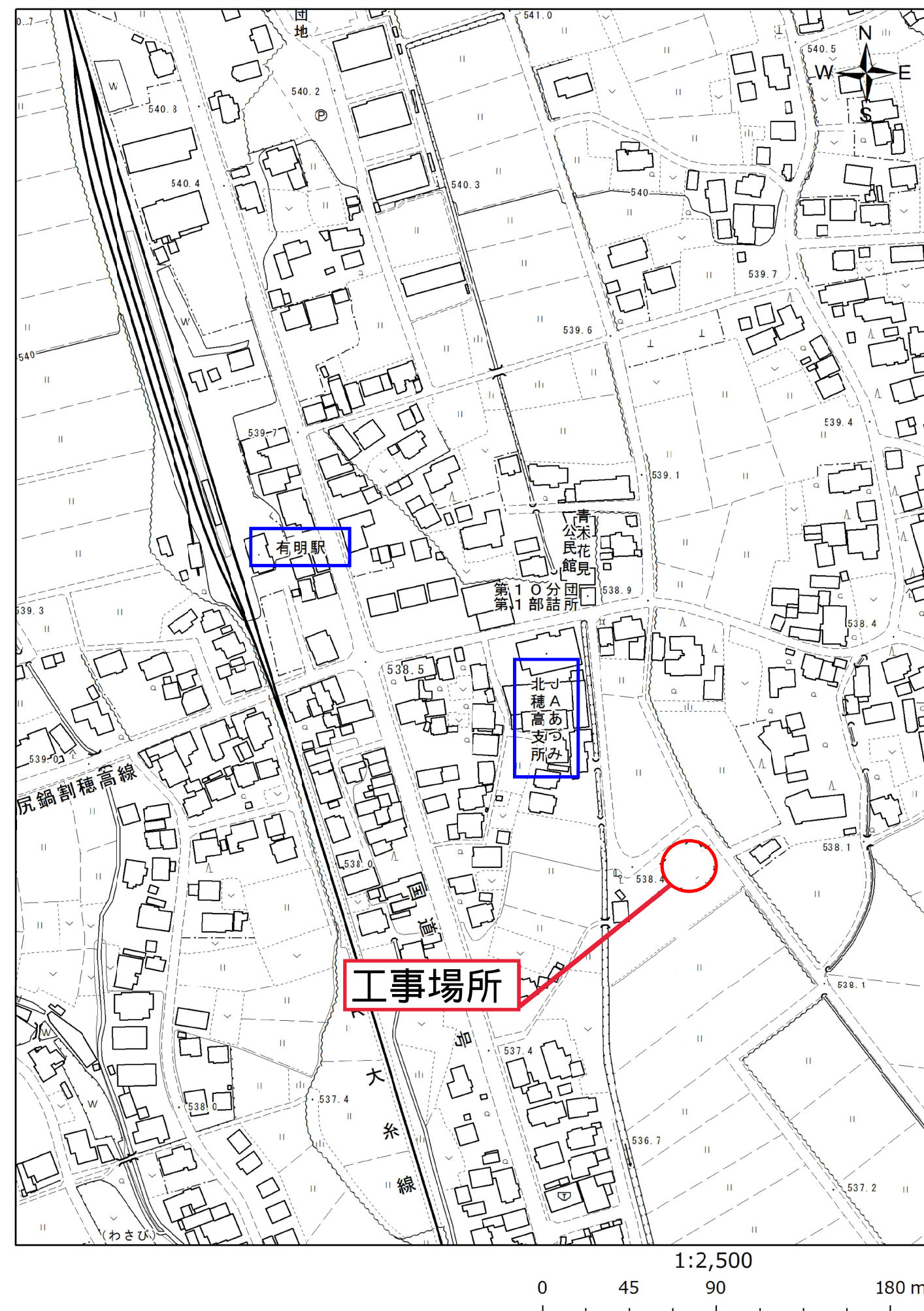
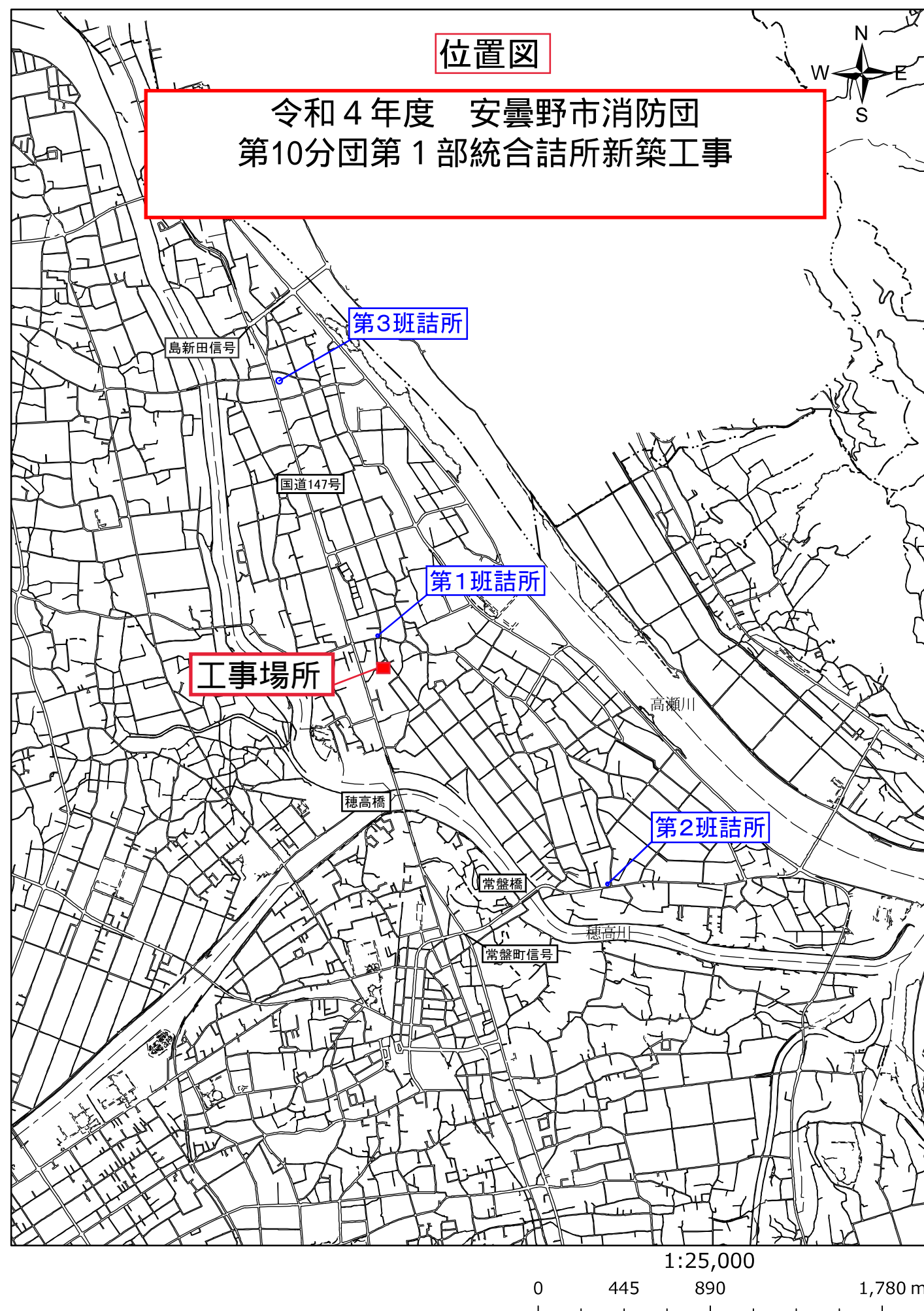


工事名					令和4年度 安曇野市消防団第10分団第1部統合詰所新築工事										
工事場所					安曇野市穂高北穂高 <div>金抜設計書</div>										
工事概要										施 工 方 法		請 負			
<div>●消防団統合詰所の新築工事</div> <div>・鉄骨造平屋建、延べ面積151.65㎡</div> <div>・外構工事(敷地駐車場AS舗装、U字溝設置、水路部分橋梁設置ホースタワー設置、フェンス設置)</div>										施 工 期 間		契約日から 令和5年3月22日			
										担 当 課		危機管理課 消防防災係			
										工事担当課		財産管理課 施設経営担当			



番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
	令和4年度安曇野市消防団第10分団第1部統合詰所新築工事						
I	建築主体工事		1	式			
II	電気設備工事		1	式			
III	機械設備工事		1	式			
IV	外 構 工 事		1	式			
	直接工事費計						
V	共通仮設費		1	式			
VI	現場管理費		1	式			
VII	一般管理費		1	式			
	諸経費計						
	計						
VIII	消費税相当額		1	式			
	総合計						

[illegible]

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
I	建築主体工事						
1	直接仮設工事		1	式			
2	土工事		1	式			
3	鉄筋工事		1	式			
4	型枠工事		1	式			
5	コンクリート工事		1	式			
6	鉄骨工事		1	式			
7	屋根板金工事		1	式			
8	鋼製建具工事		1	式			
9	木建具工事		1	式			
10	家具工事		1	式			
11	ガラス工事		1	式			
	次頁に続く						

工 事 設 計 用 紙

[illegible]

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
1	直接仮設工事						
	水盛り・遣り方		154.0	m ²			
	原寸型板		152.0	m ²			
	躯体墨出し		152.0	m ²			
	仕上墨出し		152.0	m ²			
	躯体養生		152.0	m ²			
	仕上養生		152.0	m ²			
	清掃・片付け		152.0	m ²			
	引渡し前清掃		152.0	m ²			
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
1	直接仮設工事	つづき					
	桝組本足場	建地幅900mm 掛払い運搬費含む	372.0	m ²			
	H10m未満 存置3ヶ月	登り栈橋 巾木 含む					
	安全手摺	掛払い運搬費含む	60.0	m			
	存置3ヶ月						
	ネット養生	メッシュシート	372.0	m ²			
	H10m未満 存置3ヶ月						
	ローリングタワー	車庫内95.3m ²	3.0	台			
	内部足場	脚立足場 掛払い運搬費含む	56.0	m ²			
		3ヶ月相当					
	鉄骨用水平養生	メッシュシート 掛払い運搬費含む	152.0	m ²			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
2	土工事						
	根切り 機械		155.0	m3			
	床付け		242.0	m ²			
	埋め戻し 機械		89.4	m3			
	発生土運搬費（4 t・2 t 積機械積込）		65.4	m3			
	2 t 積バックホ-山積0.13m3（平積0.1m3）						
	発生土処分費		65.4	m3			
	砕石地業	RC40-0	40.4	m3			
	土間下防湿シート敷き	t0.15mm	182.0	m ²			
	土間下ポリスチレンフォーム敷き	t50mm	58.0	m ²			
	機械運搬費		1.0	式			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
3	鉄筋工事						
	異形鉄筋SD295A	D 1 0	600	k g			
	異形鉄筋SD295A	D 1 3	2, 370	k g			
	異形鉄筋SD295A	D 1 6	361	k g			
	異形鉄筋SD345	D 1 9	311	k g			
	加工組立費		3, 850	k g			
	運搬費		3, 850	k g			
	スクラップ控除		192	k g			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
4	型枠工事						
	合板型枠	一般	156	m ²			
	合板型枠	打放し	37	m ²			
	運搬費		193	m ²			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
5	コンクリート工事						
	捨てコンクリート	FC=18N/mm2 S=18	3.2	m3			
	基礎コンクリート	FC=(21+3)N/mm2 S=18	30.3	m3			
	土間コンクリート	FC=(21+3)N/mm2 S=15	26.2	m3			
	打設手間 ポンプ打ち	捨てコン	3.2	m3			
	〃	基礎コン	30.3	m3			
	〃	土間コン	26.2	m3			
	ポンプ圧送費		3.0	回			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
6	鉄骨工事						
	《1》本体鉄骨工事						
	鋼材費	9,972kg	1	式			
	副資材費	590kg	1	式			
	施工図 現寸費		9,480	kg			
	工場加工費		9,480	kg			
	工場溶接費		9,480	kg			
	工場消耗品費		9,480	kg			
	工場塗装費	錆止めJISK5674 工場2回 クレソ含	9,480	kg			
	社内検査費	製品精度検査、超音波探傷検査	9,480	kg			
	運搬費	積込～運搬（4,10t車併用）	10,000	kg			
	重機揚重費	クレーン16 t 程度	10,000	kg			
	建て方費		10,000	kg			
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
6	鉄骨工事	つづき					
	《1》本体鉄骨工事						
	現場塗装費	タッチアップ など	10,000	kg			
	現場本締め等 鉄工費		10,000	kg			
	《1》本体鉄骨工事 小計						
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
	《2》付帯鉄骨工事						
	ジャストベース工事	J200-12K(H=950) 杭なし	8.0	基			
		アンカーボルト材料費、現場固定施工費					
	ジャストベース工事	J175-12K(H=950) 杭なし	5.0	基			
		アンカーボルト材料費、現場固定施工費					
	ジャストベース工事	ベースプレート 据え付け、取扱い・運搬費	1.0	式			
		施工管理・検査諸経費					
	胴縁 材料費	C-100X50X20X2.3 @=455(縦胴縁) W有	1.0	式			
		C形鋼、角形鋼管、ほか 3815kg					
	胴縁 加工費		3630.0	kg			
	現場取付費	運搬、取付、まとめ	3630.0	kg			
	母屋 材料費	C-100X50X20X2.3 @=455(縦胴縁) W有	1.0	式			
		C形鋼、角形鋼管、オーバーライダー受ほか2769kg					
	母屋 加工費		2640.0	kg			
	母屋 取付費	運搬、取付、まとめ	2640.0	kg			
	《2》付帯鉄骨工事 小計						
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
7	屋根板金工事						
	《 本体屋根 》						
	嵌合式立平葺き W455 H32	カラーGL鋼板t0.4	201.0	m2			
		ホットメルト充填					
	コゝムスルーフィング	t1.0	201.0	m2			
	野地板	硬質木毛セメント板t25mm	201.0	m2			
	軒先唐草＊キャップ 共	カラーGL鋼板t0.4	36.5	m			
	クラハ 唐草	＊補強材工共	22.0	m			
		カラーGL鋼板t0.4					
	鼻隠し破風巻き 100+120	＊防腐剤塗装木下地共	58.5	m			
		カラーGL鋼板t0.4 糸尺≒360					
	雪止めアングル L50x50x4	＊雪止め金物 @910共	36.5	m			
		溶亜鉛メッキ 4×50 2段					
	軒樋 角樋	＊樋吊金物 @455	18.3	m			
		塩ビ 既製品					
	集水器	塩ビ 既製品 89φ用	3.0	ヶ所			
	縦樋	アルミ既製品 89φ パンツレスタイプ	12.3	m			
	エルボ	アルミ既製品	12.0	ヶ所			
	《 本体屋根 》 小計						
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
7	屋根板金工事	つづき					
	《 下屋庇屋根 》						
	嵌合式立平葺き W455 H32	カラーGL鋼板t0.4	13.2	m2			
		ホットメルト充填					
	コゝムスルーフィング	t1.0	13.2	m2			
	野地板	硬質木毛セメント板t25mm	13.2	m2			
	軒先唐草＊キャップ 共	カラーGL鋼板t0.4	11.0	m			
	クラバ 唐草	＊補強材工共	2.4	m			
		カラーGL鋼板t0.4					
	鼻隠し破風巻き 100+120	＊防腐剤塗装木下地共	13.4	m			
		カラーGL鋼板t0.4 糸尺≒360					
	壁際水切		11.0	m			
	軒樋 角樋	＊樋吊金物 @455	11.0	m			
		塩ビ 既製品					
	自在ドレイン	塩ビ 既製品 60φ用	2.0	ヶ所			
	縦樋	アルミ既製品 60φ パンツレスタイプ	8.8	m			
	エルボ	アルミ既製品	8.0	ヶ所			
	《 下屋庇屋根 》 小計						
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
7	屋根板金工事	つづき					
	《妻壁板金》						
	金属系サイディング	ニチハ金属サイディングCS型 センタースパンドU同等	176.0	m ²			
		t = 18.0 ヨコ張り					
	透湿防水シート		176.0	m ²			
	見切縁・端部カバー	ポリエステル樹脂塗装鋼板 t=0.35	212.0	m			
	土台水切	ポリエステル樹脂塗装鋼板 t=0.35	43.7	m			
	横張用スターター	GL鋼板	43.7	m			
	出隅コーナー（段出隅）	ポリエステル樹脂塗装鋼板 t=0.35	17.6	m			
	目地ジョイナー	段目地	71.8	m			
	ケミカル面戸	段ハッキン	35.2	m			
	《妻壁板金》小計						
	運搬費		1.0	式			
	荷揚げ費		1.0	式			
	法定福利費		1.0	式			
	小計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
7	屋根板金工事	つづき					
	《アルミ庇工事》						
	庇 1 D900 x W1800	*先付けB・N共 取付工事費共	1.0	カ所			
		アルフィン庇 AD1-T *シルバー・ステンカラー					
		先端化粧樋 取付金物					
	庇 2 D500 x L4000	*先付けB・N共 取付工事費共	3.0	カ所			
		アルフィン庇 AD2-T *シルバー・ステンカラー					
		先端化粧樋 取付金物					
	取付施工費		1.0	式			
	運搬費		1.0	式			
	法定福利費		1.0	式			
	《アルミ庇工事》 小計						
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
8	鋼製建具工事						
	AD-1 片開きフラッシュドア	W900*H2500	1.0	箇所			
	AW-1 引違い窓(4枚建て)	W3200*H2100 可動網戸	1.0	箇所			
	AW-2 引違い窓(4枚建て)	W3200*H1200 可動網戸	1.0	箇所			
	AW-3 引違い窓	W1800*H1200 可動網戸	2.0	箇所			
	AW-4 内倒し窓	W900*H900 オペレーター	4.0	箇所			
	AW-5 たてすべり出し窓	W600*H900 固定網戸	4.0	箇所			
	取付調整費		1.0	式			
	運搬費		1.0	式			
	法定福利費		1.0	式			
	AD-2 重量カー片開きフラッシュドア	W880*H2000	1.0	箇所			
	取付調整費		1.0	式			
	運搬費		1.0	式			
	法定福利費		1.0	式			

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
8	鋼製建具工事	つづき					
	TB-1 トイレブース	W1745*H2000	1.0	箇所			
	TB-2 トイレブース	W900*H2000	1.0	箇所			
	取付調整費		1.0	式			
	運搬費		1.0	式			
	法定福利費		1.0	式			
	OSD-1 オーバースライダー	W3000*H3000 軽量スチールタイプ	3.0	箇所			
	取付調整費		1.0	式			
	運搬費		1.0	式			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
9	木製建具工事						
	WW-1 障子戸(引違い4本建て)	W3230 H2115	1	カ所			
		スプ°ルス ワーロンプ°レート t 2					
	WW-2 障子戸(引違い4本建て)	W3230 H1215	1	カ所			
		スプ°ルス ワーロンプ°レート t 2					
	WD-1 格子框戸(引違い2本建て)	W1600 H2000	1	カ所			
		スプ°ルス					
	WD-2 物入フラッシュ戸(折戸2本建て)	W800 H2000	1	カ所			
		タモ合板					
	WD-3 物入フラッシュ戸(折戸4本建て)	W835 H704	1	カ所			
		スプ°ルス					
	WD-4 額入りフラッシュ戸(片引き)	W750 H2000	1	カ所			
		ボ°リ合板					
	運搬・取付費		1	式			
	法定福利費		1	式			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
10	家具工事						
	WF-1 下足箱 ポリ合板 メラミン	1100x350x1160	2	カ所			
	WF-2 TV台 ポリ合板 メラミン	1600x750x500	1	カ所			
	WF-3 吊戸棚 ポリ合板	1600x400x400	1	カ所			
	WF-4 収納 ポリ・メラミン	1600x350x2000	1	カ所			
	木製棚 スプルス	3400 x 850 x 2300	1	カ所			
		車庫					
	防護服掛け スプルス	45x90x7700	1	カ所			
		SUS フックとも					
	洗面カウンター ポストフォーム	850*600	1	カ所			
	ラインク* ポストフォーム	D150*3000*2本加工	1	式			
	ラインク* ポストフォーム	D300*900加工	1	式			
	キッチンユニット		1	式			
	レンジフード	V-602K8、P-18VS4、P-3220KP2 同等	1	式			
	運搬・取付費		1	式			
	法定福利費		1	式			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
11	ガラス工事						
	型板4mm	～2.180㎡	10.9	㎡			
	網入り磨きワイヤ-6.8mm	～2.180㎡	0.7	㎡			
	FL5+A6+型4	～2.000㎡	7.2	㎡			
	FL5+A6+FL5	～2.000㎡	3.4	㎡			
	アクリルワロン2.0	～2.000㎡	12.0	枚			
	FL3+A6+型4	600*500	8	枚			
	シリコンシーリング [※]	6*6	80.0	m			
	シリコンシーリング [※]	8*8	127.0	m			
	防火シリコンシーリング [※]	6*6	6.6	m			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
12	防水工事						
	《外部》						
	コーキング 変成シリコン	20 x 10	103.0	m			
		外部 サッシ廻り 屋根水切り					
	《内部》						
	化粧ケイカル板目地 シリコン	SR-1 シリコン（1成分形）10*10	34.0	m			
	取り合いシール シリコン	SR-1 シリコン（1成分形）10*10	47.7	m			
		家具 流し ラインング他					
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
13	タイル・左官工事						
	《床》						
	鉄骨ベース下 レベルモルタル	t=50 運搬共	30.0	m			
		無収縮モルタル					
	布基礎天端押え		49.2	m			
	コンクリート金コテ押え 1回	鋼製床面	53.0	m2			
	コンクリート金コテ押え 2回	クリアメント下地面	92.9	m2			
	コンクリート金コテ押え 2回	犬走りコンクリート面	30.8	m2			
	モルタル埋め	サッシ 鉄骨胴縁下	51.3	m2			
		w=100 t=30					
	タイル張り □300 9mm	モルタル下地共	3.3	m2			
	巾木 タイル巻き上げ		5.5	m			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
14	木工事						
	WPCフローリング 12mm	木下地	11.7	m2			
		玄関 待機室					
	ラワン合板12mm	木下地	11.8	m2			
		WC 押入れ 物入れ					
	玄関上り框 50x90	集成材(堅木)	3.7	m			
	畳寄せ 25x50	木加工 巾キ	10.3	m			
		待機室					
	枠加工 WD-1 引違い建具	木加工 巾キ	7.2	m			
		待機室入り口					
	枠加工 WD-2 引違い建具	木加工 巾キ	21.6	m			
		押入れ					
	枠加工 WD-3 両開き建具	木加工 巾キ	3.1	m			
		物入れ					
	枠加工 WD-1' 片引き戸	木加工 巾キ	9.2	m			
		トイレ入り口					
	枠加工 WW-1 2 引違い障子戸	木加工 巾キ	20.2	m			
		待機室					
	額縁 (アルミ建具部分)	木加工 巾キ	62.2	m			
	廻縁	木加工 巾キ	22.4	m			
		待機室					
	天井見切り	木加工 巾キ	3.0	m			
		流し上部					
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
14	木工事						
	押入れ 見切縁 15x15程度	木加工 シカキ	50.8	m			
		押入れ 物入れ					
	トイレ壁見切り	木加工 シカキ 10x45	8.5	m			
	押入	中段、枕棚	3.0	組			
	ライニング ステンレス下地	木加工	5.0	m			
	棚板集成材 t =25	800 x 800 塗装品	1.0	枚			
	棚 鉄骨下地	L=10.6m 6連	1.0	式			
	3段 WHD=1800*1800*750	車庫					
	幕板 90x45	木加工 シカキ	8.4	m			
	防護服掛け	車庫					
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
15	金属工事						
	軒天 軽量鉄骨天井下地組	25型	56.4	m2			
	室内 軽量鉄骨天井下地組	19型	153.0	m2			
		振れ止め仕様					
	室内 軽量鉄骨天井下地組	19型	2.4	m2			
	下がり天井下地	流し上部					
	外壁回り 軽量鉄骨19型M ^{ハーフ} カシ	ハンカ ^{ハーフ} クリップ ^{ハーフ}	127.0	m2			
	鉄骨胴縁縦						
	間仕切壁 LGS90型	間仕切壁	51.3	m2			
	間仕切壁 LGS90型	防火区画壁	50.3	m2			
	間仕切壁 LGS50型	柱型	3.3	m2			
	開口補強 t = 1.6	木製建具補強	27.2	m			
	乾式二重床組	万協システムフロー ^ア ー(同等品)	48.6	m2			
		支持脚+パ ^ハ ーティクルボ ^ア ード ^ア 20+野地合板12.5					
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
16	内装工事						
	<<天井>>						
	フレキシブルボード t=5mm	目透しジョイナー(亜鉛メッキ)	46.4	m2			
	有孔フレキシブルボード t=5mm	目透しジョイナー(亜鉛メッキ)	10.0	m2			
	塩ビコ型ワレ5mm		129.0	m			
	ケイ酸カルシウム板 t=6mm	目透しジョイナー(亜鉛メッキ)	97.2	m2			
		車庫					
	塩ビコ型ワレ6mm		39.6	m			
		車庫					
	石膏ボード9.5mm		14.6	m2			
		玄関 トイレ 流し					
	化粧石膏ボード9.5mm(木目)		31.5	m2			
		休憩室					
	塩ビコ型ワレ9.5mm		17.8	m			
	押入れ用石膏ボード9.5mm		19.3	m2			
		押入れ 物入れ					
	ビニルクロス張り AAクラス	天井	12.3	m2			
		玄関 トイレ 休憩室					
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
16	内装工事						
	<<壁>>						
	石膏ボード12.5mm		81.7	m2			
		玄関 トイレ 休憩室					
	耐火壁	強化石膏15+15 強化石膏15+ケイカル10	101.0	m2			
		界壁 屋根裏まで					
	ケイカル板10mm	目透しジョインナー(亜鉛メッキ)	89.0	m2			
		車庫					
	押入セット 米ツガ程度		1.0	ヶ所			
		押入					
	化粧ケイカル板	目透し H=1.15	10.0	m2			
		トイレ					
	キッチンパネル	化粧ケイカル同等	3.4	m2			
		流し					
	ビニルクロス張り AAクラス	壁	81.7	m2			
		玄関 トイレ 休憩室					
	<<巾木>>						
	塩ビ巾木 H60		8.5	m			
		トイレ					
	《床》						
	ビニル床シート2.5mm		4.8	m2			
		トイレ					
	スライ畳50		18.0	枚			
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

[illegible]

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
17	塗装工事						
	《外部》						
	軒天 EP-G塗	フレキシブルボード面	56.4	m2			
		下地処理共					
	《内部》						
	天井 EP-G塗	ケイ酸カルシウム板面	97.2	m2			
		車庫					
	壁 EP-G塗	ケイ酸カルシウム板面	89.0	m2			
		車庫					
	木材保護塗料塗り	W= ～75	59.3	m			
		見切り 押縁					
	木材保護塗料塗り	W= ～160	137.0	m			
		框 枠 額縁					
	鉄部SOP	□100	79.2	m			
		車庫棚					
	木材保護塗料塗り	W= ～75	60.0	m			
		車庫棚					
	コンクリート用クリアペイント	下地処理 共	92.9	m2			
		車庫					
	鉄骨部 結露防止	ケツロイン同等 ローラー	400.0	m2			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
18	雑工事						
	SUSフック	防護服掛け PT-283-SUS同等	40.0	ヶ所			
	ライング [°] SUS	w－100	2.1	m			
		流し					
	ライング [°] SUS	w－100	1.7	m			
		トイレ					
	壁面エアコンスリーブ [°]	樹脂製100φ 設置共	1.0	カ所			
		外：SUSキャップ [°] 内：樹脂キャップ [°]					
	銘板 ステンレス箱文字300角	安曇野市消防団第10分団第1部 15文字	15.0	文字			
	ロールスクリーン	1600*2100 取付費含む	2.0	ヶ所			
	AW-01	防災 遮光2級					
	ロールスクリーン	1600*1200 取付費含む	2.0	ヶ所			
	AW-02	防災 遮光2級					
	ロールスクリーン	1000*600 取付費含む	4.0	ヶ所			
	AW-05	防災 遮光2級					
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
	建築 別紙明細書						
	別紙①-1						
	鋼材費						
	柱 構造用角形鋼管	BCR295 □－200×200×12	3,009.0	kg			
	柱 構造用角形鋼管	BCR295 □－175×175×6	694.0	kg			
	梁RG1 H型鋼	SN400B H－300×150×6.5×9	224.0	kg			
	梁RG2 H型鋼	SN400B H－250×125×6×9	302.0	kg			
	梁RG3 H型鋼	SN400B H－200×100×5.5×8	219.0	kg			
	梁RG4 H型鋼	SN400B H－194×150×6×9	777.0	kg			
	梁RG5 H型鋼	SN400B H－350×175×7×11	449.0	kg			
	梁RG6 H型鋼	SN400B H－244×175×7×11	531.0	kg			
	梁RB1 H型鋼	SS400 H－200×100×5.5×8	184.0	kg			
	梁RB2 H型鋼	SS400 H－175×90×5×8	713.0	kg			
	梁CG 構造用角形鋼管	STKR400 □－100×100×4.5	64.6	kg			
	次頁へ続く						

工事設計用紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
	建築 別紙明細書						
	別紙①-1						
	鋼材費 つづき						
	□100 構造用角形鋼管	STKR400 □－100×100×3.2	102.0	kg			
	CT100	SS400 CT－100×100×5.5×8	6.6	kg			
	TB1 構造用角形鋼管	SS400 H－200×100×5.5×8	624.0	kg			
	TB1A 構造用角形鋼管	SS400 H－194×150×6×9	490.0	kg			
	吊り	SS400 C－100×50×20×3.2	7.5	kg			
	嵩上げ材	STKR400 □－100×100×2.3	122.0	kg			
	嵩上げ材	SSC400 C－100×50×20×2.3	71.2	kg			
	次頁へ続く						

工事設計用紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
	建築 別紙明細書						
	別紙①-1						
	鋼材費 つづき						
	ブレース	SN400B M14 TB付	226.0	kg			
	ブレース	SN400B M12 TB付	15.7	kg			
	通しダイアプレート	SN490C PL-16	199.0	kg			
	内ダイアプレート	SN490B PL-16	43.4	kg			
	GPL／リップPL	SS400 PL-6	215.0	kg			
	スプライスプレート	SS400 PL-9	498.0	kg			
	母屋プレート	SS400 PL-4.5	185.0	kg			
	別紙①-1 小計		9,972.0	kg			

工事設計用紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
	建築 別紙明細書						
	別紙①-2						
	副資材費						
	高力ボルト	S10T M16	238.0	kg			
		792ヶ					
	高力ボルト	S10T M20	64.1	kg			
		168ヶ					
	中ボルト	F4、8T M12×35	197.0	kg			
		1872本×0.10kg					
	中ボルト	F4、8T M12×140	10.5	kg			
		50本×0.20kg					
	仮ボルト	F4、8T M16・M20	80.6	kg			
		320ヶ×0.40kg					
	別紙①-2 小計		590.2	kg			

工事設計用紙

[illegible]

工事設計用紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
	建築 別紙明細書						
	別紙①-4						
	母屋材料費						
	母屋	SSC400 □－100×100×3.2	752.0	kg			
	母屋	SSC400 C－100×50×20×2.3	1,678.0	kg			
	母屋	SSC400 C－75×45×15×2.3	227.0	kg			
	母屋用ネコピース	PL-4.5×80×165	112.6	kg			
	別紙①-4 小計		2,769.6	kg			

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
Ⅱ	電気設備工事						
1	幹線設備工事		1	式			
2	電灯コンセント設備工事		1	式			
3	弱電設備工事		1	式			
	項目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
1	幹線設備工事						
	引込開閉器盤	屋根付 防水1扉1窓	1.0	面			
	電線管	HIVE36Φ	3.5	m			
	電線管	可とう電線管 F38	1.5	m			
	電線管 支持材及び附属材	引込支持金具他	1.0	式			
	配線用遮断器	BBW 350S5K	1.0	台			
	配電盤	L-1 BN5105R	1.0	面			
	配電盤	BFK-50P SB2P2E50AF/20A	4.0	台			
	防火区画貫通処理	50φ	2.0	ヶ所			
	電線	EM-CET 14mm2	20.0	m			
	電線	EM-IE 5.5mm	20.0	m			
	防雨引込カバー		2.0	ヶ所			
	中部電力 申請・検査費		1.0	式			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
2	電灯コンセント設備工事						
	照明器具 A		3.0	台			
	照明器具 B		9.0	台			
	照明器具 C		2.0	台			
	照明器具 D		1.0	台			
	照明器具 E		3.0	台			
	照明器具 F		1.0	台			
	照明器具 G		1.0	台			
	照明器具 H		1.0	台			
	照明器具 I		2.0	台			
	電線	EM-EEF 1.6-2C	20.3	m			
	電線	EM-EEF 1.6-3C	270.0	m			
	電線	EM-EEF 2.0-3C	91.0	m			
	次頁に続く						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
2	電灯コンセント設備工事	つづき					
	電線管	PF16Φ 2重管	5.0	m			
	ジョイントBOX	VVF用 大	24.0	個			
	露出BOX	一方出	1.0	個			
	位置BOX	102*102*44 P共	24.0	個			
	位置BOX SW BOX	117*182*44 P共	2.0	個			
	埋込型SW 大角型	1P15A×1 P共	1.0	組			
		1P15A×3 PL×1 P共	1.0	組			
		1P15A×4 PL×2 P共	1.0	組			
		1P15A×6 PL×2 P共	1.0	組			
	埋込型コンセント 大角型	2P15A接地端子付 P共	2.0	組			
	埋込型コンセント 大角型	2P15A×2 接地極・接地端子付 P共	15.0	組			
	埋込型コンセント 大角型	2P15A/20A 兼用接地極・接地端子付P共	2.0	組			
	200V						
	防水コンセント（屋外露出用）	2P15A抜け止め3個口 接地端子付	2.0	組			
	次頁に続く						

工事設計用紙

[illegible]

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
3	弱電設備工事						
	UHF平面アンテナ	U2WL20	1.0	台			
	電線	EM-S5C-FB	12.7	m			
	電線 防災無線用	5D-2V 端末処理別途	15.0	m			
	電線管	PF16Φ 2重管	23.3	m			
	直列ユニット 端末	1端子接栓形	1.0	組			
	電話ノズル P共		3.0	組			
	簡易型無線式 連動感知器	煙感知器 親機	1.0	台			
	簡易型無線式 連動感知器	感知器（定温型） 子機	2.0	台			
	位置BOX	102*102*44 P共	3.0	個			
	入線カバー		3.0	個			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

[illegible]

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
1	衛生器具設備工事						
	洋風大便器	ハ°ブリックコンパ°クト便器・タンク	1.0	組			
		CS597BMS SH596BAYR					
		TCF5830AUS (ウォッシュレットア°リコットP AP2A)					
		リモコン乾電池式					
	紙巻器	木製手摺棚別体タイ°	1.0	組			
		収納付 YHBS603FB					
	ストール小便器	床置小便器 UFH507CR	1.0	組			
		フラッシュバ°ルバ° TG600PL					
	洗面器	アンタ°ーカウンターフレーム式L546U	1.0	組			
		台付自動水栓 (単水栓) TEN41A					
		床排水金物 T7SW1					
	洗面器用カウンター	マーブ°ライトカウンター ML60	1.0	組			
		600L 2方エ°ロン 固定用ブラケット x 2					
	化粧鏡	YM4560F	1.0	枚			
	タオル掛	YT404KR	1.0	個			
	流し用水栓	吐水切替・壁取付タイ°	1.0	個			
		TKS053116J					
	万能ホーム水栓	T200ESUN13	1.0	個			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
2	給水設備工事						
	量水器15A	量水器（貸与） 1組（分岐工事に含む）					
		止水栓・耐寒樹脂製量水器BOX					
	本管分岐工事	25A-20A 1式（分岐工事に含む）					
	地下式不凍栓	20 A x 600 L MT - 2	3.0	ヶ所			
	全上ボックス	V C -6	3.0	ヶ所			
	不凍水栓柱	150A x 1500 L D-XキューブⅢ	1.0	ヶ所			
	水道用耐衝撃塩ビ管	H I V P 20 A 埋設	15.0	m			
	水道用内外面ライニング鋼管	VD20 A 埋設	4.0	m			
	管理設費	サントクッション	1.0	式			
	水道用内面ライニング鋼管	VB20 A 屋外架空	2.0	m			
	断熱工事	ラッキング 共	1.0	式			
	水道用内外面ライニング鋼管	V D 20 A 便所	7.0	m			
	水道用内外面ライニング鋼管	V D 20 A 屋内一般	3.0	m			
	水道用内面ライニング鋼管	VB20 A 便所	1.0	m			
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

[illegible]

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
3	給湯設備工事						
	ガス給湯器	寒冷地仕様	1.0	台			
		屋外壁掛形給湯専用16号					
		LPG34.1KW (29,300Kcal/h					
		台所リモコン (配線共)					
		排気カバー 配管カバー					
		(RUXC-A1610W)					
	地下式不凍栓 湯用	20A x 600L MT-2	1.0	ヶ所			
	全上ボックス	VC-6	1.0	ヶ所			
	水道用耐熱内外面ライニング鋼管	HTLP20A 埋設	3.0	m			
	管理設費	サントクッション	1.0	式			
	断熱工事		1.0	式			
	水道用耐熱内面ライニング鋼管	HTLP20A 屋外架空	2.0	m			
	断熱工事	ラッキング 共	1.0	式			
	水道用耐熱内面ライニング鋼管	HTLP20A 屋内一般	6.0	m			
	断熱工事		1.0	式			
	仕切弁 JIS10K	20A 給湯器用	1.0	個			
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

[illegible]

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
4	ガス設備工事						
	LPGガス供給装置		1.0	式			
	マイコンガスメーター	貸与					
	圧力調整器	貸与					
	ガスボンベ	貸与					
	防倒チェーン						
	ガスロック	GC15	3.0	個			
	SUS・FJ L=300	20A 給湯器用	1.0	個			
	ガス漏れ感知器	LPG用	1.0	個			
	圧力配管用炭素鋼鋼管	白GP15A 屋外架空	3.0	m			
	塗装工事		1.0	式			
	圧力配管用炭素鋼鋼管	白GP15A 屋内一般	2.0	m			
	穴明・補修		1.0	式			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
5	排水設備工事						
	枳類	詳細枳リスト参照					
	T1 塩ビ小口径枳 トラップ 枳	起点トラップ 75-200 防護ハット	1.0	ヶ所			
	1 塩ビ小口径枳	90L 100-100-150 防護ハット	1.0	ヶ所			
	2 塩ビ小口径枳	45Y 75-100-100-150防護ハット	1.0	ヶ所			
	3 公共下水道取付枳に接続	マルチタイプ 150-200 H=1500	1.0	ヶ所			
	下水道本管分岐工事	200A-150A	1.0	式			
	硬質塩化ビニル管	V P 100 A 埋設	12.0	m			
	硬質塩化ビニル管	V P 75 A 埋設	2.0	m			
	管理設費	サントクッション	1.0	式			
	床上掃除口（塩ビシート用）	C0VU100	1.0	個			
	床上掃除口（塩ビシート用）	C0VU75	1.0	個			
	硬質塩化ビニル管	V P 100 A 便所	4.0	m			
	硬質塩化ビニル管	V P 75 A 便所	4.0	m			
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

[illegible]

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
6	換気設備工事						
	WF1 壁取付換気扇	250φ 564CMH	2.0	台			
		木彫格子タイプ 電気式シャッター					
		不燃枠 ステンレスウェザーカバー					
		コントロールスイッチ					
	RF1 レンジフード	本体建築工事	1.0	台			
		ステンレス深型フード150φ キャンタリー 防虫網付					
	EX1 空調換気扇	2パイプタイプ	2.0	台			
		風量給気強/弱87/51CMH					
		風量排気強/弱100/60CMH					
		ステンレス深型フード100φ キャンタリー 防虫網付					
	FE1 ダクト用天井埋込形換気扇	トイレ用 175cmH 低騒音型 電気シャッター付き	1.0	台			
		ステンレス深型フード100φ キャンタリー 防虫網付					
	OA1 自然吸気口	角型 壁取付形 100φ	2.0	台			
		ステンレス深型フード100φ キャンタリー 防虫網付					
	スパイラルダクト	100φ 隠蔽	9.0	m			
	スパイラルダクト	150φ 隠蔽	1.0	m			
	断熱工事	100φ GW25mm	1.0	式			
	断熱工事	150φ GW50mm	1.0	式			
	開口・補強		1.0	式			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

[illegible]

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
7	給排水取出工事						
	A 給水工事						
	給水本管分岐工事	25A-20A	2.0	m			
	ポリエチレン管2層管（1種）φ20		2.0	個			
	水道ポリエチレン管金属継手						
	フレキシブル接手（SSP）φ20		1.0	個			
	停水用伸縮ボール止水栓		1.0	個			
	φ20mm x φ13φ蝶ハットバルブ交換式	安曇野市R3					
	HIVP φ25 直管 4.0m		1.0	本			
	水道用耐衝撃硬質塩化ビニール管継手	HI チーズ 25 x 20	1.0	個			
	MCユニオン	φ25	1.0	個			
	鋳鉄製量水器BOX	安曇野市R3	1.0	基			
	φ13・φ20鋳物製耐寒蓋安曇野市型						
	埋設シート（市道給水管用）	安曇野市R3	2.5	m			
	W=75mm青地白文字2倍折込						
	水道用識別マーカ	安曇野市R3	1.0	個			
	労務費						
	ポリエチレン管布設（据付工）	φ20設置	5.0	m			
	ポリエチレン管布設（継手工）	φ20設置	2.0	口			
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
7	給排水取出工事						
	A 給水工事	つづき					
	鋼管 小口径管布設（人力）据付工	20mm設置	1.0	m			
	鋼管 小口径管ねじ込接合	φ 20mm	2.0	口			
	ポリエチレン管切断	20mm	1.0	口			
	止水栓取付	PP用呼び径13mm	1.0	ヶ所			
	止水栓のみ取付						
	量水器取付（ねじ込み接合）	呼び径13mm標準メーター	1.0	ヶ所			
	BOXのみの取付						
	硬質塩化ビニル管布設（据付工）	φ 25mm設置	1.0	m			
	硬質塩化ビニル管布設（TS継手工）	φ 25mm設置	3.0	口			
	硬質塩化ビニル管切断	25mm	1.0	口			
	圧着止水工	塩ビ φ 25mm	1.0	ヶ所			
	管明示シート工		3.0	m			
	舗装版切断	アスファルト舗装版15.0cm以下	10.0	m			
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
7	給排水取出工事						
	A 給水工事	つづき					
	バックホーによる舗装版直接掘削・積込	小型バックホー山積0.13m3(平積0.1m3))	3.0	m ²			
	0cmを超え10cm以下						
	管路掘削 (バックホー掘削積込)	小型バックホー山積0.13m3(平積0.1m3))	3.0	m ³			
	管路埋戻 (機械埋戻)	小型バックホー山積0.13m3(平積0.1m3))	1.0	m ³			
	砂						
	管路埋戻 (機械埋戻)	小型バックホー山積0.13m3(平積0.1m3))	2.0	m ³			
	発生土						
	路盤工 1.8m未満 (タンバ)	厚さ12cm 下層路盤(t/20cm)	3.0	m ²			
	路盤工 1.8m未満 (タンバ)	厚さ12cm 上層路盤(t/15cm)	3.0	m ²			
	アスファルト舗装工 (人力施工)	⑤アスファルト混合物 (密粒度 (13F))	3.0	m ²			
	車道及び路肩 舗装厚3cm	プライムコート					
	発生土運搬費 (4t・2t 積機械積込)	DID区間無7.0Km以下	3.0	m ³			
	2t 積バックホー山積0.13m3 (平積0.1m3)						
	アスファルト塊・コンクリート塊運搬費	7.0Km以下	0.1	m ³			
	As塊・Co塊 (無筋) バックホー山積0.13m3 (平積0.1m3)						
	残土処分費		1.0	m ³			
	処分費As掘削廃材	中信 (2) 中間処理場	0.3	t			
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

[illegible]

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
7	給排水取出工事						
	B 排水工事						
	資材費						
	メカロック支管	φ 200-150mm	1.0	個			
	取付管用両受け直管	VU φ 150m/mゴム輪受口L=4.0m	2.0	本			
	自在曲管	φ 150 0° SRFゴム輪受口	1.0	個			
	下水道用接手硬質塩ビ管用自在曲管	φ 150 60° SRFゴム輪受口	1.0	個			
	公共枥（塩ビ管用マルチ）	φ 200x150H=2.0m横型	1.0	個			
	保護蓋	鋳物製T-8 φ 200mm	1.0	個			
	全上台座	再生プラスチック製	1.0	個			
	保護鉄蓋用内蓋	樹脂製 φ 200（ゴム付凹：フラットタイプ）	1.0	枚			
	下水道用埋設表示シート	W=400タイプⅡ	5.0	m			
	労務費						
	支管取付工	本管：硬質塩化ビニル管 φ 200mm	1.0	ヶ所			
	特殊接合材						
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
7	給排水取出工事						
	B 排水工事						
	取付管布設工（硬質塩化ビニル管）	ゴム輪受口 φ150mm	5.0	m			
	枺設置工（塩化ビニル製）	深1.5m以下	1.0	ヶ所			
	蓋設置工 枺用	鋳鉄製防護蓋	1.0	ヶ所			
	舗装・土工事						
	舗装版切断	アスファルト舗装版15cm以下	8.0	m			
	舗装版破碎積込	小規模土工	1.0	m ²			
	機械掘削工	バックホー	10.0	m ³			
	小型バックホー山積0.13m ³ （平積0.1m ³ ）						
	砂基礎工（洗浄砂）	市場単価 機械施工	2.0	m ³			
	機械投入埋戻工（バックホー）	再生クラッシャーラン（40mm以下）	8.0	m ³			
	小型バックホー山積0.13m ³ （平積0.1m ³ ）						
	下層路盤（車道・路肩部）	1層施工200mm	4.0	m ²			
	上層路盤（車道・路肩部）	1層施工120mm	4.0	m ²			
	表層（車道・路肩部）	30mm密粒度アスファルト混合物（20）	4.0	m ²			
	1.4m未満（1層当り平均仕上り厚50mm以下）						
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
7	給排水取出工事						
	B 排水工事						
	発生土運搬費（4 t・2 t 積機械積込）	DID区間無7.0Km以下 1.3日	10.0	m ³			
	2 t 積バックホ-山積0.13m ³ （平積0.1m ³ ）						
	発生土運搬費（4 t・2 t 積機械積込）	DID区間無7.0Km以下 1.69日	0.5	m ³			
	2 t 積バックホ-山積0.13m ³ （平積0.1m ³ ）						
	発生土処分費		10.0	m ³			
	処分費As掘削廃材	中信(2)中間処理場	0.5	m ³			
	たて込み簡易土留建込工（両側分）	掘削深3.0m以下	4.0	m			
	たて込み簡易土留引抜工（両側分）	掘削深3.0m以下	4.0	m			
	たて込み簡易土留賃料・損傷費	日数計算	1.0	式			
	ポンプ運転工	口径50mm	1.0	日			
		作業時排水（発電機）					
	B 計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
7	給排水取出工事						
	C 給排水取出舗装本復旧工事						
	舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	10.0	m			
	舗装版破碎積込	小規模土工	8.0	m ²			
	不陸調整	人力	8.0	m ²			
	表層（車道・路肩部）	30mm密粒度アスファルト混合物(20)	8.0	m ²			
	1.4m未満（1層当たり平均仕上がり厚50mm以下）50mm						
	土砂等運搬		0.5	m ³			
	小規模バックホー山積0.13m3（平積0.1m3）無し7.0Km以下						
	処分費						
	処分費As掘削廃材		1.0	t			
	共和アスコン（株）安曇野市穂高牧622-5						
	土工機械運搬（往復）		1.0	回			
	バックホー油圧式クローラ型0.13m3排出ガス対策型						
	C 計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
IV	外 構 工 事						
1	舗装工事		1.0	式			
2	雨水排水工事		1.0	式			
3	橋梁部工事		1.0	式			
4	フェンス工事		1.0	式			
5	ホースター設置工		1.0	式			
	項目計						

工 事 設 計 用 紙

[illegible]

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
1	舗装工事						
	A 市道補修など						
	舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	90.0	m			
	舗装版破碎積込	小規模土工	75.0	m ³			
	不陸調整	人力	75.0	m ³			
	表層（車道・路肩部）		75.0	m ³			
	1.4m未満（1層当たり平均仕上がり厚50mm以下）50mm						
	30mm密粒度アスファルト混合物（20）						
	土砂等運搬		3.5	m ³			
	小規模バックホー山積0.13m ³ （平積0.1m ³ ）無し7.0Km以下						
	処分費	As掘削廃材	3.5	t			
	処分費As掘削廃材	中信（2）中間処理場					
	碎石敷き工	t15cm C-40	150.0	m ²			
	工事用						
	A計						
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
1	舗装工事						
	B 構内舗装						
	土工機械運搬（往復）	設備工事に含む 1式					
	路盤工 t=20cm RC-40	上層路盤 タンパ	550.0	m2			
	アスファルト舗装（機械）	車道及び路肩 3.0m<b 舗装厚さ5cm	432.0	m2			
		密粒度20F再生材混入率50%以下 フライムコート					
	砕石敷き工	t15cm C-40 タンパ	90.0	m2			
	不陸整正	ミニバックホー 振動ローラー	550.0	m2			
	発生土運搬費（4 t・2 t 積機械積込）	DID区間無7.0Km以下	70.0	m ³			
	2 t 積バックホー山積0.13m3（平積0.1m3）						
	発生土処分費		70.0	m ³			
	B計						
	次頁へ続く						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
1	舗装工事						
	C 境界ブロックなど						
	歩車道境界ブロック工	コンクリート縁石150*170*200*600	23.2	m			
		基礎コン+砕石含む					
	境界ブロック工	コンクリート縁石120*120*600	5.4	m			
		基礎コン+砕石含む					
	路盤工	t15cm C-40 タンパ	9.0	m2			
	捨てコンクリート	FC=18N/mm2 S=18	0.3	m3			
	打設手間	捨てコン	0.3	m3			
	ポンプ圧送費		2.0	回			
	C計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
2	雨水排水工事						
	排水構造物(U型側溝) 240	L=2000mm 1000kg/個以下	60.0	m			
		据付(K9=1.00)					
	横断OSU側溝	300 x 300 ホルト固定式	8.0	本			
	OS横断グレーチング	300型 コム付	15.0	枚			
	集水桝設置工	450型 コンクリート会所桝	10.0	カ所			
	グレーチング設置	SUSグレーチング 桝ふた	2.0	カ所			
		450型用					
	雨水排水管布設	VP φ 100 砂巻 据付	40.0	m			
	ハックホ-床堀 (小規模土工)	クロー-後方型超小旋回 山0.28m3 平0.2m3	40.0	m3			
	浸透碎石工	ハックホ- 山0.28m3 平0.2m3 S-30	30.0	m3			
	不織布敷き込み		20.0	m ²			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
3	橋梁部工事						
	改修水路工						
	既設水路撤去処分	既存橋梁部分8.0m	2.0	m3			
	床堀		6.0	m3			
	基面整正		8.0	m2			
	基礎砕石工	RC-40 t15cm	8.0	m2			
	基礎コンクリート工	FC=18N/mm2 S=18	3.2	m3			
	横断用自由勾配側溝工	500*700 耐荷重25t	7.2	m			
	グレーチング設置工	300型 ボルト固定 細目	4.0	枚			
	砕石敷き込み		6.0	m3			
	アスファルト	舗装工事に含む					
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

番号	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
4	フェンス工事						
	フェンス	朝日UN同等 H800	87.0	m			
	掘削		23.0	m ³			
	砕石		6.0	m ³			
	埋戻し		17.0	m ³			
	捨てコンクリート	FC=18N/mm2 S=18	2.0	m3			
	合板型枠	打放し	150	m ²			
	基礎コンクリート	FC=(21+3)N/mm2 S=18	30.3	m3			
		水路部H200加算					
	鉄筋 D10	295A	246.0	k g			
	鉄筋 D13	295A	138.0	k g			
	ガードポール	設置手間含む	12.0	本			
	ポンプ圧送費		1.0	回			
	捨てコン 打設手間		2.0	m3			
	基礎コン 打設手間		15.6	m ³			
	細目計						

工 事 設 計 用 紙

[illegible]

現 場 説 明 書

安曇野市 総務部 財産管理課 施設経営担当

1. 件名（工事名称）

令和4年度 安曇野市消防団第10分団第1部統合詰所新築工事

2. 工事場所： 安曇野市 穂高北穂高

3. 工事概要： 消防団統合詰所の新築工事（鉄骨造平屋建、延べ面積 151.65 m²） 外構工事（敷地駐車場AS舗装、U字溝設置、水路部分橋梁設置、 ホースタワー設置、フェンス設置）

4. 一般事項について

(1) 現場説明会

本件の内容は、現場、入札心得、入札公告、特記仕様書、設計図書、安曇野市建築工事の手引等関連する仕様書類、長野県建設工事標準請負契約約款に基づき市が定める契約書（案）及び現場説明書（以下「設計図書等」という。）によるものとし、現場説明会は実施しない。

(2) 設計図書等に対する質問及び回答について

設計図書等に関する問い合わせは、「入札公告」記載のとおりとし、入札執行が完了するまでの間、本件に関しての面談又は電話（ただし、指定の問い合わせ先は除く。）等は一切認めない。

(3) 工事費内訳書の提出

入札時の工事費内訳書提出については「入札公告」による。

(4) 工事費内訳書記載数量は参考数量とする。

5. 本工事における特記事項

(1) 工事用地等

本工事に必要な用地は、以下のとおり。

使用目的	使用場所・面積
資材置場	敷地内
駐車場	同上敷地
現場事務所	同上敷地

(2) 排水への対応

本工事施工に伴う排水は、沈殿処理・Ph 管理等の各法令を守り、自然環境等へ悪影響を及ぼすことのないよう適正に処理し、特に指示のある場合を除き近傍の公共用水域又は排水路等に排水する。また、排水路等は、常に適切な維持管理を行い、従前の機能を損なわないようにすること。ただし、周辺水路についての排水は、管理者と協議のうえ、同意を得ること。

- (3) 工事着手前に事前のお知らせをおこなうこと。また看板等を設置して、工事内容の周知を行うこと。
- (4) 夜間、早朝及び休日での施工を実施する場合は危機管理課・監理者・監督員と打合せを行い、監理者・監督員および危機管理課の承諾を得たのちに、必要な場合は近隣への事前通達のうえ施工すること。
- (5) 周辺施設利用者及び周辺住民の安全に十分配慮すること。
- (6) 新型コロナウイルス感染症対策は十分に講じること。
- (7) 各官公庁手続きについて、
事前に監督員・監理者が申請書類等の内容確認をしてから提出すること。

(8) 残土関係

- ・本工の施工において生じる発生土の処分については、下記の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、受注者の都合による処分先の変更については、原則として設計変更しない。

・建設発生土

受入れ場所・仮置き場所	処分方法	運搬距離	特記事項
勝野建材(株)	指定	4.8 Km	

距離指定の場合、残土運搬距離は設計変更の対象とする。

(9) 前回入札との相違点

- ・金抜設計書「Ⅰ建築主体工事→2土工事」について＜発生土運搬費＞を追加。
- ・金抜設計書「Ⅳ外構工事→1舗装工事→B構内舗装→アスファルト舗装」について範囲変更及び数量変更。
- ・金抜設計書「Ⅳ外構工事→4フェンス工事→フェンス」について範囲変更及び数量変更。
- ・金抜設計書「Ⅴ共通仮設費→交通誘導員B」について数量変更。
- ・現場説明書「5.本工事における特記事項」に＜(8)残土関係＞を追記

6. 本工事に関連する別途発注工事の予定

発注機関	工事名	工期	工事内容	備考

・本工事に近接・競合する工事の予定

発注機関				

・改修工事における工事個所の順番は図のとおり。

・この工事は執務並行型の工事である。

7. 安全対策関係

① 交通誘導警備員

受注者が交通誘導業務を他人に委託する場合は、受託者は警備業法第4条の規定により公安委員会から警備業の認定を受けた者であること。

② 安全施設

発注者が想定している仮設（ゲート、仮囲い等）については、仮設計画図に示したとおり。受注者は明示された条件に基づき、自主的に工法を選定し、構造設計等必要な検討を行い施工するものとする。（任意仮設）

なお、明示した条件と現場が一致しない場合や明示されていない条件について予期することができない特別な状態が生じた場合において、必要と認められるときは設計変更の対象とする。

8. 工事用道路関係

現場への工事関係車両の入退場の路線は事前に監督員と協議をすること。

9. その他

火災保険等への加入について

火災保険等加入期間については、請負契約後から契約工期末日後14日までとする。

特記仕様書（共通事項）

総務部 財産管理課

1. 保険等

建物（施設）引渡しまで工事受注者は、現場説明事項・施工条件明示事項に定める保険に加入しなければならない。加入期間は原則として工事着手日とし、その終期は工事しゅん工後14日以降とする。

2. 各種調査等に対する協力について

本工事について、発注者が自ら又は、発注者が指定する第三者が行う下記調査等に対して、協力しなければならない。

(1) 公共事業労務費調査等

(2) 資材調査、建設副産物実態調査等

3. 工事検査

施工途中において総務部契約検査課職員または、発注機関の長の指定する職員による抜打ち検査を実施することがあるので、検査に協力すること。

4. 被害届等

暴力団関係者から工事妨害による被害を受けた場合は、被害届を速やかに警察に提出すること。

5. 工事实績情報サービス（CORINS）の登録について

(1) 請負金額が500万円以上（税込）の工事については、工事实績情報サービス（CORINS）の登録をすること。

(2) 登録する場合は、「登録のために確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受け、次に示す期間内に（一財）日本建設情報総合センター（JACIC）に登録の手続きを行うこと。また、登録機関発行の「登録内容確認書」が届いた場合は、速やかに監督員に提示すること。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

① 工事受注時契約締結後10日以内

② 登録内容の変更時変更契約締結後10日以内

③ 工事完成時工事完成後10日以内

6. 施工体制台帳に係る書類について

(1) 工事受注者は、請負契約した全ての下請業者について、建設業法に定める「施工体制台帳」とそれに係る書類及び「施工体系図」を作成し、工事期間中工事現場に備え付けるとともに、その写しを監督員に提出すること。

(2) 「施工体系図」は工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲示を行うこと。

(3) 次の業種についても請負契約に該当するため、(1)と同様とする。

・ 1日で完了する請負契約、少額な作業・雑工の請負契約

・ クレーン作業、コンクリートポンプ打設等の日々の単価契約で行っている場合

・ クレーン等の業種オペレーターを機械と一緒にリース会社から借上げる場合

7. 主任技術者及び監理技術者の専任について

主任技術者又は監理技術者（以下「監理技術者等」という。）が専任を求められる工事である場合、監理技術者等を専任で設置すべき期間は契約工期が基本となるが、次の期間については、専任を要しない。なお、具体的な期間については、監督員との打合せにおいて定めることとする。

- ① 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入、または仮設工事等が開始されるまでの期間）
- ② 自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間
- ③ エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- ④ 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間

8. 産業廃棄物等の取扱い

- (1) 廃棄物の処理に当たっては、受注者が自ら処理（分別、保管、収集、運搬及び処分の一連の行為）をするときは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という。）に基づき、適正に行うこと。
- (2) 廃棄物の処理の全部又は一部を委託する場合は、廃棄物処理法に基づく処理を業として許可を取得している者に委託すること。また、施工前に産業廃棄物処理委託契約書の写し、産業廃棄物処理業の許可証の写し、許可運搬車両一覧並びに処分地の案内図等をまとめた「廃棄物処理計画書」を監督員に提出すること。
- (3) しゅん工した時は、廃棄物ごとに処理数量を集計し、積み込み状況の写真、処分状況の写真を添付した「廃棄物等処理報告書」を監督員に提出するとともに、マニフェストA票、B2票、D票並びにE票の原本（廃棄物の種類ごとに1セット）を提示すること。

9. 再生資源利用促進計画書等

「資源の有効な利用の促進に関する法律」（ラージリサイクル法）に基づき、受注者は、工事の着手前に「再生資源利用促進計画書」及び「再生資源利用計画書」を作成すること。

また、しゅん工後に「再生資源利用促進実施書」及び「再生資源利用実施書」を作成し、監督員に提出すること。

対象工事：ラージリサイクル法に規定する一定規模以上の工事

作成方法：COBRIS（建設副産物情報交換システム※）を利用すること。

※（一財）日本建設情報総合センター（JACIC）が提供する建設副産物の情報交換サービス

10. 安全対策関係

- (1) 工事現場においては、労働災害、公衆災害防止に努めるとともに、全作業員を対象に定期的に安全教育、研修及び訓練を行うこと。
- (2) 安全教育、研修及び訓練については、工事期間中に月一回以上実施し、この結果は工事日誌へ記録するほか工事写真等も整理のうえ提出すること。なお、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。
- (3) 足場を設ける場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省基発第0424001号平成21年4月24日）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きや

すい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。

11. 環境対策関係

- (1) 現場で使用する機械は、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型建設機械とすること。
- (2) 夜間、早朝等の稼動を避けること。ただし、監督員の承諾を受けた場合はこの限りでない。なお、運搬ルートを選定に当たっては影響の少ないルートを選定すること。
- (3) 汚水、汚濁、土砂の流失防止に努めること。また、表土復元等環境の回復に努めること。
- (4) 熱帯材合板型枠は、極力使用しないこと。

12. 過積載の禁止

(1) 工事の施工計画にあたって、施工計画書に次の事項を具体的に記載するとともに、施工時においても遵守すること。

- ① 積載重量制限を超過しての建設発生土の処理及び資機材（以下「資機材等」という。）の積載重量の厳重チェックを行うこと。
- ② 過積載を行っている資材等納入業者からの資機材等購入は行わないこと。
- ③ 過積載を防止するため、資機材等の購入にあたっては、納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- ④ 資機材等の運搬には、さし枠装着車、物品積載装置等の不正改造した車輛及び不表示車等を使用しないこと。また、同車輛からの資機材等の引き渡しを受けないこと。
- ⑤ 下請業者や資機材等納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠けた者または車輛を使用した業務等において悪質かつ重大な事故を発生させた者を排除すること。
- ⑥ 飛散の恐れがあるものについては、飛散しないような処置を行い運搬すること。
- ⑦ 土砂等の運搬に関する事業者の選定に当たっては、「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」の目的に鑑み、同法第12条の規定に基づき届け出た団体構成員の雇用に努めること。

(2) 以上の点について、下請業者についてもこれに準じ徹底すること。

13. セメント及びセメント系固化材を使用した改良土について

- (1) セメント及びセメント系固化材を使用した地盤改良及び改良土を再利用する場合は、六価クロム溶出試験を行い、その結果について監督員に報告する。
- (2) セメント及びセメント系固化材とは、セメントを含有成分とする固化材で、普通ポルトランドセメント、高炉セメント、セメント系固化材、石灰系固化材をいい、これに添加物を加えたものを含める。
- (3) 六価クロム溶出試験は「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」（以下「実施要領（案）」という。）により実施し、土壤環境基準を超えないことを確認する。

~~14. アスベスト建材使用箇所等の事前調査~~

- ~~(1) 石綿等による健康障害を防止するため、とりこわし、改修工事の解体及び撤去等作業前、~~

~~図面・施工範囲目視、その他適切な方法によるアスベスト含有材料の有無について調査を行い、報告書を監督員に提出する。アスベスト含有材料が無かった場合においても書面にて報告を行う。~~

~~報告書の記載内容~~

~~① アスベスト材料の種別~~

~~② アスベスト形状、飛散可能性の有無~~

~~③ 製造所・製品名称、製造所の公表するアスベスト含有率~~

~~なお、上記調査において、アスベスト分析調査が必要な場合は別途監督職員と協議を行う。~~

~~(2) 監督員の指示による「石綿（アスベスト）の事前調査結果」、「建築物等の解体・改修等作業に関するお知らせ」について、公衆の見やすい場所に掲示を行う。~~

15. 建設業退職金制度について

- (1) 工事受注者は、自ら雇用する建退共制度の対象労働者に係る共済証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に共済証紙を貼付すること。
- (2) 工事受注者が下請契約を締結する際は、下請業者に対して、建退共制度の趣旨を説明し下請業者が雇用する建退共制度の対象労働者に係る共済証紙をあわせて購入し現物により交付すること、または建退共制度の掛金相当額を下請代金中に算入することにより、下請業者の建退共制度への加入並びに共済証紙の購入及び貼付を促進すべきこと。
- (3) 請負代金の額が800万円以上の建設工事の請負契約を締結した時は、工事受注者は建退共制度の発注者用掛金収納書（以下「収納書」という。）を工事締結後1ヶ月以内に発注者に提出すること。なお、工事契約締結当初は工場製作の段階であるため建退共制度の対象労働者を雇用しないこと等の理由により、期限内に当該工事に係る収納書を提出できない事情がある場合又は、建退共対象労働者を使用しない場合においては、あらかじめその理由を書面により申し出ること。

16. 資材の市内産優先使用及び市内企業の優先採用

- (1) 工事受注者は、本工事に使用する材料については、規格・品質等の条件を満足するものについては、市内産資材を優先使用するよう努めること。
- (2) 工事受注者は、工事用資材の調達に当たっては、極力市内の取扱い業者から購入すること。
- (3) 下請契約を締結する際には、市内企業の採用に努めること。

17. 再資源化及び再生資源等使用状況

工事受注者は、しゅん工時にコンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、木くずの再資源化の状況、再生資源（再生クラッシャーラン、再生アスファルト・コンクリート、再生土砂）及び信州リサイクル製品の使用状況について、監督員へ報告すること。

18. レディーミクストコンクリート製造工場の選定について

受注者は、I類コンクリートの製造工場を、JISマーク表示認証工場（改正工業標準化法（平成16年6月9日公布）に基づき国に登録された民間の第三者機関（登録認証機関）により認証を受けた工場）で、かつ、コンクリート製造に係る指導及び品質管理を行う施工管理技術者（コ

ンクリート主任技士等）が置かれ、良好な品質管理が行われている工場（全国品質管理監査会議の策定した統一監査基準に基づく監査に合格した工場等）から選定する。

ただし、これにより難い場合は、監督員と協議する。

19. 工事進捗状況報告書

監督員の指示により、毎月の工事の進捗状況を報告書にまとめて提出する。

添付書類

- ・工事記録（工事の経過に伴う主な工事内容等の事項を記載した月報）
- ・工事打合わせ記録簿（当月分）
- ・工事写真（工事の進捗状況がわかるものを数枚）

20. 施工図等の取扱い

施工図等の著作権に関わる当該建物に限る使用权は、発注者に移譲する。

21. 設計図CADデータについて

本工事の設計図CADデータを貸与する。貸与したCADデータは、本工事の履行に必要な施工図の作成及び完成図の作成においてのみ使用することとし、それ以外の目的で使用してはならない。

22. 完成写真の著作権の権利等について

工事受注者は、完成写真の撮影者との契約にあたって、以下の事項を条件とすること。

- ① 完成写真は、市が行う事務並びに市及び市が認めた公的機関の広報に、無償で使用する
ことができる。この場合において、著作者名を表示しないことができる。
- ② 以下に掲げる行為をしてはならない。ただし、あらかじめ発注者の承諾を得た場合は、
この限りではない。
 - イ. 完成写真を公表すること。
 - ロ. 完成写真を他人に閲覧させ、複写させ、又は譲渡すること。

23. 高度技術・創意工夫・社会性に関する実施状況の提出について

受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は、地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、施工に先立ち所定の様式により提出することができる。

高度技術・創意工夫・社会性等の具体的内容がある場合は、「別添様式」及び、「説明資料」を提出すること。なお、用紙サイズはA4版とする。

令和4年度 安曇野市消防団

第10分団第1部統合詰所新築工事

[illegible]

16 建築工事	<p>⑮ ｶﾞｽ</p> <p>⑯ ｶﾞｽ留め材及び溝</p> <p>17. ｶﾞｽ用ﾌｳﾙ</p>	<p>● 建具表による (16. 13. 2) (16. 13. 5)</p> <p>・ ガラスブロック</p> <table border="1"> <tr> <th>表面形状</th><th>呼び寸法 (mm)</th><th>色 調</th><th>防火性能</th></tr> <tr> <td>・ 正方形</td><td>・</td><td>※ｸﾘｱ ・ 熱線反射</td><td>※無し</td></tr> <tr> <td>・ 長方形</td><td></td><td>・ 乳白 ・ カラー ()</td><td>・ 有り</td></tr> </table> <p>ｶﾞｽ留め材 (16. 13. 2) (表9. 6. 1)</p> <table border="1"> <tr> <th>建具の種類</th><th>材 種</th></tr> <tr> <td>アルミニウム製</td><td>㊸ シーリング材 ・ ガスケット (F 1 X 部はシーリング材)</td></tr> <tr> <td>鋼製及び軽量鋼製</td><td>※シーリング材</td></tr> <tr> <td>ステンレス製</td><td>※シーリング材</td></tr> </table> <p>ただし、防火戸のガラス留め材は建築基準法に基づく防火性能を有するものとする。 (16. 13. 3)</p> <p>板ガラスをはめ込む溝の大きさ (16. 13. 3)</p> <p>幅仕16. 13. 3以外のｱｽﾐﾅ製建具及び板ｶﾞｽの場合は (社) 日本建築学会JASS17のｶﾞｽ工事「3. 1納まり寸法標準」によるほか、性能値が確認できる資料を監督職員に提出し、承諾を受ける</p> <table border="1"> <tr> <th>名 称</th><th>種 類</th><th>張 り 面</th><th>性 能 等</th></tr> <tr> <td>※ガラス飛散防止フィルム</td><td>第2種</td><td>※内張り ・ 外張り</td><td>飛散防止率 D 1</td></tr> <tr> <td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>品質 JIS A5759による</p>	表面形状	呼び寸法 (mm)	色 調	防火性能	・ 正方形	・	※ｸﾘｱ ・ 熱線反射	※無し	・ 長方形		・ 乳白 ・ カラー ()	・ 有り	建具の種類	材 種	アルミニウム製	㊸ シーリング材 ・ ガスケット (F 1 X 部はシーリング材)	鋼製及び軽量鋼製	※シーリング材	ステンレス製	※シーリング材	名 称	種 類	張 り 面	性 能 等	※ガラス飛散防止フィルム	第2種	※内張り ・ 外張り	飛散防止率 D 1	・				<p>シーリング材料 (9. 6. 2) (17. 3. 2) (表9. 6. 1)</p> <p>下記以外は幅仕表9. 6. 1による</p> <table border="1"> <tr> <th>施 工 箇 所</th><th>記 号</th><th>シーリング材の種類</th><th>主成分による区分</th><th>耐久性による区分</th></tr> <tr> <td>カーテンウォール板間目地</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>耐火目地材 ・ 適用する ※図示</p> <p>断 熱 材 ※適用しない</p> <p>・ 適用する (種類: 厚さ (mm): 施工箇所: ※図示)</p> <p>製品の寸法許容差 ※幅仕表17. 3. 1による (17. 3. 3) (表17. 3. 1)</p> <p>・ 製造所標準製作規定寸法許容差による</p> <p>表面仕上げ ()</p> <table border="1"> <tr> <th>施 工 部 位</th><th>種 別</th><th>規格等</th></tr> <tr> <td>・ ファスナー部</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ 取付ブラケット</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ パネル目地部</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ 層間ふさぎ</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>耐風圧性能 (17. 1. 3)</p> <p>性能値 ※建築基準法施行令第87条及び建設省告示第1454号に定められた風圧力に対し安全であること</p> <p>・ 正圧 () N/m以上及び負圧 () N/m以上に対して安全であること</p> <p>耐震性能 (17. 1. 3)</p> <p>設計用震度 水平方向 (KH) ※1. 0 ・ 垂直方向 (KV) ※0. 5 ・</p> <table border="1"> <tr> <th>構 造 種 別</th><th>層間変位量 (h=支点間距離)</th><th>状 態</th></tr> <tr> <td>鉄骨造</td><td>※± (1 / 1 0 0) × h以上 ・</td><td>※部材が損傷せず破損脱落もない。ガラス等の破損もない。シーリングは補修程度。</td></tr> <tr> <td>鉄筋コンクリート造</td><td>※± (1 / 2 0 0) × h以上 ・</td><td></td></tr> <tr> <td>鉄骨鉄筋コンクリート造</td><td>・</td><td></td></tr> </table>	施 工 箇 所	記 号	シーリング材の種類	主成分による区分	耐久性による区分	カーテンウォール板間目地															施 工 部 位	種 別	規格等	・ ファスナー部			・ 取付ブラケット			・ パネル目地部			・ 層間ふさぎ			構 造 種 別	層間変位量 (h=支点間距離)	状 態	鉄骨造	※± (1 / 1 0 0) × h以上 ・	※部材が損傷せず破損脱落もない。ガラス等の破損もない。シーリングは補修程度。	鉄筋コンクリート造	※± (1 / 2 0 0) × h以上 ・		鉄骨鉄筋コンクリート造	・		<p>① 合成樹脂塗床</p> <p>② ｱﾛｰｼﾝｸﾞ張り</p> <p>③ 埋め込み</p> <p>④ ポリスチレンフォーム床下地材</p> <p>⑤ せっこうボードその他ボード張り</p>	<p>・ タフテッドカーベット (19. 3. 3) (19. 3. 4) (表19. 3. 2)</p> <table border="1"> <tr> <th>ﾊﾞｲﾙ形状</th><th>ﾊﾞｲﾙ長 (mm)</th><th>工 法</th><th>帯電性</th></tr> <tr> <td>・ カットﾊﾞｲﾙ</td><td>※5～7 ・</td><td>※全面接着工法 ・ グリッパー工法</td><td>人体帯電圧 ※3kV以下 ・</td></tr> <tr> <td>・ ループﾊﾞｲﾙ</td><td>※4～6 ・</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ カット、ループ併用</td><td>・</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>・ タイルカーベット (19. 3. 3) (表19. 3. 2)</p> <table border="1"> <tr> <th>ﾊﾞｲﾙ形状</th><th>種類</th><th>種類</th><th>総厚さ (mm)</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>※ループﾊﾞｲﾙ</td><td>※第一種</td><td>・</td><td>※500×500</td><td>※6. 5</td></tr> <tr> <td>・ カットﾊﾞｲﾙ</td><td>第二種</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr> <tr> <td>・ カット、ループ併用</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p>帯電性 ・ 人体帯電圧3kV以下 (ﾌﾗｯｸｼｮﾝﾌﾗｯｸｼｮﾝ-般設置範囲)</p> <p>(19. 4. 2) (19. 4. 3) (表19. 4. 1～表19. 4. 7)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th><th>仕 上 げ の 種 類</th><th>総塗布量</th></tr> <tr> <td>・ 弾性ウレタン塗り床材</td><td>※平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ</td><td>0. 5kg/㎡</td></tr> <tr> <td>・ エポキシ樹脂塗り床材</td><td>※薄膜塗し膜べ仕上げ (※平滑 ・ 防滑) ・ 厚膜塗し膜べ仕上げ (※平滑 ・ 防滑) ・ 樹脂モルタル仕上げ (※平滑 ・ 防滑) ・ 防滑仕上げ</td><td></td></tr> <tr> <td>○水性ｱｸﾘﾙ系樹脂塗り床材</td><td>※防塵仕上げ ・</td><td>0. 25kg/㎡</td></tr> </table> <p>ユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量の等級 ※規制対象外 ・ 第三種</p> <p>(19. 5. 2～19. 5. 7) (表19. 5. 1～表19. 5. 4)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th><th>樹 種</th><th>工 法</th><th>仕上塗料</th></tr> <tr> <td>※天然化粧複合フローリング</td><td>※なら ・ ひのき</td><td>※釘止め工法 (C種)</td><td>※有</td></tr> <tr> <td>・ 単層フローリング</td><td>・ かば</td><td>・</td><td>・ 無</td></tr> <tr> <td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr> </table> <p>ホルムアルデヒド放散量の等級 ※規制対象外 ・ 第三種</p> <p>(19. 6. 2) (表19. 6. 1)</p> <table border="1"> <tr> <th>下地の種類</th><th>塗の種別</th><th>備 考</th></tr> <tr> <td>幅仕表12. 5. 1による床組</td><td>※B種 ・</td><td></td></tr> <tr> <td>ポリスチレンフォーム床下地</td><td>※C種 ・</td><td></td></tr> </table> <p>畳表及び畳床は発生発生有機化合物含有量が少ないものとする。</p> <p>ノンフロンのもの</p> <p>畳下地 厚さ (mm) ※4 0 ・ 6 5 ・ 8 0 (不燃)</p> <p>フローリング類 厚さ (mm) ※8 0 ・ 9 5 (不燃)</p> <p>(19. 7. 2) (表19. 7. 1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th><th>JISの記号</th><th>厚さ (mm) ・ 規格等</th></tr> <tr> <td>・ 硬質木セメント板</td><td>HW</td><td>・ 15 ・ 20 ・ 25 ・</td></tr> <tr> <td>・ 普通木セメント板</td><td>NW</td><td>・ 15 ・ 20 ・ 25 ・</td></tr> <tr> <td>・ 硬質木片セメント板</td><td>NF</td><td>・ 15 ・ 20 ・ 25 ・</td></tr> <tr> <td>・ けい酸カルシウム板</td><td>0. 9FK</td><td>タイプ2 (無石綿) (・ 6 ・ 8 ・)</td></tr> <tr> <td>・ ロックウール化粧吸音板 (内部用)</td><td>DR</td><td>※フラットタイプ (※9 (不燃) ・ 12 ・) ・ 凹凸タイプ (※12 (不燃) ・ 15 ・ 19 ・)</td></tr> <tr> <td>・ ロックウール化粧吸音板 (外部用)</td><td></td><td>※フラットタイプ (※9 (不燃) ・ 12 ・) ・ 凹凸タイプ (※12 (不燃) ・ 15 ・ 19 ・)</td></tr> <tr> <td>・ せっこうボード</td><td>GB-R</td><td>・ 9. 5 (準不燃) ・ 12. 5 (不燃)</td></tr> <tr> <td>・ 不燃積層せっこうボード</td><td>GB-NC</td><td>9. 5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラバーチン模様)</td></tr> <tr> <td>・ シーシングせっこうボード</td><td>GB-S</td><td>12. 5 (不燃)</td></tr> <tr> <td>・ 強化せっこうボード</td><td>GB-F</td><td>12. 5 (不燃) ・ 15. 0 (不燃)</td></tr> <tr> <td>・ せっこうラスボード</td><td>GB-L</td><td>9. 5</td></tr> <tr> <td>・ 化粧せっこうボード</td><td></td><td>9. 5 (※準不燃 ・ 不燃)</td></tr> <tr> <td>・ 化粧せっこうボード (木目)</td><td>GB-D</td><td>12. 5 (不燃) 幅440程度 模様 (※柱目 ・ 板目) 専用下地材付き</td></tr> <tr> <td>・ 普通化粧 (難燃処理)</td><td></td><td>・ 生地、透明塗料塗り (ラワン合板程度) ・ 不透明塗料塗り (しな合板程度)</td></tr> <tr> <td>・ メラミン樹脂化粧板</td><td></td><td>JIS K6903による 厚さ1. 2</td></tr> <tr> <td>・ ｶﾞﾗｽﾌﾗｯｸｼｮﾝﾌﾗｲﾝ"ﾍﾞｰﾄﾞ"</td><td>MDF</td><td>・ 素地MDF (RS) ・ 化粧MDF (・ DV ・ DO ・ PC) ・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12</td></tr> <tr> <td>・ 単板張りパーティクルボード</td><td></td><td>・ 無研磨板VN ・ 研磨板VS ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18</td></tr> <tr> <td>・ ハードボード (素地)</td><td>HB</td><td>・ 素地 ・ RM-HB ・ RS-HB ・ 2. 5 ・ 3. 5 ・ 5 ・ 7</td></tr> <tr> <td>・ インシュレーションボード</td><td>IB</td><td>・ T-IB ・ A-IB ・ S-IB ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18</td></tr> </table> <p>合板類、繊維板及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量の等級 ※規制対象外 ・ 第三種</p> <p>軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材 (19. 7. 2) (表9. 6. 1)</p> <p>※適用する (・ シーリング材 ・ ジョイントコンパウンド) ・ 適用しない</p> <p>(表19. 7. 1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th><th>JISの記号</th><th>厚 さ (mm)</th></tr> <tr> <td>・ ロックウール</td></tr></table>	ﾊﾞｲﾙ形状	ﾊﾞｲﾙ長 (mm)	工 法	帯電性	・ カットﾊﾞｲﾙ	※5～7 ・	※全面接着工法 ・ グリッパー工法	人体帯電圧 ※3kV以下 ・	・ ループﾊﾞｲﾙ	※4～6 ・			・ カット、ループ併用	・			ﾊﾞｲﾙ形状	種類	種類	総厚さ (mm)	備考	※ループﾊﾞｲﾙ	※第一種	・	※500×500	※6. 5	・ カットﾊﾞｲﾙ	第二種	・	・	・	・ カット、ループ併用					種 別	仕 上 げ の 種 類	総塗布量	・ 弾性ウレタン塗り床材	※平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ	0. 5kg/㎡	・ エポキシ樹脂塗り床材	※薄膜塗し膜べ仕上げ (※平滑 ・ 防滑) ・ 厚膜塗し膜べ仕上げ (※平滑 ・ 防滑) ・ 樹脂モルタル仕上げ (※平滑 ・ 防滑) ・ 防滑仕上げ		○水性ｱｸﾘﾙ系樹脂塗り床材	※防塵仕上げ ・	0. 25kg/㎡	種 別	樹 種	工 法	仕上塗料	※天然化粧複合フローリング	※なら ・ ひのき	※釘止め工法 (C種)	※有	・ 単層フローリング	・ かば	・	・ 無	・	・	・	・	下地の種類	塗の種別	備 考	幅仕表12. 5. 1による床組	※B種 ・		ポリスチレンフォーム床下地	※C種 ・		種 類	JISの記号	厚さ (mm) ・ 規格等	・ 硬質木セメント板	HW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・	・ 普通木セメント板	NW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・	・ 硬質木片セメント板	NF	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・	・ けい酸カルシウム板	0. 9FK	タイプ2 (無石綿) (・ 6 ・ 8 ・)	・ ロックウール化粧吸音板 (内部用)	DR	※フラットタイプ (※9 (不燃) ・ 12 ・) ・ 凹凸タイプ (※12 (不燃) ・ 15 ・ 19 ・)	・ ロックウール化粧吸音板 (外部用)		※フラットタイプ (※9 (不燃) ・ 12 ・) ・ 凹凸タイプ (※12 (不燃) ・ 15 ・ 19 ・)	・ せっこうボード	GB-R	・ 9. 5 (準不燃) ・ 12. 5 (不燃)	・ 不燃積層せっこうボード	GB-NC	9. 5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラバーチン模様)	・ シーシングせっこうボード	GB-S	12. 5 (不燃)	・ 強化せっこうボード	GB-F	12. 5 (不燃) ・ 15. 0 (不燃)	・ せっこうラスボード	GB-L	9. 5	・ 化粧せっこうボード		9. 5 (※準不燃 ・ 不燃)	・ 化粧せっこうボード (木目)	GB-D	12. 5 (不燃) 幅440程度 模様 (※柱目 ・ 板目) 専用下地材付き	・ 普通化粧 (難燃処理)		・ 生地、透明塗料塗り (ラワン合板程度) ・ 不透明塗料塗り (しな合板程度)	・ メラミン樹脂化粧板		JIS K6903による 厚さ1. 2	・ ｶﾞﾗｽﾌﾗｯｸｼｮﾝﾌﾗｲﾝ"ﾍﾞｰﾄﾞ"	MDF	・ 素地MDF (RS) ・ 化粧MDF (・ DV ・ DO ・ PC) ・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12	・ 単板張りパーティクルボード		・ 無研磨板VN ・ 研磨板VS ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18	・ ハードボード (素地)	HB	・ 素地 ・ RM-HB ・ RS-HB ・ 2. 5 ・ 3. 5 ・ 5 ・ 7	・ インシュレーションボード	IB	・ T-IB ・ A-IB ・ S-IB ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18	種 類	JISの記号	厚 さ (mm)	・ ロックウール
表面形状	呼び寸法 (mm)	色 調	防火性能																																																																																																																																																																																																																										
・ 正方形	・	※ｸﾘｱ ・ 熱線反射	※無し																																																																																																																																																																																																																										
・ 長方形		・ 乳白 ・ カラー ()	・ 有り																																																																																																																																																																																																																										
建具の種類	材 種																																																																																																																																																																																																																												
アルミニウム製	㊸ シーリング材 ・ ガスケット (F 1 X 部はシーリング材)																																																																																																																																																																																																																												
鋼製及び軽量鋼製	※シーリング材																																																																																																																																																																																																																												
ステンレス製	※シーリング材																																																																																																																																																																																																																												
名 称	種 類	張 り 面	性 能 等																																																																																																																																																																																																																										
※ガラス飛散防止フィルム	第2種	※内張り ・ 外張り	飛散防止率 D 1																																																																																																																																																																																																																										
・																																																																																																																																																																																																																													
施 工 箇 所	記 号	シーリング材の種類	主成分による区分	耐久性による区分																																																																																																																																																																																																																									
カーテンウォール板間目地																																																																																																																																																																																																																													
施 工 部 位	種 別	規格等																																																																																																																																																																																																																											
・ ファスナー部																																																																																																																																																																																																																													
・ 取付ブラケット																																																																																																																																																																																																																													
・ パネル目地部																																																																																																																																																																																																																													
・ 層間ふさぎ																																																																																																																																																																																																																													
構 造 種 別	層間変位量 (h=支点間距離)	状 態																																																																																																																																																																																																																											
鉄骨造	※± (1 / 1 0 0) × h以上 ・	※部材が損傷せず破損脱落もない。ガラス等の破損もない。シーリングは補修程度。																																																																																																																																																																																																																											
鉄筋コンクリート造	※± (1 / 2 0 0) × h以上 ・																																																																																																																																																																																																																												
鉄骨鉄筋コンクリート造	・																																																																																																																																																																																																																												
ﾊﾞｲﾙ形状	ﾊﾞｲﾙ長 (mm)	工 法	帯電性																																																																																																																																																																																																																										
・ カットﾊﾞｲﾙ	※5～7 ・	※全面接着工法 ・ グリッパー工法	人体帯電圧 ※3kV以下 ・																																																																																																																																																																																																																										
・ ループﾊﾞｲﾙ	※4～6 ・																																																																																																																																																																																																																												
・ カット、ループ併用	・																																																																																																																																																																																																																												
ﾊﾞｲﾙ形状	種類	種類	総厚さ (mm)	備考																																																																																																																																																																																																																									
※ループﾊﾞｲﾙ	※第一種	・	※500×500	※6. 5																																																																																																																																																																																																																									
・ カットﾊﾞｲﾙ	第二種	・	・	・																																																																																																																																																																																																																									
・ カット、ループ併用																																																																																																																																																																																																																													
種 別	仕 上 げ の 種 類	総塗布量																																																																																																																																																																																																																											
・ 弾性ウレタン塗り床材	※平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ	0. 5kg/㎡																																																																																																																																																																																																																											
・ エポキシ樹脂塗り床材	※薄膜塗し膜べ仕上げ (※平滑 ・ 防滑) ・ 厚膜塗し膜べ仕上げ (※平滑 ・ 防滑) ・ 樹脂モルタル仕上げ (※平滑 ・ 防滑) ・ 防滑仕上げ																																																																																																																																																																																																																												
○水性ｱｸﾘﾙ系樹脂塗り床材	※防塵仕上げ ・	0. 25kg/㎡																																																																																																																																																																																																																											
種 別	樹 種	工 法	仕上塗料																																																																																																																																																																																																																										
※天然化粧複合フローリング	※なら ・ ひのき	※釘止め工法 (C種)	※有																																																																																																																																																																																																																										
・ 単層フローリング	・ かば	・	・ 無																																																																																																																																																																																																																										
・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																										
下地の種類	塗の種別	備 考																																																																																																																																																																																																																											
幅仕表12. 5. 1による床組	※B種 ・																																																																																																																																																																																																																												
ポリスチレンフォーム床下地	※C種 ・																																																																																																																																																																																																																												
種 類	JISの記号	厚さ (mm) ・ 規格等																																																																																																																																																																																																																											
・ 硬質木セメント板	HW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・																																																																																																																																																																																																																											
・ 普通木セメント板	NW	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・																																																																																																																																																																																																																											
・ 硬質木片セメント板	NF	・ 15 ・ 20 ・ 25 ・																																																																																																																																																																																																																											
・ けい酸カルシウム板	0. 9FK	タイプ2 (無石綿) (・ 6 ・ 8 ・)																																																																																																																																																																																																																											
・ ロックウール化粧吸音板 (内部用)	DR	※フラットタイプ (※9 (不燃) ・ 12 ・) ・ 凹凸タイプ (※12 (不燃) ・ 15 ・ 19 ・)																																																																																																																																																																																																																											
・ ロックウール化粧吸音板 (外部用)		※フラットタイプ (※9 (不燃) ・ 12 ・) ・ 凹凸タイプ (※12 (不燃) ・ 15 ・ 19 ・)																																																																																																																																																																																																																											
・ せっこうボード	GB-R	・ 9. 5 (準不燃) ・ 12. 5 (不燃)																																																																																																																																																																																																																											
・ 不燃積層せっこうボード	GB-NC	9. 5 (不燃) 化粧無 (下地張り用) 化粧有 (トラバーチン模様)																																																																																																																																																																																																																											
・ シーシングせっこうボード	GB-S	12. 5 (不燃)																																																																																																																																																																																																																											
・ 強化せっこうボード	GB-F	12. 5 (不燃) ・ 15. 0 (不燃)																																																																																																																																																																																																																											
・ せっこうラスボード	GB-L	9. 5																																																																																																																																																																																																																											
・ 化粧せっこうボード		9. 5 (※準不燃 ・ 不燃)																																																																																																																																																																																																																											
・ 化粧せっこうボード (木目)	GB-D	12. 5 (不燃) 幅440程度 模様 (※柱目 ・ 板目) 専用下地材付き																																																																																																																																																																																																																											
・ 普通化粧 (難燃処理)		・ 生地、透明塗料塗り (ラワン合板程度) ・ 不透明塗料塗り (しな合板程度)																																																																																																																																																																																																																											
・ メラミン樹脂化粧板		JIS K6903による 厚さ1. 2																																																																																																																																																																																																																											
・ ｶﾞﾗｽﾌﾗｯｸｼｮﾝﾌﾗｲﾝ"ﾍﾞｰﾄﾞ"	MDF	・ 素地MDF (RS) ・ 化粧MDF (・ DV ・ DO ・ PC) ・ 3 ・ 7 ・ 9 ・ 12																																																																																																																																																																																																																											
・ 単板張りパーティクルボード		・ 無研磨板VN ・ 研磨板VS ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18																																																																																																																																																																																																																											
・ ハードボード (素地)	HB	・ 素地 ・ RM-HB ・ RS-HB ・ 2. 5 ・ 3. 5 ・ 5 ・ 7																																																																																																																																																																																																																											
・ インシュレーションボード	IB	・ T-IB ・ A-IB ・ S-IB ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18																																																																																																																																																																																																																											
種 類	JISの記号	厚 さ (mm)																																																																																																																																																																																																																											
・ ロックウール																																																																																																																																																																																																																													

ユニット及びその他工事

・埋戻し(シグ)材
最高使用温度 ・400℃ ・650℃
・耐火A耐火材
工法 ※こて押さえ
最高使用温度 ※400℃

(20.2.11)

(20.2.11)

11. ブラインド

(20.2.12)

形式	種 類	スラットの材質	スラットの幅(mm)
※ギア式 ○操作棒式	○コード式	※アルミニウム合金製	※25
・縦型	・1本操作コード ・2本操作コード	・アルミスラット ・クロススラット	・80 ・100

12. ロールスクリーン

(20.2.13)

防火性能	※有り	・無し			
操作方式	幅(mm)	高さ(mm)	材種	品質	備考

13. カーテン

(20.2.14)

施工箇所	形式	装置	ひだの種類	性能	備考
	片引 引分	電動 手引			

14. カーテンレール

(20.2.14)

材種	※アルミニウム製	・ステンレス製
形式	・片引き	・引分け（※暗幕用は300mm以上の召合せの重掛けとする）

15. ブラインドボックス及びカーテンボックス

・市販品（アルミニウム製 押出し型材）
溝幅×深さ（mm） ・90×150 ※120×80 ・120×150 ・150×80 ・
色彩 ※B－1 ・B－2（※ブラウス系 ブラック ステンカラー）
○図示

16. 耐震スリット

方 向	タイ プ	耐火性能	防水性能
・垂直方向	※完全（金具全型）スリット	・耐火型	・有り
・水平方向		・非耐火型	・無し

目 地	内壁（幅×深さ）	外壁（幅×深さ）
目地材	シーリング材（見え掛かりのみ）	シーリング材（内外とも）
目地寸法（mm）	※20×10 ・	※20×10 ・

17. 止水板

形状 ・差込式 ・据置式 ・壁張り式
寸法

18. 天井点検口

材質 アルミニウム製（※隠蔽タイプ ・目地タイプ）

19. 床点検口

材質 ステンレス製 受け枠（※アルミ製 ・ステンレス製）

20. 鋼製書架及び物品棚

種 類	規 格 等	JISによる種 類
・鋼製書架	JISS 1039の規格による	・1種 ・2種 ・3種
・鋼製物品棚		・4種 ・5種 ・6種 ・

21. 鍵箱

市販品
形式 ・30組用 ・60組用 ・120組用 ・

22. 靴ふきマット

市販品
材質 ・塩化ビニル製（コイル状 ステンレス製受枠） ・ビニル製（ステンレス製受枠）
・複質アルミニウム製（受枠とも） ・ステンレス製（受枠とも）

⑳ 流し台ユニット

種 類	寸法（L＝mm）	適 用 内 容	規格・品質等
・流し台	※1200 ・1500 ・1800	トリアフ付き	※優良住宅部品 （有効付録付A1型）
・コンロ台	※ 600 ・ 700	バツガード	
・つり戸棚	※1200 ・ 900 ・ 600		・
・水切り棚	※1200 ・ 900 ・	ステン製 ※1段式	※市販品

24. 屋内掲示板

枠の材質 ※アルミニウム製 ・
表面の材質 ※塩ビ発泡シート張り ・

㉑ 洗面カウンター

材 種 ・メラミン樹脂化粧板張り（芯材：集成材） ・人工大理石（品質 ※図示）
奥行き（mm） ・約450 ・約600

26. 防煙垂れ壁

・固定式

材 質	厚さ(mm)	高さ(mm)	備 考
※納入り磨板ガラス ・納入り磨板ガラス	※6.8 ・	※500 ・	アルミ製枠付き

・可動式

種 類	材 質	高さ(mm)	備 考
・垂直降下式（巻取り型）	※不燃布（不燃認定品）	※500 ・800 ・	ガイドレール ※固定式（壁埋込型） ・可動式（天井収納型）
・回転降下式	銅板製又はアルミ製	※500 ・800 ・	表面仕上げ ※天井材張り

降下機構 煙感知器連動及び手動開放装置（埋込型）

27. 誘導用及び注意喚起用床材

(19.2.2)

プロックタンはJIS T 9251による
色彩は黄色を原則とする
屋内 ※塩化ビニル製 ・磁器又はセラップタイル（※300 ・）
・レジンコンクリート製
屋外 ※レジンコンクリート製 ・磁器又はセラップタイル（※300 ・）

28. 旗竿

材 質 ※アルミニウム合金製
形 式 ※テーパー型 ・同一断面型
地上高さ（m） ・6 ・8 ・10 ・12
操作方法 ※ハンドル式 ・ロープ式
固定方法 ・埋込式 ・ベース式 ・バンド式

29. 旗竿受金物

材種 ステンレス製SUS304

30. フェンス

※ビニル被覆エキスパンドフェンス ・樹脂塗装メッシュフェンス ・鋼管フェンス

31. 屋外掲示板

照明器具 ※有り ・無し
施 錠 ※有り ・無し

32. 車止め支柱

ステンレス製（上下式鎖内蔵型） 径114.3mm t=2.5mm H=6L+700mm
※ スプリング付き ・スプリング無し

㉓ 収納・収納家具

材 質 ○図示 ・
形状・寸法 ○図示
ホルムアルデヒド放出量の等級 ※規制対象外 ・第三種

34. エキスパンションジョイント金物

材質 ・アルミ ・ステンレス
クリアランス ・50 ・100 ・150 ・
耐火性能 ・有り（ ） ・無し
防水型 ※適用する ・適用しない

21. 排水工事

㊦排水管

排水管用材料

(21.2.1)(表21.2.1)(21.3.3)

材 種	管の種類	管形状（接合方法）
※遠心力鉄筋コンクリート管	※外圧管（※1種 ・2種）	B形（ゴム接合）
○硬質塩化ビニル管	※V P ○V U	
・「ワレハ破壊」強化した3層管	・RS-VU ・RS-V P	

車道部の排水管の数 ※図示 (21.3.1)(21.3.3)
・砂基礎（地業厚さ20cm以上 材料 山砂の類）

㊧排水枘及びふた

鉄製鉄管ホールふた

(21.2.2)

種 類	適用荷重
・水封形	・密閉形（テーパー・パッキン式） ・T-2用 ・T-6用
・簡易気密封（パッキン式）	・中置付密閉形 ・T-14用 ・T-20用

グレーチングふた

(21.2.2)

材質	形式	種類	適用荷重	メンバーピッチ	上面形状
○鋼製 ・ステンレス製	※受枠付き	・溝ふた用	・歩行用	※細目	※凹凸形
	・ボルト固定	○網ふた用	・かさ上上げ ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	○普通目 ・細目	○平形 ・凹凸形

㊨浸透管及び浸透枘

4. その他の材料

地業の材料 ※標高4.6.2による (21.2.3)
コンクリート発注強度 ※18N/mm² ・ (21.2.3)
鉄筋の種類 ※SD295A ・ (21.2.3)(表5.2.1)
埋戻し土 ※B種 ・ (21.2.3)(表3.2.1)

22. 舗装工事

㊩盛土に用いる材料

・A種 ○B種 ・C種 ・D種 (22.2.3)(表3.2.1)

2. 遮断層及び凍上抑制層の材料

・遮断層 ※川砂、海砂又は良質な山砂 ・ (22.2.2)(22.2.3)
・凍

令和４年度　安曇野市消防団第１０分団第１部統合詰所新築工事							
図面番号	図　面　名　称	図面番号	図　面　名　称	図面番号	図　面　名　称	図面番号	図　面　名　称
A－００	図面リスト	S－０１	構造設計標準仕様	E－　１	電気設備　特記仕様書	M－　１	機械設備　特記仕様書
A－00－１	建築工事特記仕様書　１	S－０２	鉄骨構造標準図（１）	E－　２	電気設備　配置図・幹線図	M－　２	機械設備　機器表　衛生器具表　凡例
A－00－２	建築工事特記仕様書　２	S－０３	鉄骨構造標準図（２）	E－　３	電気設備　電灯設備図	M－　３	機械設備　給排水衛生設備配置図
A－00－３	建築工事特記仕様書　３	S－０４	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）	E－　４	電気設備　コンセント設備図	M－　４	機械設備　給排水平面図
A－00－４	建築工事特記仕様書　４	S－０５	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２）	E－　５	電気設備　照明器具・弱電機器　姿図（参考）	M－　５	機械設備　換気設備平面図
A－00－５	工事区分表	S－０６	ｼﾞｬｽﾄｲﾝｽﾁｭｰﾑ柱脚工法施工標準図	E－　６	電気設備　弱電設備図	M－　６	機械設備　施工標準図
A－０１	概要書　案内図　外部仕上表	S－０７	基礎伏図・基礎詳細図	E－　７	電気設備　盤　図		
A－０２	内部仕上表	S－０８	梁伏図				
A－０３	配置図	S－０９	鉄骨部材リスト１				
A－０４	平面図　法規チェック表	S－１０	鉄骨部材リスト２				
A－０５	立面図　断面図	S－１１	軸組図１				
A－０６	断面詳細図　１	S－１２	軸組図２				
A－０７	断面詳細図　２	S－１３	鉄骨詳細図				
A－０８	断面詳細図　３						
A－０９	平面詳細図						
A－１０	展開図　１						
A－１１	展開図　２						
A－１２	天井伏図						
A－１３	屋根伏図						
A－１４	建具表　１						
A－１５	建具表　２						
A－１６	家具図						
A－１７	雑詳細図　屋根						
A－１８	敷地実測図（求積）						
A－１９	外構計画図　１						
A－２０	外構図　部分詳細図　１						
A－２１	外構図　部分詳細図　２						
A－２２	外構図　部分詳細図　３						
A－２３	CPｶﾞｽ乾燥塔詳細図						
A－２４	求積図・面積表						

			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME 令和4年度 第１０分団第１部統合詰所新築工事	MAP NAME	MAP NO. A　－　００
						概要書　案内図　外部仕上表	
			DATE			SCALE　A2-NON	
			04.03.14			A3-71%	

令和4年度 第1〇分団第1部統合詰所新築工事														
敷 地 概 要 書					建 物 概 要 書					案 内 図				
地名地番	安曇野市 穂高北穂高 1936の一部				建物名称	安曇野市 消防団詰所 第10分団								

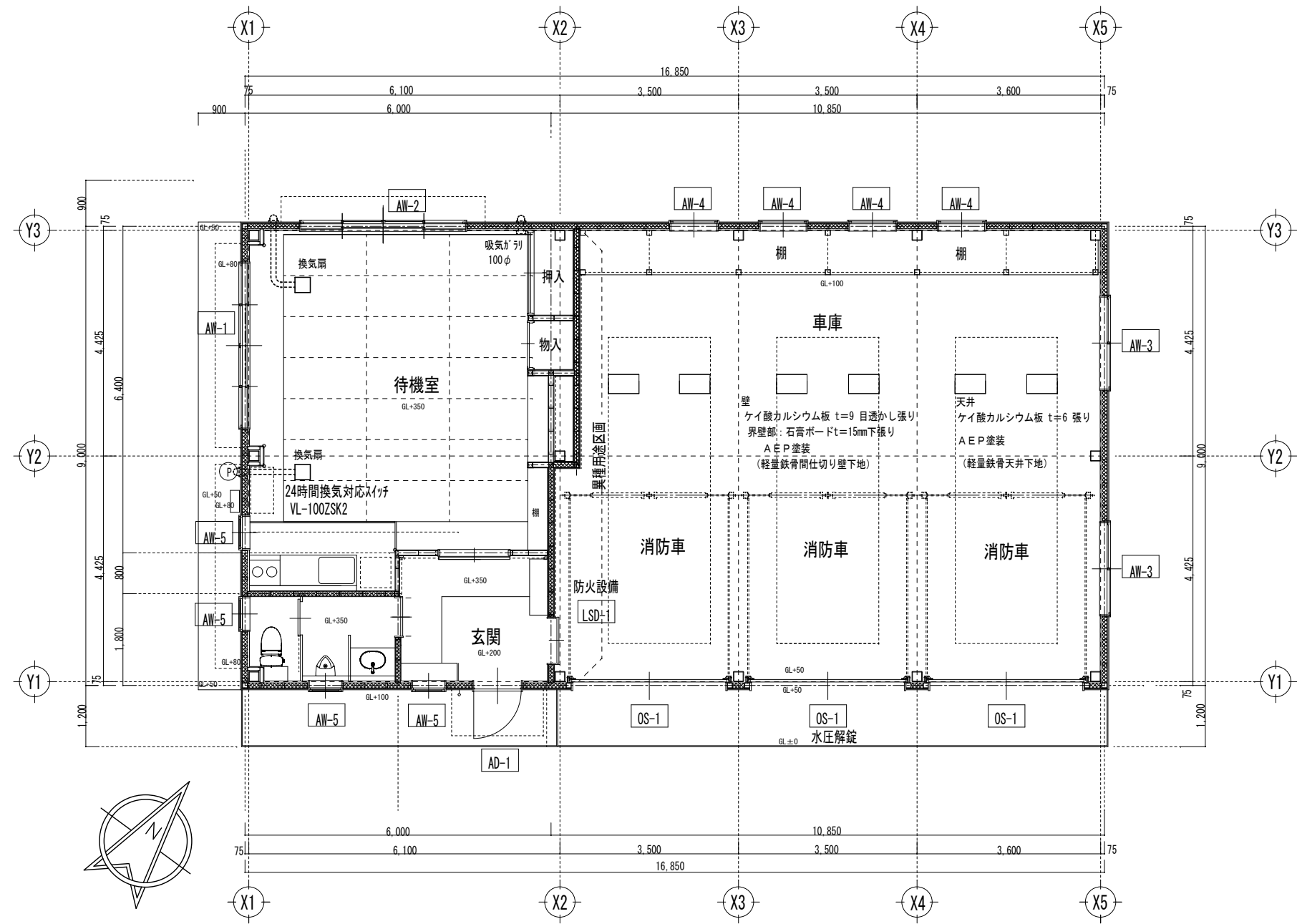
外 部 仕 上 表															
部 位	仕 上			部 位	仕 上			部 位		部 位	車 庫				
屋 根	遮熱ガル鋼板 t=0.4mm ｸﾞﾗﾝﾍﾞﾞ 葺き 参考 セキノ興産 立平ロック32型@455mm			外 壁	金属系サイディング t=18mm 横張り			外 構		外 構	アスファルト舗装				
	硬質木片セメント板 t=25mm、ゴムアスシート下地				透湿防水シート 下張り						表層50mm				
	雪止め2段 溶融垂鉛メッキアングル50*50 タテハゼ葺き用取付金具				ニチハ株式会社：センターサイディング CS型センタースパンU（ガンメタルバーⅡ） 張り分け 出隅部：S出隅カバー、接合部：S目地カバー 開口部（上：端部カバー、左右：S見切り、下：S見切り縁） 基礎上部：水切り						下層 RC40				
破 風	屋根同材 巻き 木下地（防腐剤塗布）			オｰﾊﾞｰｽﾗｲﾀﾞｰ 三方枠							碎石敷き t150mm RC40				
ケラバ唐草 軒先唐草 水上雨押え	屋根同材曲げ加工 木下地（防腐剤塗布）				ボンデ鋼板t0.8mm加工、メラミン焼付塗装									雨水樹 コンクリート既製樹300角 配管 VU100 サンドクッション	
軒 天	フレキシブルボードt=5 目透かし VP塗装 一部、フレキシブルボードt=5 有孔 VP塗装 （軽量鉄骨天井下地）			基 礎	コンクリート打放シ補修									雨水浸透樹 コンクリート既製浸透樹 OKZ1200 2か所 配管 VU100 サンドクッション	
軒 どい	塩ビ既製品 専用内吊りﾀﾞｲﾌﾞ 取付金物 樹脂落とし口 参考 セキスイ アートフェイスH160			犬 走	コンクリート打放し同時金ゴテ押え コンクリート用浸透型クリアベイント塗り									雨水側溝 コンクリート既製U300 グレーチング蓋T14	
縦 どい	丸型アルミバンドレスタイプ 89φ 専用取付金物 参考 井上商事 アルトイ 丸型			建 具	鉄骨用外付けアルミサッシ						橋梁部 500×700 自由勾配側溝（フラット型側溝同等） 500型				
					オーバースライディングドア 軽量スチールタイプ 手動バランス式 ローヘッドタイプ 参考 文化シャッター 軽量OSD S-50t0.5 明かり窓付き、水圧開錠装置						ホースタワー CPホース乾燥塔 CSK総合防災株式会社				
庇 （車庫前）	カラーGL鋼板 t=0.4mm タテハゼ葺き 硬質木片セメント板 t=25mm、ゴムアスシート下地										フェンス 朝日フェンス ユニフェンスA型同等 H=1.2m				
小 庇 （大）	既製アルミ庇（アルフィン） 庇出：900 AD-1 同等品 化粧樋（タテ樋含む）、サポートポール			そ の 他	『消防詰所名』ステンレス箱文字（250角程度）										
小 庇 （小）	既製アルミ庇（アルフィン） 庇出：500 AD-2 同等品 化粧樋														

						DRAW		CHECK	CONSTRUCTION NAME		MAP NAME		MAP NO.	
										令和4年度 第10分団第1部統合詰所新築工事		概要書 案内図 外部仕上表		A - 01
						DATE		04.03.14				SCALE A2-NON A3-71%		

内 部 仕 上 表											
	室 名		床	巾 木	巾木高	壁	廻り縁	天 井	天井高	備 考	室 名
	玄 関		モルタルタイル下地 床用タイル張り 300*300*9	床用タイル張り上げ	75	石膏ボードt=12.5 ビニルクロス貼り(A Aクラス)	塩ビ製フクビ	石膏ボードt=9.5 ビニルクロス貼り(A Aクラス)	2540	下 足 箱	玄 関
			WPCフローリングt12mm張り ■乾式二重床下地	堅木 木材保護塗料塗り 上り框 木材保護塗料塗り	75	(軽量鉄骨間仕切り壁下地)		(軽量鉄骨天井下地)			
			※万協システムフロアー (同等品) パーテュルボードt=20+支持脚								
	W C		ビニール床シートt=2.5貼り 合板t=12捨張り	塩ビ巾木	60	石膏ボードt=12.5 ビニルクロス貼り(A Aクラス)	塩ビ製フクビ	石膏ボードt=9.5 ビニルクロス貼り(A Aクラス)	2400	トイレブース：上吊り引戸タイプ 隔て：トイレブース同仕様 ライニング甲板：ポスフォームt=20	便 所
			■乾式二重床下地			腰下H1200 化粧ケイカル板t3mm張り		(軽量鉄骨天井下地)		洗面化粧台 (機 械 設 備)	
			※万協システムフロアー (同等品) パーテュルボードt=20+支持脚			(軽量鉄骨間仕切り壁下地)				防湿化粧鏡 (機 械 設 備)	
	待 機 室		WPCフローリングt12mm張り ■乾式二重床下地	堅木 木材保護塗料塗り	75	石膏ボードt=12.5 ビニルクロス貼り(A Aクラス)	木製 木材保護塗料塗り	木目調化粧石膏ボードt=9.5 (軽量鉄骨天井下地)	2700	棚：天板集成材 (ウレタン塗装) 壁面：エアコンスリーブ	待 機 室
			ポリスチレンフォーム量t=50敷き 畳表：タタミ畳MIGUSA同等 樹脂抗菌	タタミ寄せ	—	(軽量鉄骨間仕切り壁下地) 界壁部：石膏ボードt=15mm下張り		※吉野石膏： 木製下地付きの和室天井用化粧石膏ボード 吉野天井板U K		木製 不燃処理吊り戸棚 W120*D36.7*H50 参考LIXIL ブース形 標準タイプ 参考型番V-602K7 三菱	
			■乾式二重床下地 ※万協システムフロアー (同等品) パーテュルボードt=20+支持脚			流し台周囲壁：キッチンウォール t=3貼り ※DAIKEN：プレミアムートK (不燃)		石膏ボードt=9.5 ビニルクロス貼り(A Aクラス)		木製 1槽流し台 シンク巾55cm W120*D55*H80 参考LIXIL 木製 コンロ台 W60*D54.3*H62.3 参考LIXIL	
						流し台甲板： ステンレス		(軽量鉄骨天井下地)		2口IH・据置タイプ 参考CH-D60KGJB(パナソニック) W59*D52.1*H18cm 163000	
	押 入		ラワン合板t=12張り ■乾式二重床下地	木製 雑巾摺り	40	押入れボード t=12.5 (軽量鉄骨間仕切り壁下地)	木製 押縁程度	押入れボード t=9.5 (軽量鉄骨天井下地)	2400	枕棚、中棚有り	押 入
			※万協システムフロアー (同等品) パーテュルボードt=20+支持脚			※吉野石膏： タイガーハイクリンスカット押入ボード		※吉野石膏： タイガーハイクリンスカット押入ボード			
						車庫界壁部：石膏ボードt=15mm下張り					
	車 庫		土間コンクリート同時金ゴテ押え コンクリート用浸透型クリアベイント塗り	コンクリート打放し補修	—	ケイ酸カルシウム板 t=9 目透かし張り 界壁部：石膏ボードt=15mm下張り	塩ビ製フクビ	ケイ酸カルシウム板 t=6 張り A E P 塗装	3300	木製棚 3段 (骨組鉄骨) 防護服掛け (フック@≒500) 2段	車 庫
			伸縮目地適宜、水勾配確保			A E P 塗装 (軽量鉄骨間仕切り壁下地)		(軽量鉄骨天井下地)		車止め 歩車境界ブロック代用 180~205*+250*600 JIS S371標準品 6ヶ所	

特 記											
不燃・準不燃等仕様			ホルムアルデヒド等対応仕様			■断熱材 (規制対象外建材)					
ケイカル板t6mm	—	NM-8517	石膏ボード	—	規制対象外	製作家具	—	F☆☆☆☆ 材料・接着剤共	※外壁部:断熱材(壁用)	※天井裏:断熱材(天井用)	※土間コンクリート下
石膏ボードt12.5mm	—	NM-8619	不燃	ラワンベニヤ	—	製作建具	—	F☆☆☆☆ 材料・接着剤共	※内壁部 (車庫界壁・便所界壁) :断熱材(壁用)	次世代高性能グラスウールマット	発泡ポリスチレン樹脂断熱材t50mm
石膏ボードt9.5mm	—	NM-8613	準不燃	構造用合板	—	F☆☆☆☆ 塗 料	—	F☆☆☆☆	次世代高性能グラスウールマット	アクリマット100mmポリエチレンフィルム袋入り	
化粧石膏ボードt9.5mm	—	QM-9824	準不燃	吉野天井板U K	シナベニヤ	—	F☆☆☆☆ 接着剤	F☆☆☆☆	アクリマット100mmポリエチレンフィルム袋入り		
石膏ボードt15mm	—	NM-8615	不燃	タタミボード・タタミ							

						DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME		MAP NAME	MAP NO. A - 02
						令和4年度		第10分団第1部統合詰所新築工事		内 部 仕 上 表	
						DATE		04.03.14		SCALE	
										A2-NON A3-71%	



X4通り壁：異種用途区画 60分準耐火 QF60BP-9072
LGS90mm下地
車庫側 石膏ボード15mm+ケイ酸カルシウム板9mm 張り
居室側 石膏ボード15mm張り タイグ-ボード・タイグ Z15mm
屋根裏まで

平面図 S-1/75

開口部一覧表

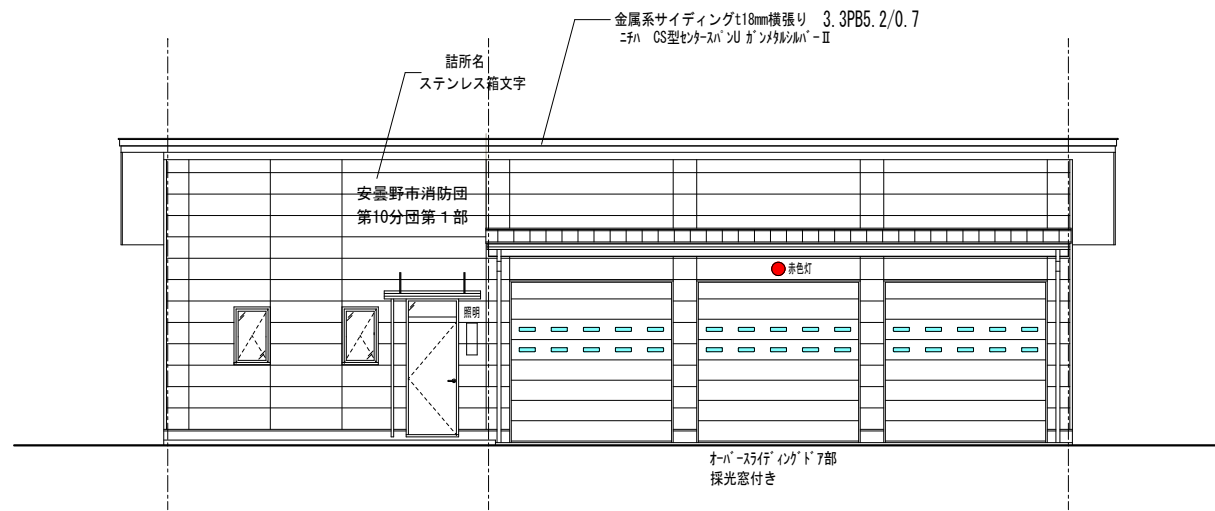
	AD-1	SD-1	OS-1	AW-1	AW-2	AW-3	AW-4	AW-5
建具型式	片開きドア	片引き戸	オートスライド	引違い戸	引違い窓	引違い窓	突出し窓	滑り出し
W	900	880	3000	3200	3200	1800	900	600
H	2100	2000	3000	2100	1200	1200	900	1000
採光開口				6.72	3.84			0.60
換気開口				3.36	1.92			0.60
排煙開口				0.688	0.688			0.18
消防法開口	－	－	9.00	3.36	－	－	－	－
FLから下端	0	0	0	0	+900	+1100	+2360	+1200
GLから下端	+100	+100	+50	+350	+1250	+1150	+2460	+1550
ガラス	－	－	－	FL5+A12+FL5	FL5+A12+FL5	型板4	型板4	型4+A12+FL5
備考		防火設備	1台のみ 水圧解錠 付き					

シックハウスチェック

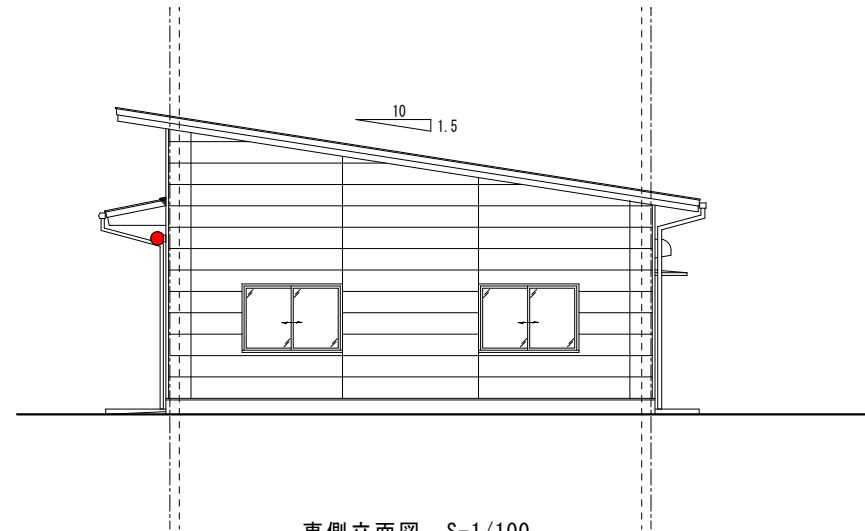
室名	待機室			
室面積	39.83	m ²	天井	木目化粧石膏ボードt9.5mm
天井高	2.7	m		F☆☆☆☆
室体積	107.54	m ³	壁	石膏ボードt12.5mm ビニルクロス貼り
換気回数	0.3	回/h		F☆☆☆☆
必要換気量	32.26	m ³ /h	床	タタミ敷き 一部フローリング張り
処理換気量	換気方法	第1種換気		F☆☆☆☆
	自然吸気口	有	建具	木製製作品
	換気扇	VL-100ZSK2 熱交換型同等		F☆☆☆☆
	処理風量	100 m ³ /h ダクト損失見込む	家具	木製製作品 既製流し台
判定	OK			F☆☆☆☆

(単位 : m²)

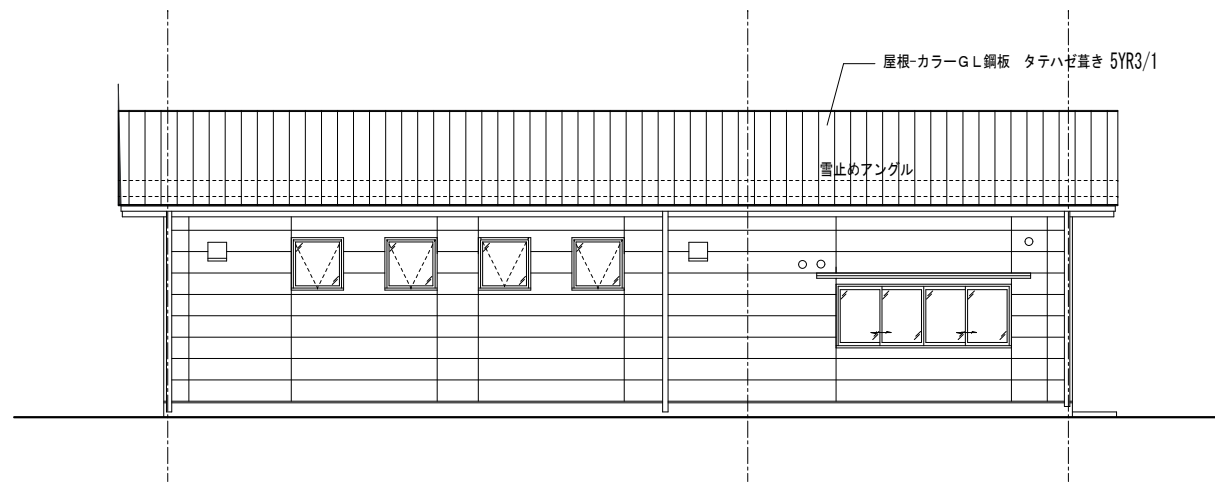
室 名	床 面 積	排煙面積 (1/50)			排煙設備の設置必要有無： 第116条の2第1項第二号に該当する窓その他の開口部の有無			採光面積 (1/10)			換気面積 (1/20)			消防法施工規則5条の2による開口面積 (1/30)				
		必要開口面積	有効開口部面積		判定	必要開口面積	有効開口部面積		判定	必要開口面積	有効開口部面積		判定	床 面 積	必要開口面積	有効開口部面積		判定
待機室	別図面積表による 39.83	0.797	AW-1、-2：1.6×0.215×2＝0.688		○ K	3.983	AW-1：3.2×2.1×1＝6.72		○ K	1.962	AW-1：1.6×2.1×1＝3.36		○ K	別図面積表による 151.65	5.055	OS-1：3.0×3.0×1ヶ＝9.00		○ K
			AW-5：0.6×0.3＝0.18				AW-2：3.2×1.2×1＝3.84				AW-2：1.6×1.2×1＝1.92					AW-1：1.6×2.1×1＝3.36		
			合計＝0.868				AW-5：0.6×1.0＝0.60				AW-5：0.6×1.0＝0.60					合計＝12.36		
			合計＝11.16				合計＝5.88				↓							
採光補正係数：A → A＝1																		
消防法上、有窓階になる																		



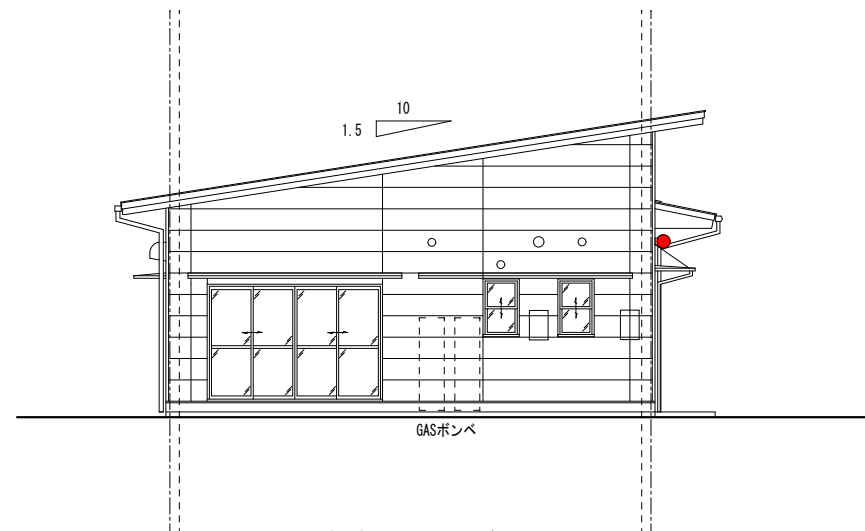
南側立面図 S-1/100



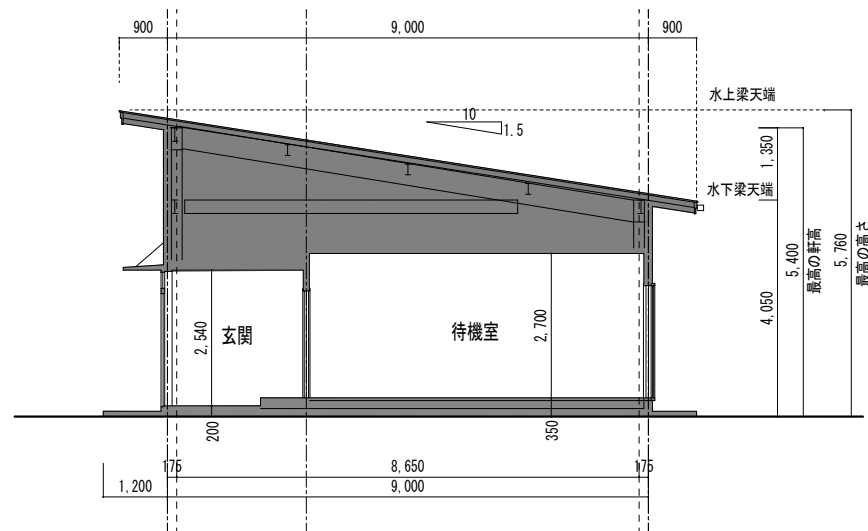
東側立面図 S-1/100



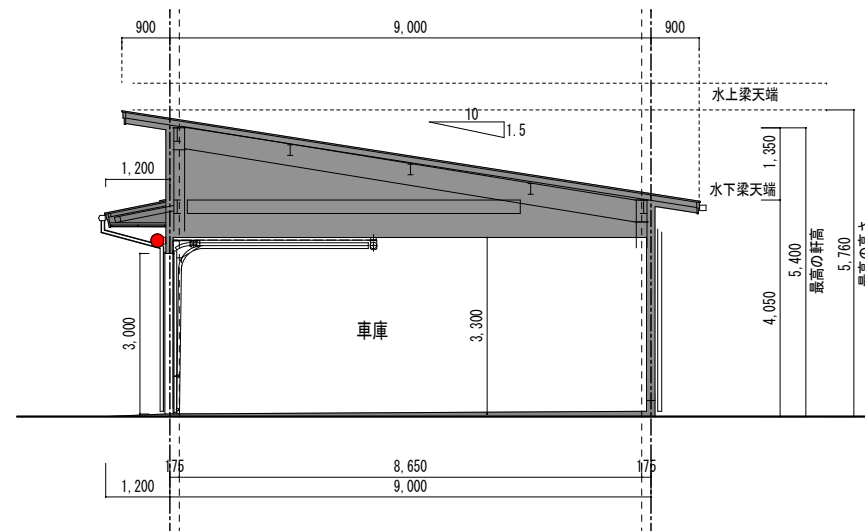
北側立面図 S-1/100



西側立面図 S-1/100

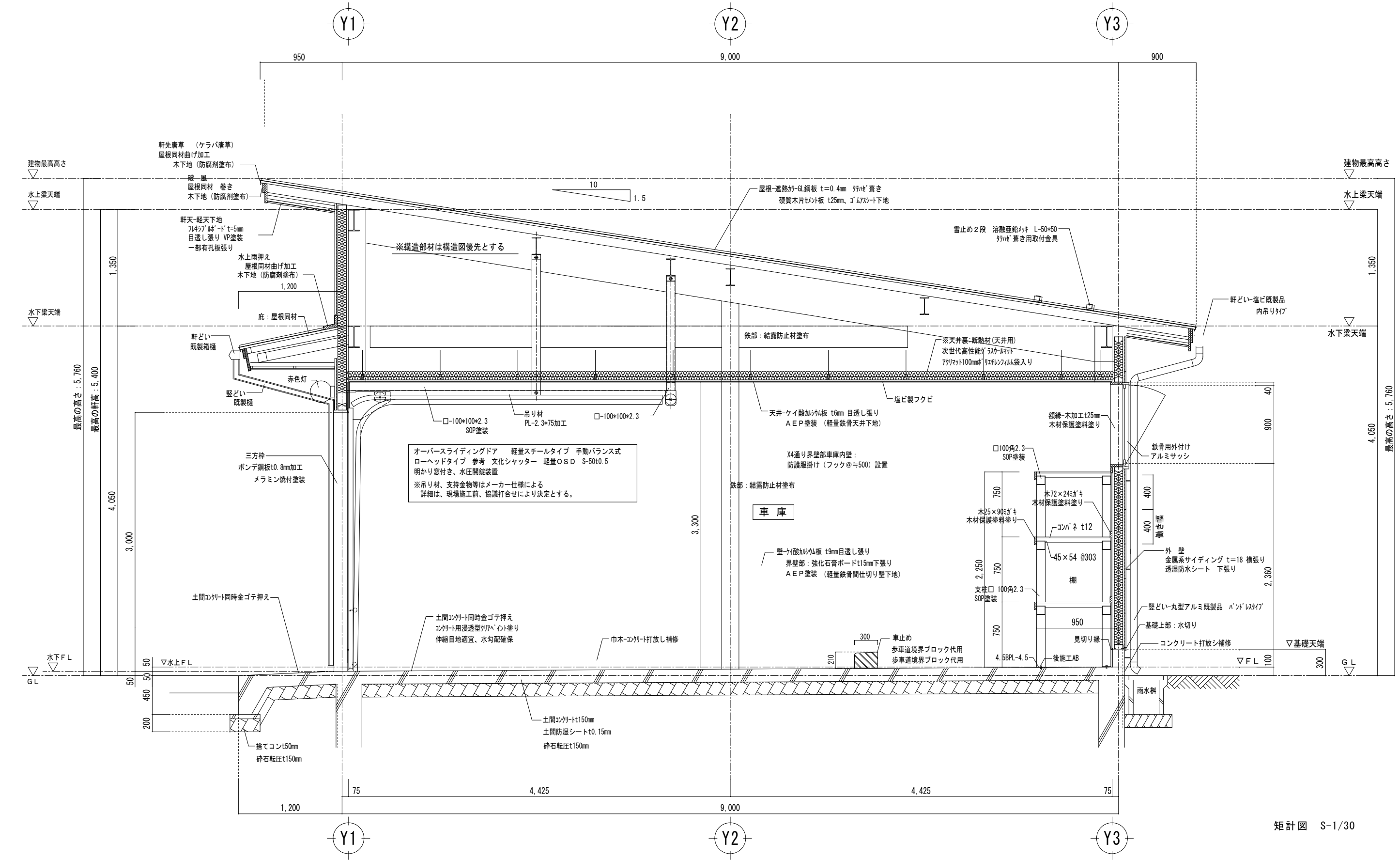


断面図 1 S-1/100



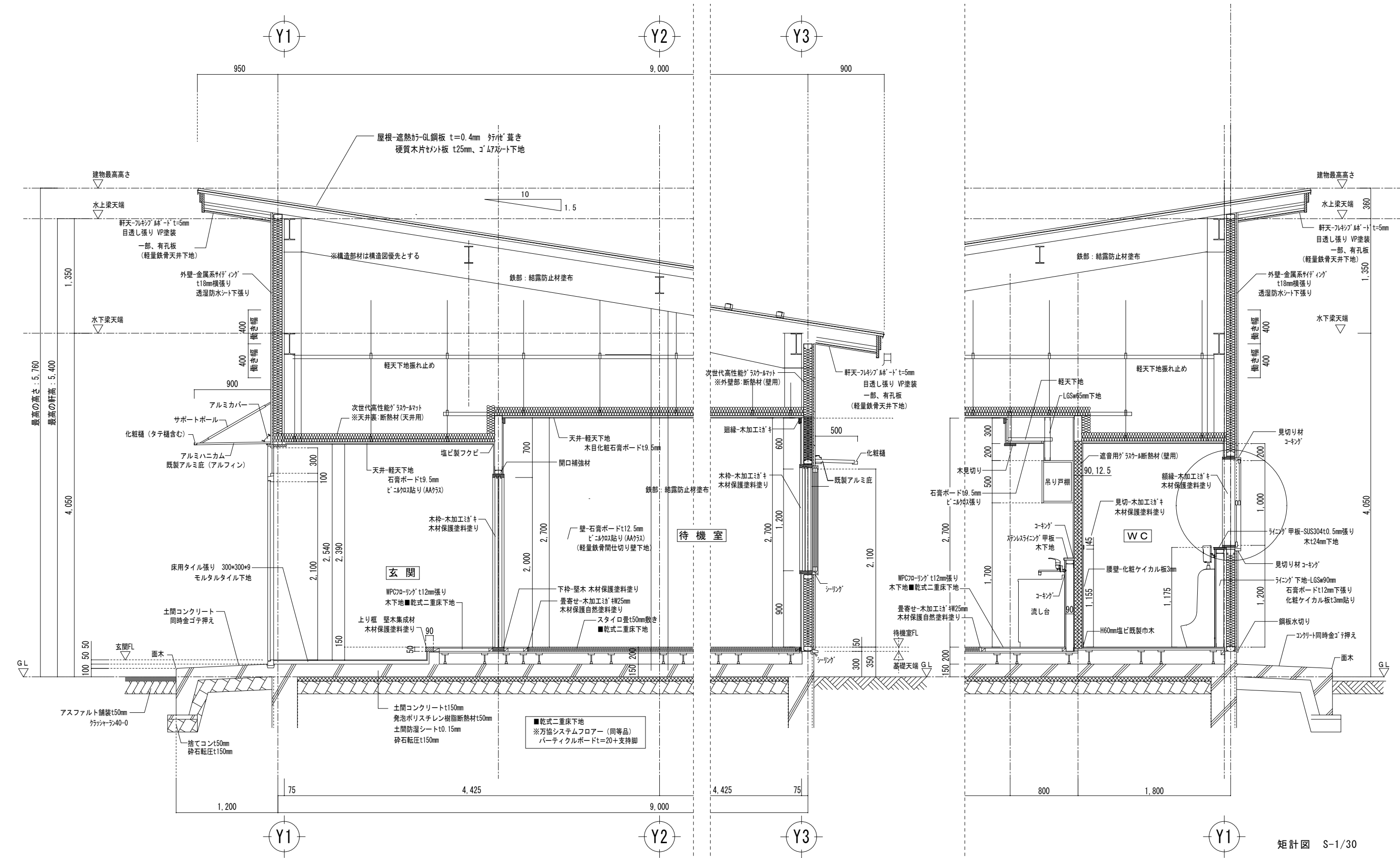
断面図 2 S-1/100

			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME	MAP NAME	MAP NO.
			DATE	03.11.11	令和4年度 第10分団第1部統合詰所新築工事	立面図 断面図	A - 05
						SCALE A2-1/100 A3-71%	



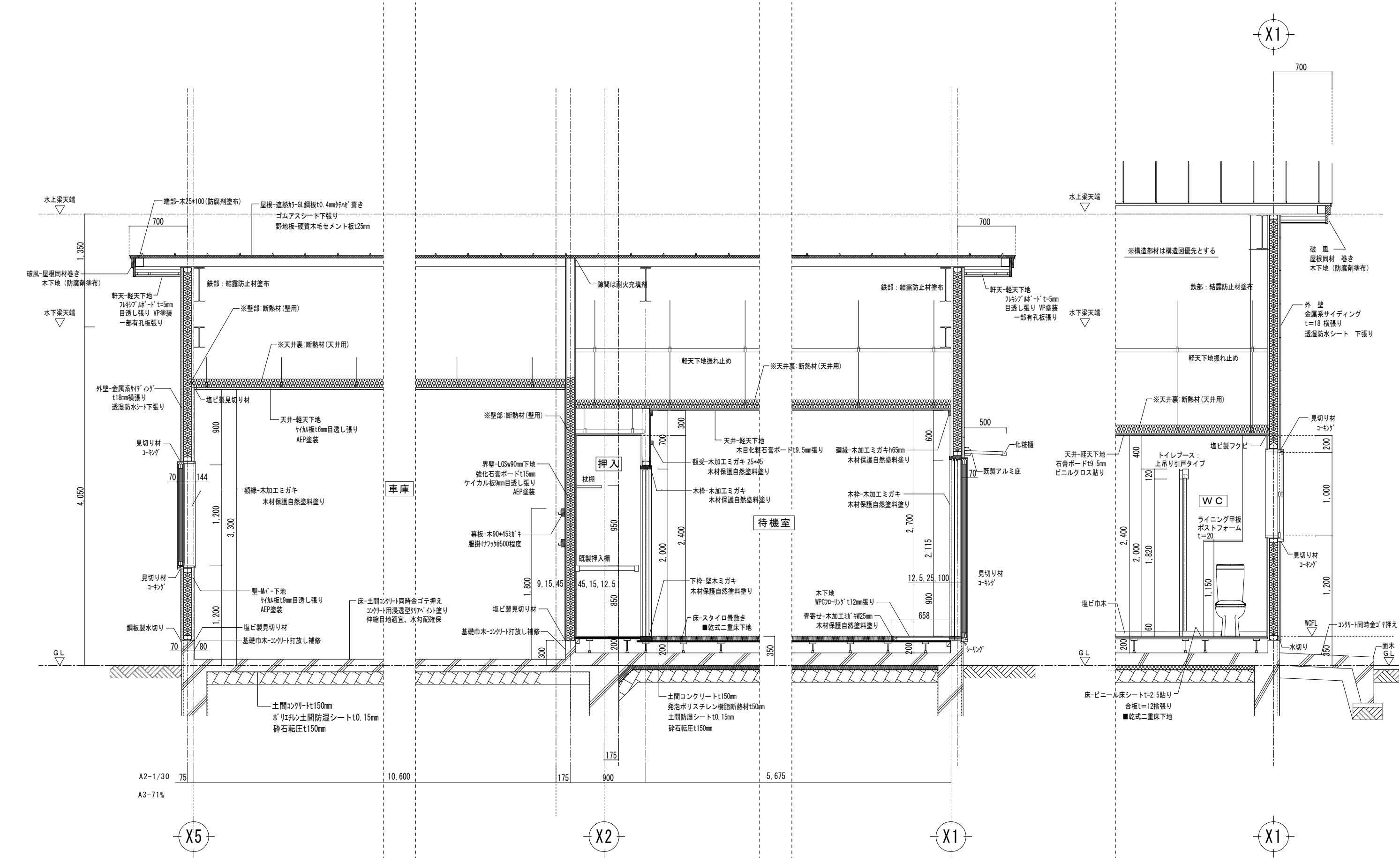
矩計図 S-1/30

			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME 令和4年度 第10分団第1部統合詰所新築工事	MAP NAME 断面詳細図 1 SCALE A2-1/30 A3-71%	MAP NO. A - 06
			DATE				
			03.11.11				

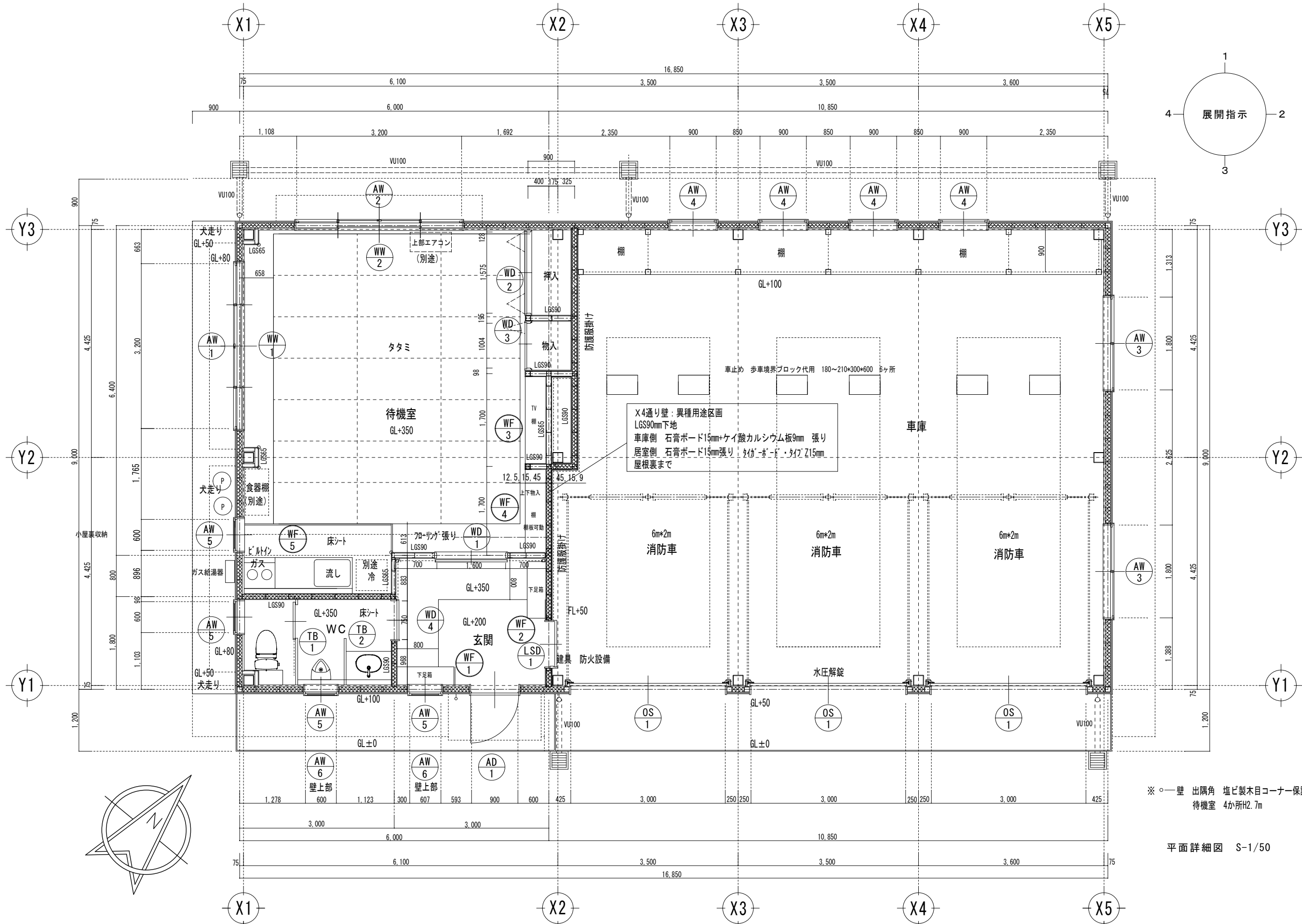


矩計図 S-1/30

			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME	MAP NAME	MAP NO.
			DATE		令和4年度 第10分団第1部統合詰所新築工事	断面詳細図 2	A - 07
			03. 11. 11			SCALE A2-1/30 A3-71%	



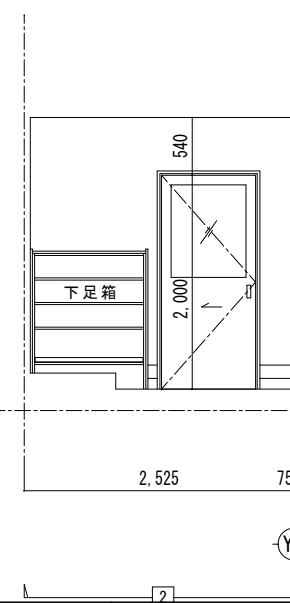
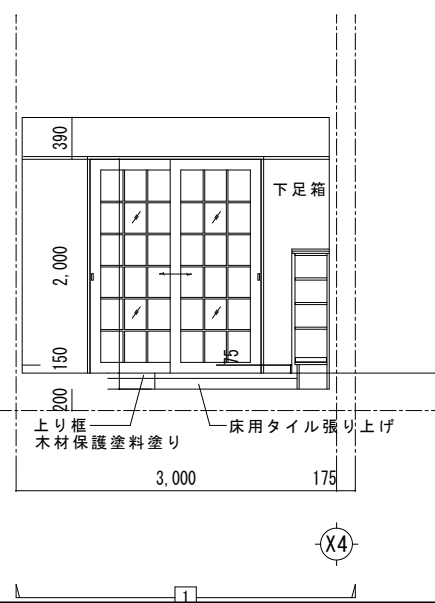
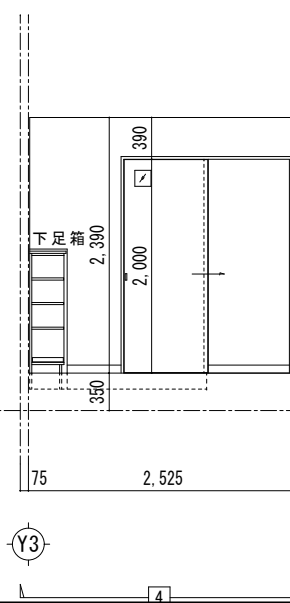
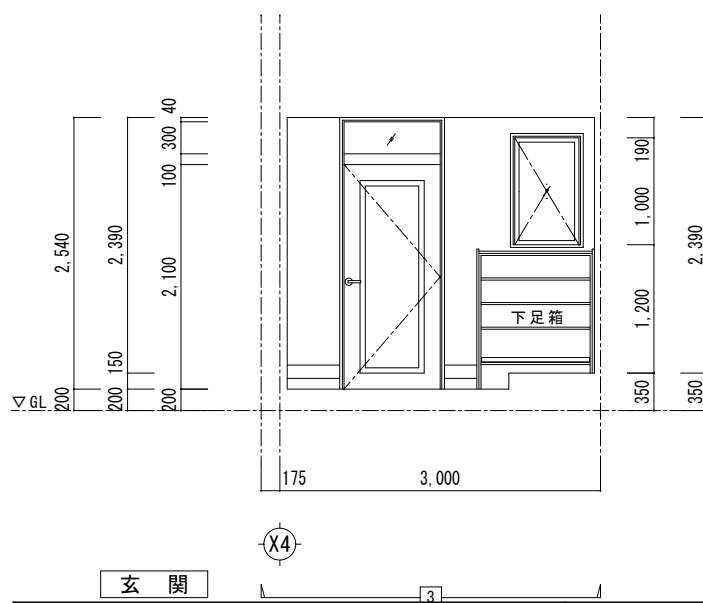
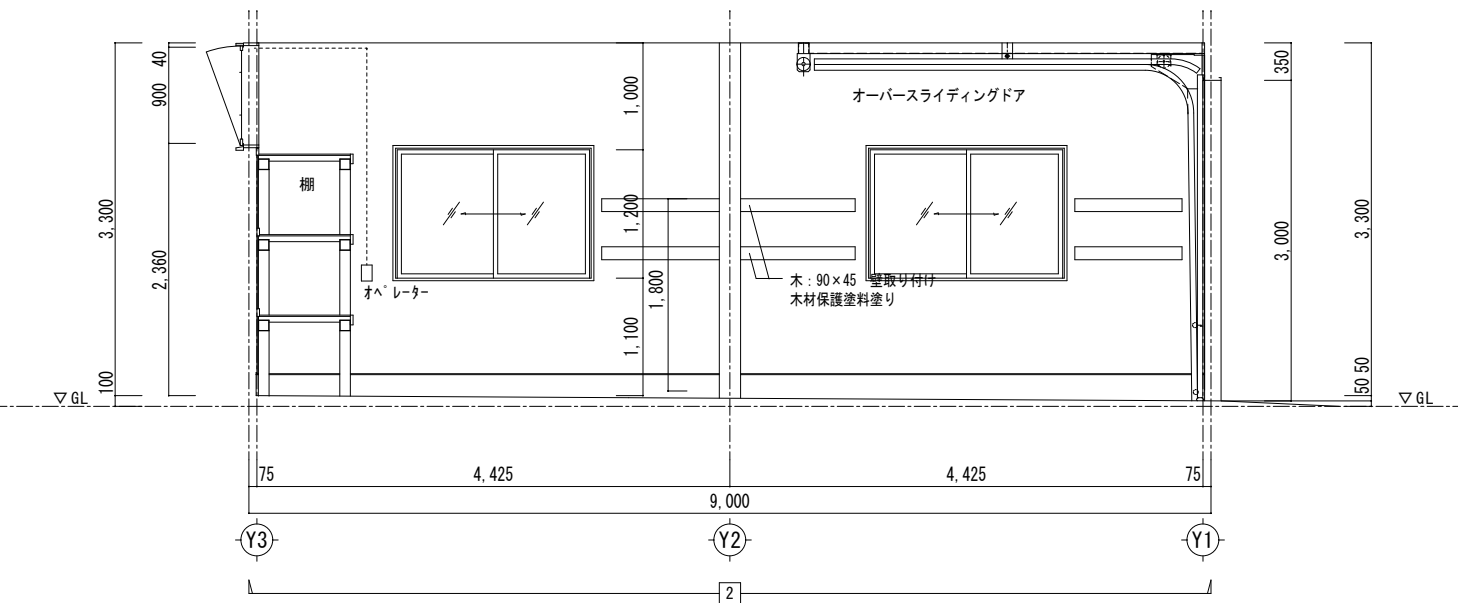
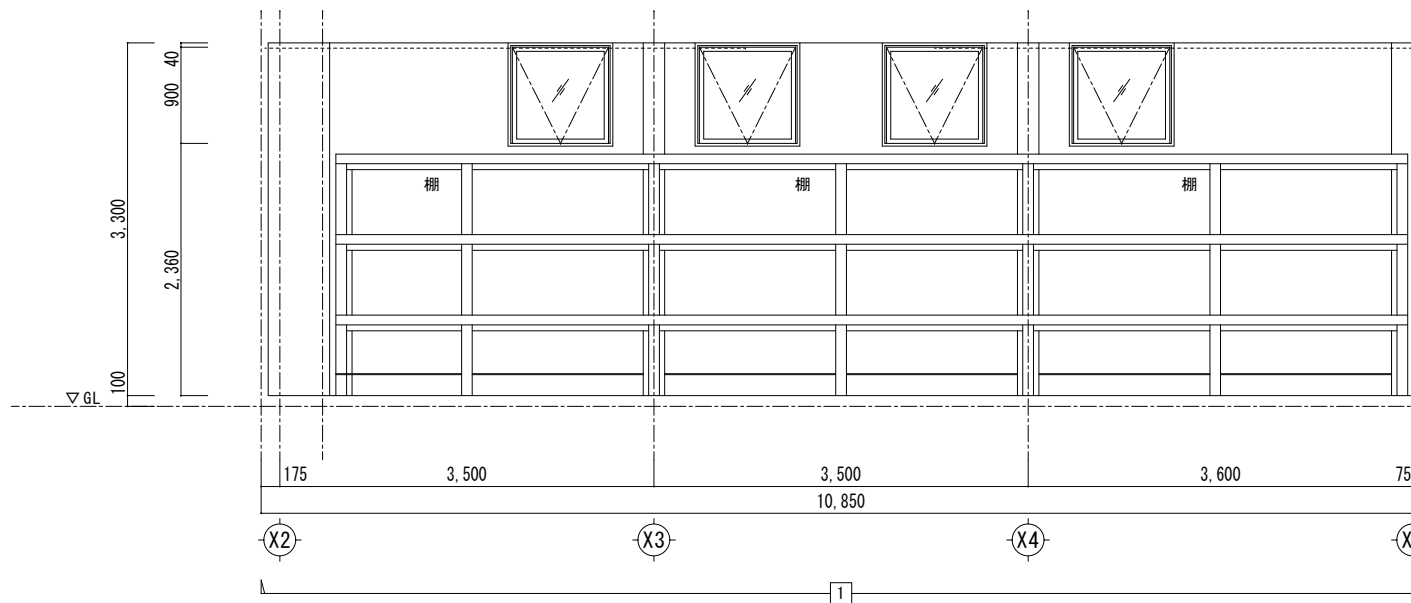
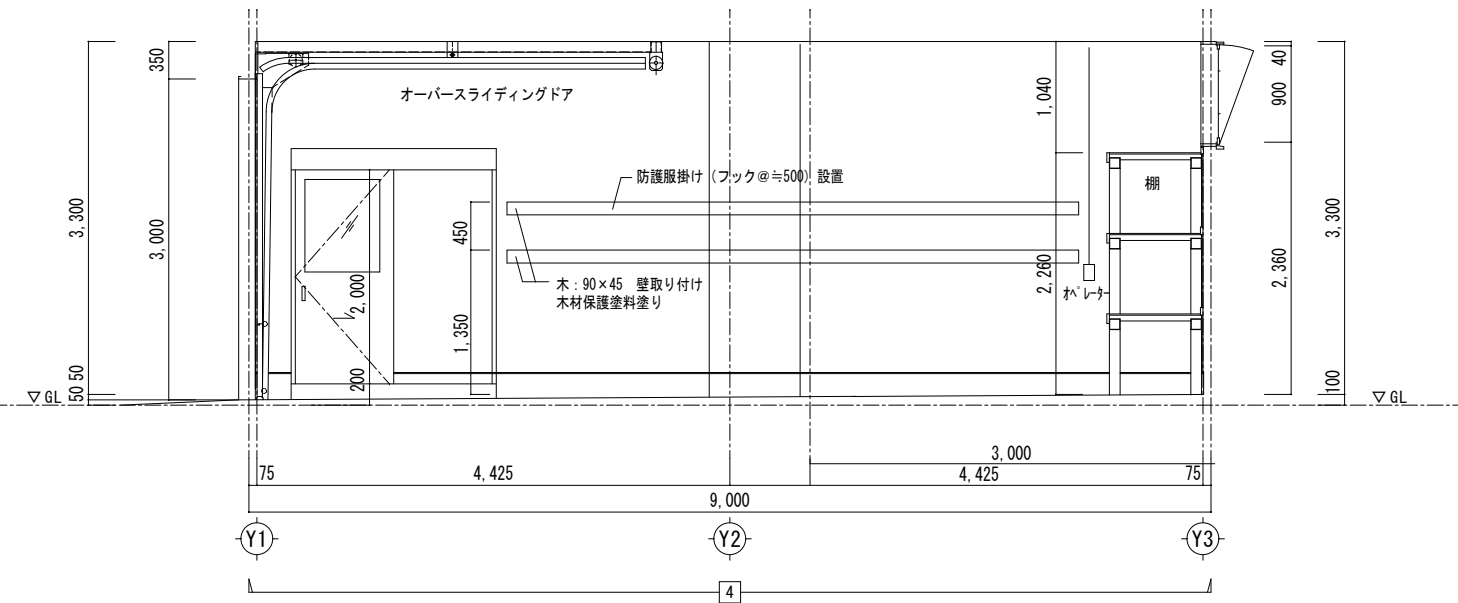
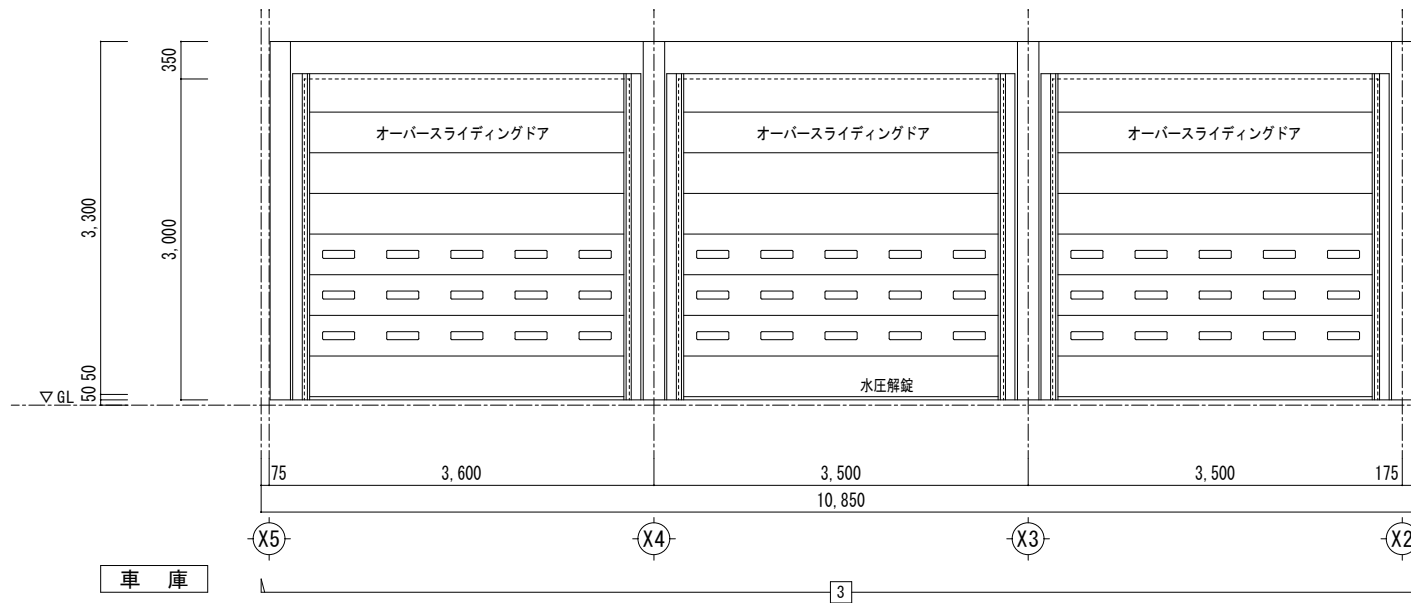
			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME	MAP NAME	MAP NO.
			DATE	03. 11. 11	令和4年度 第10分団第1部統合詰所新築工事	断面詳細図 3	A - 08
						SCALE A2-1/30 A3-71%	



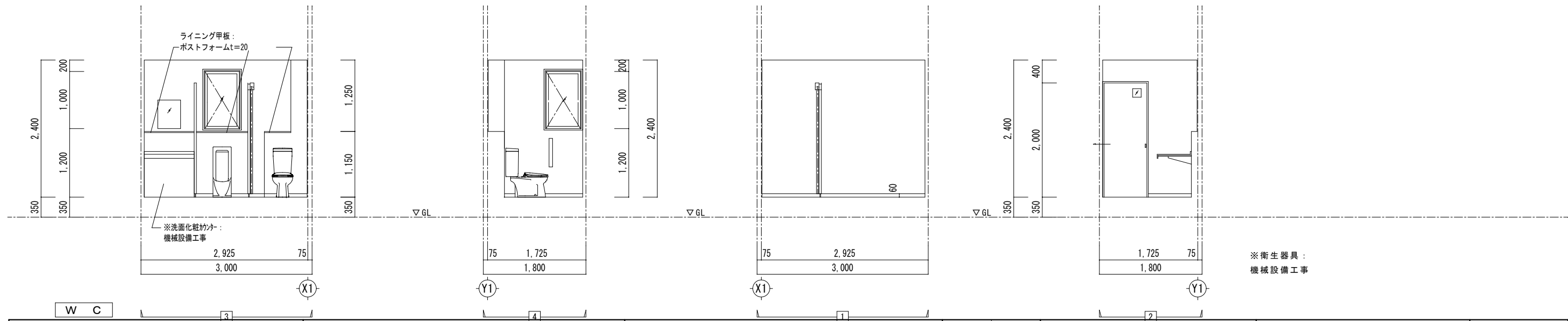
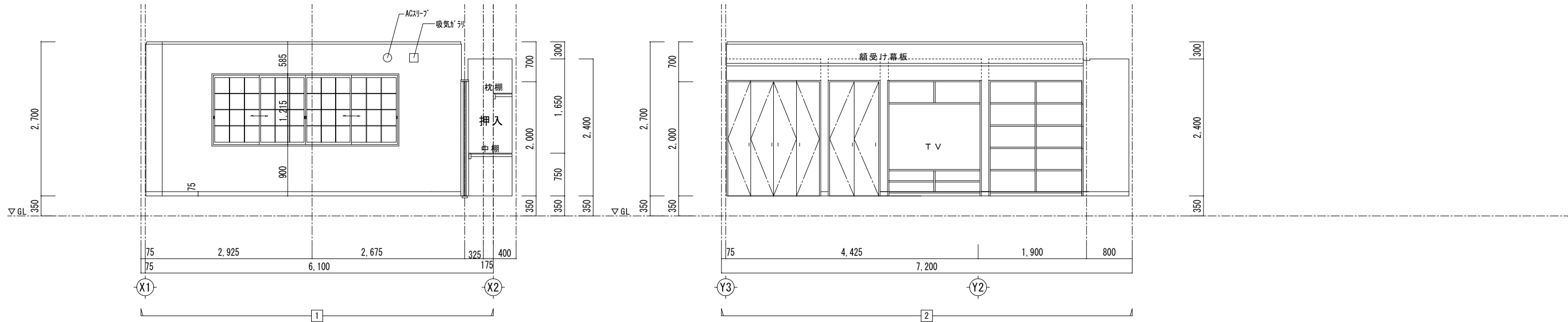
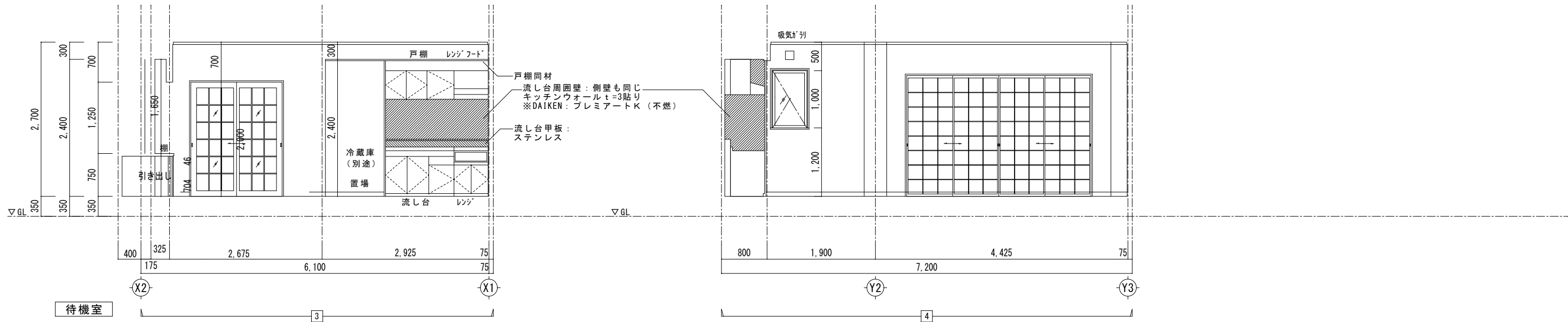
※ 〇—壁 出隅角 塩ビ製木目コーナ保護材取付
待機室 4か所H2.7m

平面詳細図 S-1/50

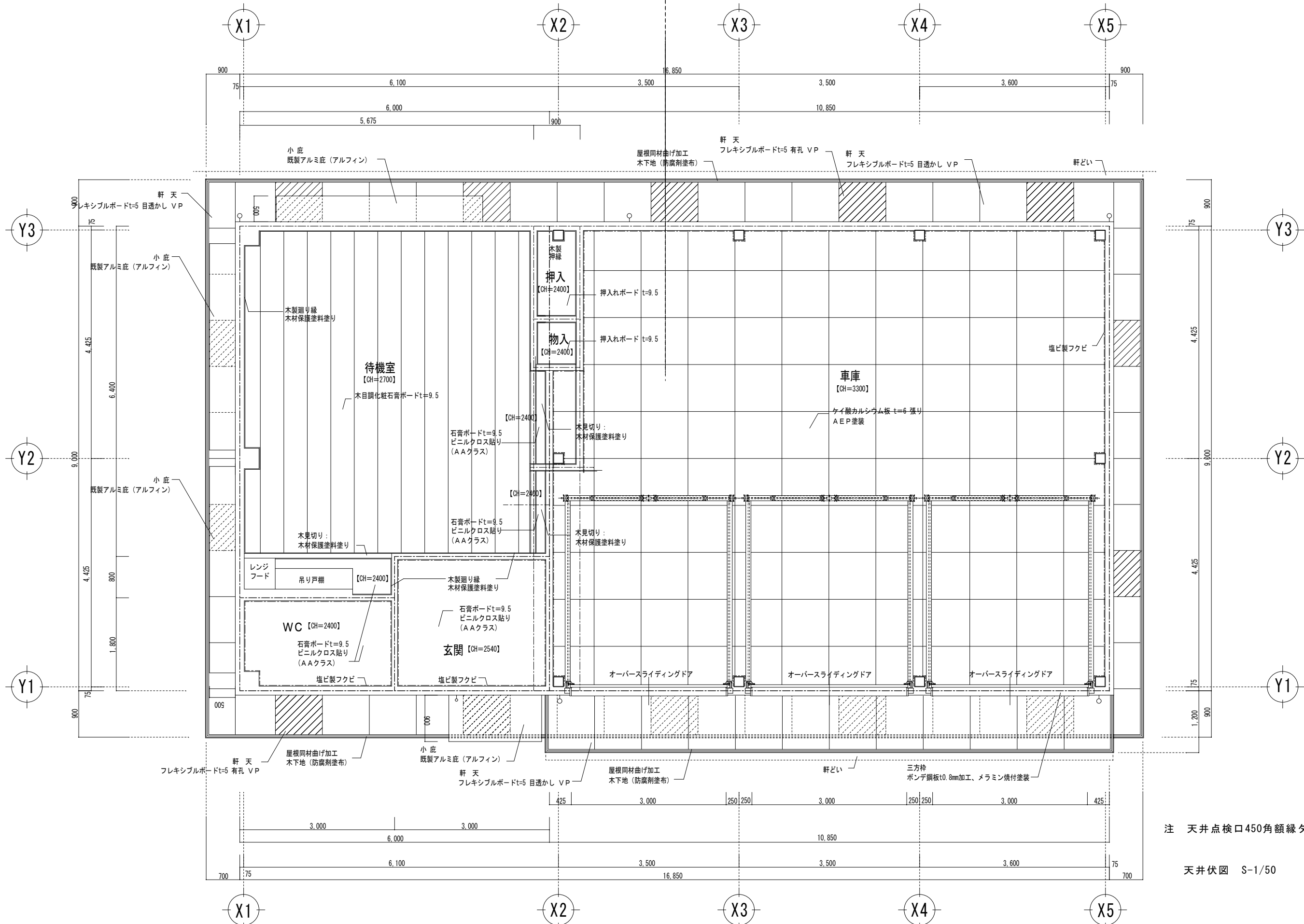
			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME	MAP NAME	MAP NO.
			DATE		令和4年度 第10分団第1部統合詰所新築工事	平面詳細図	A - 09
			03. 11. 11			SCALE A2-1/50 A3-71%	



			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME	MAP NO.
			DATE		令和4年度 第1〇分団第1部統合詰所新築工事	展開図 1
			04. 03. 14			A2-1/50 A3-71%
						A - 10



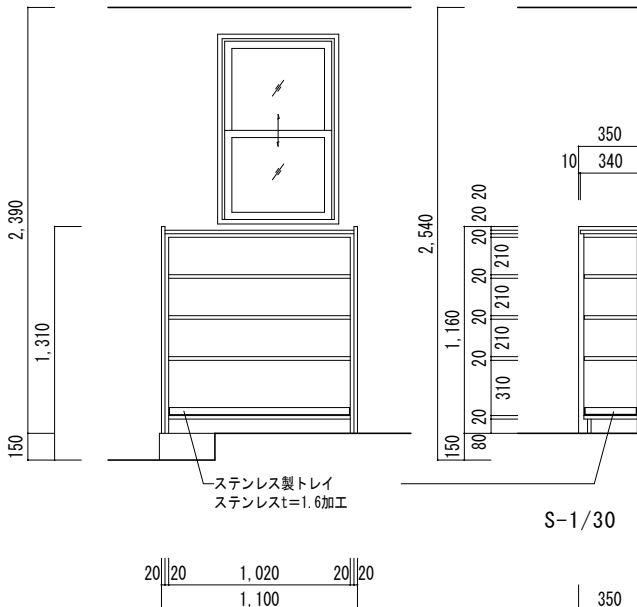
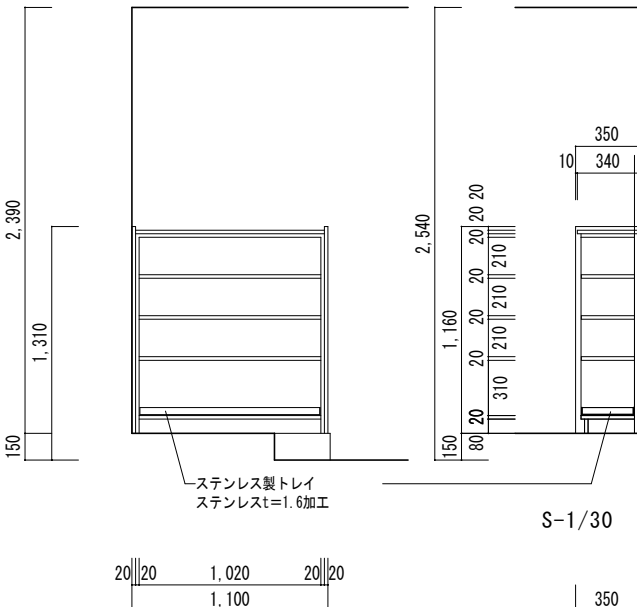
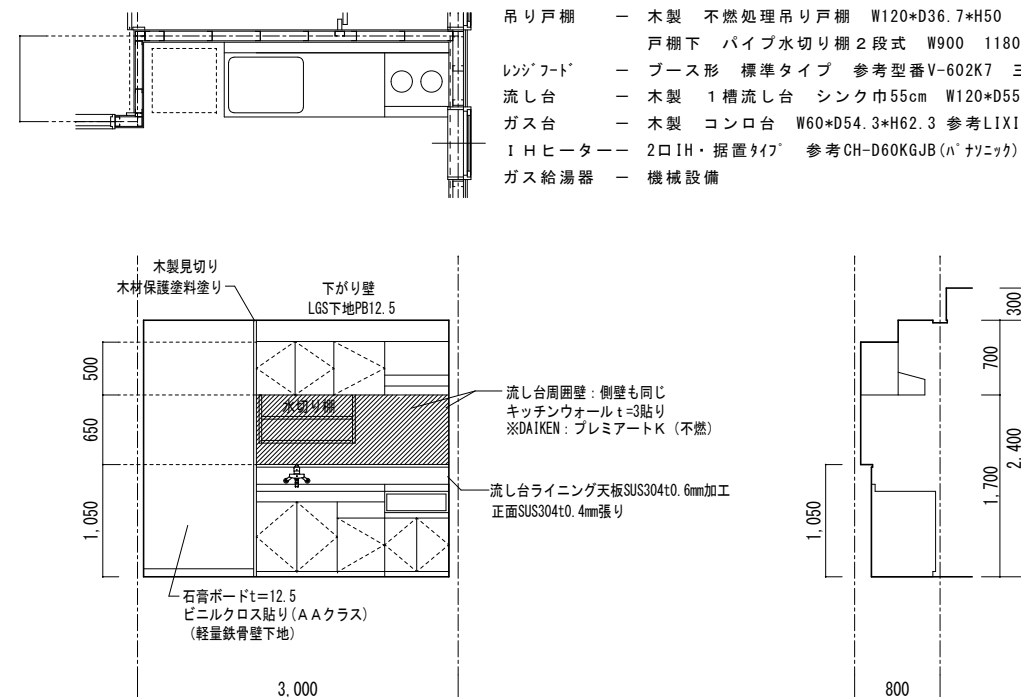
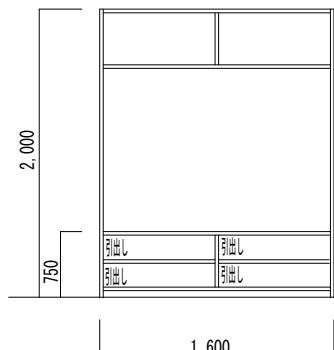
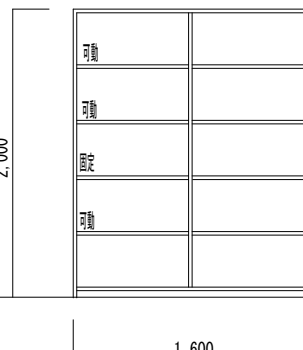
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

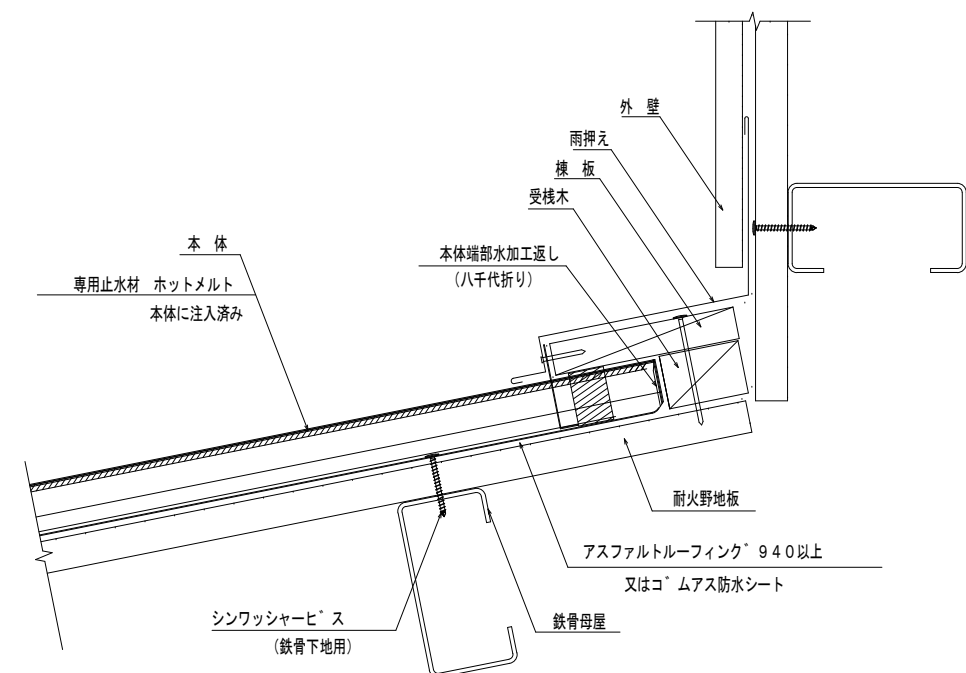
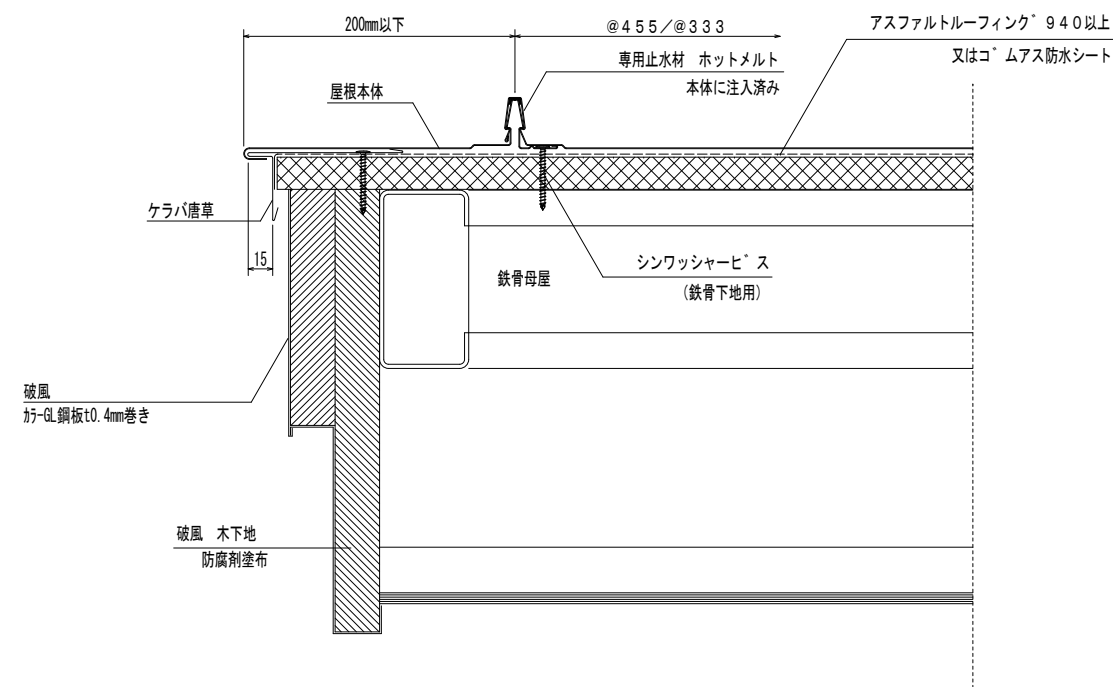
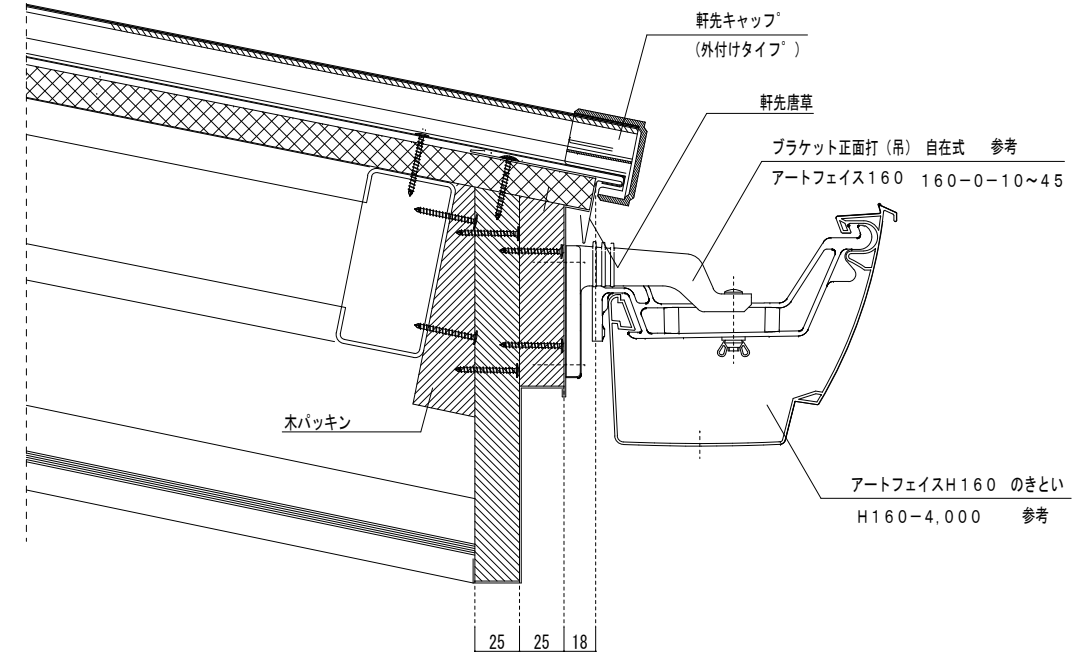
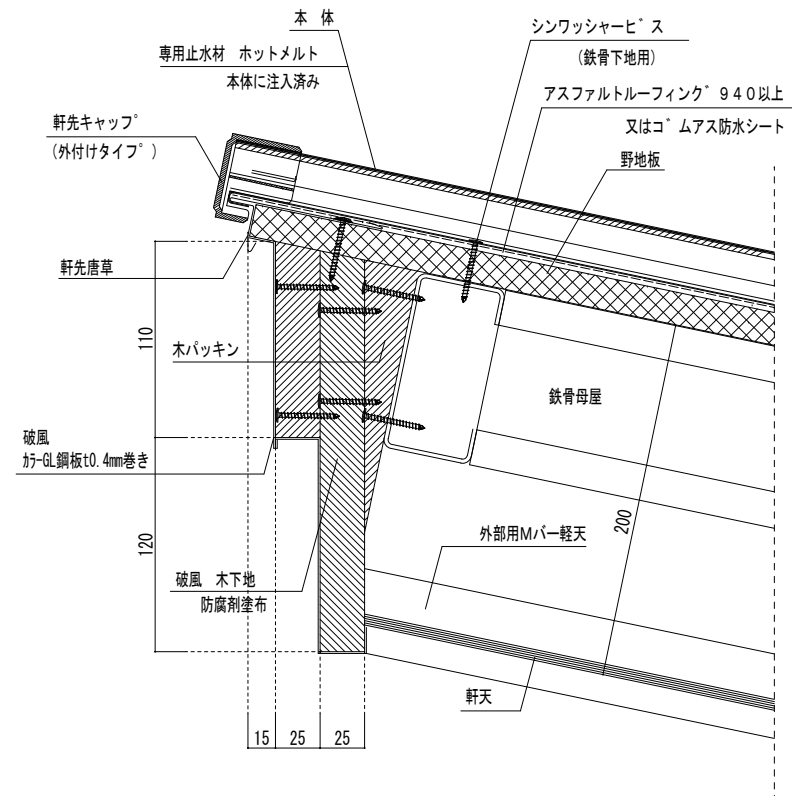


注 天井点検口450角額縁タイプ 6か所

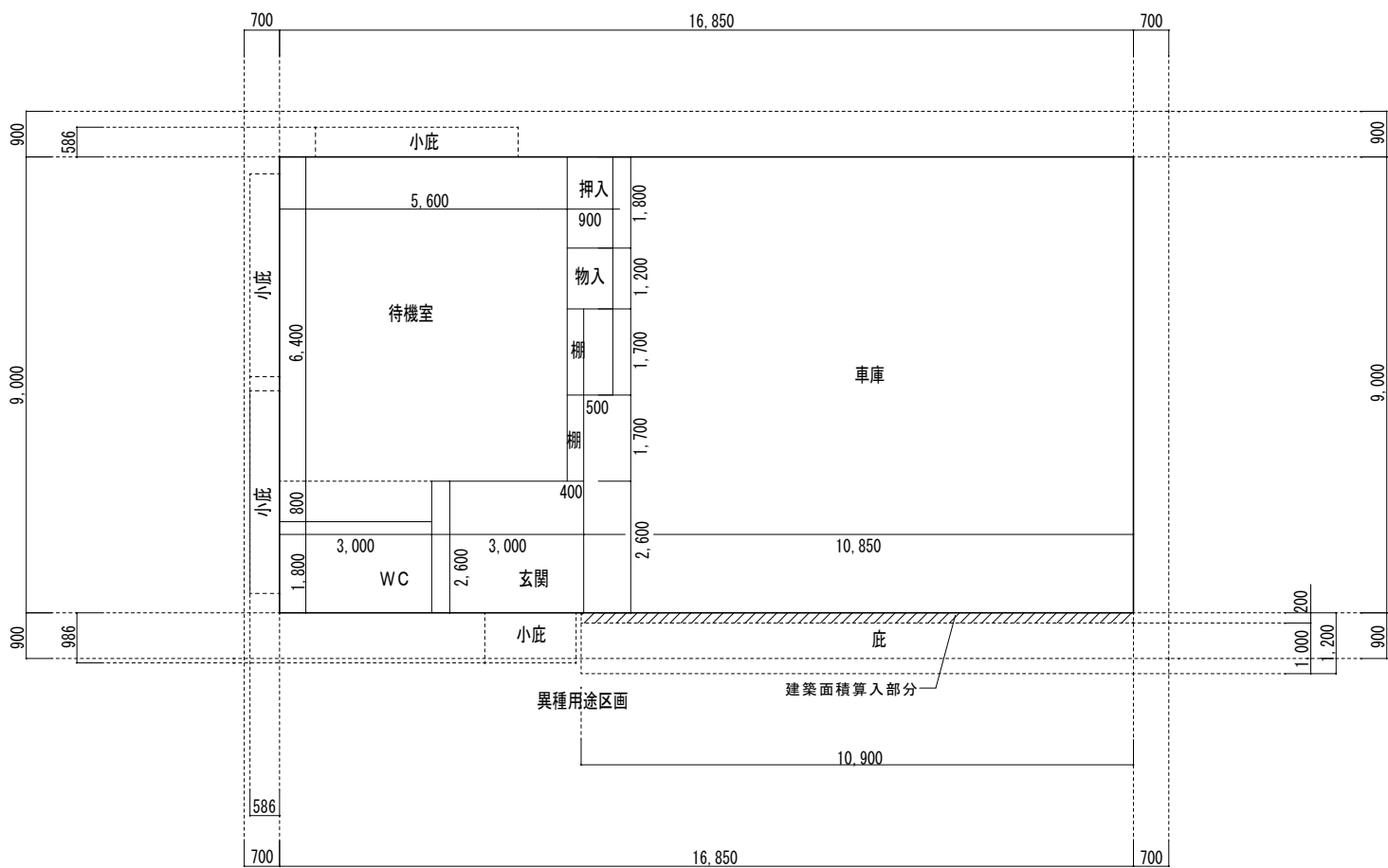
天井伏図 S-1/50

			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME 令和4年度 第1 O分団第1 部統合詰所新築工事	MAP NAME 天井伏図	MAP NO. A - 12
			DATE 04. 03. 14		SCALE A2-1/50 A3-71%		

W F - 1		下足箱	1ヶ所	W F - 2		下足箱	1ヶ所	W F - 3		キッチンユニット	1ヶ所			
							 <p>吊り戸棚　－　木製　不燃処理吊り戸棚　W120*D36.7*H50　参考LIXIL 戸棚下　パイプ水切り棚 2 段式　W900　11800 レンジフード　－　ブース形　標準タイプ　参考型番V-602K7　三菱 流し台　－　木製　1 槽流し台　シンク巾55cm　W120*D55*H80　参考LIXIL ガス台　－　木製　コンロ台　W60*D54.3*H62.3　参考LIXIL IHヒーター　－　2口IH・据置タイプ　参考CH-D60KGJB (パナソニック)　W59*D52.1*H18cm　163000 ガス給湯器　－　機械設備</p>							
	外 部 仕 上	ポリ合板フラッシュ(2色)、大手：スプルス・木材保護自然塗料、 巾木：メラミン化粧板フラッシュ			ポリ合板フラッシュ(2色)、大手：スプルス・木材保護自然塗料、 巾木：メラミン化粧板フラッシュ									
	内 部 仕 上	棚板上面：メラミン化粧板張り、その他：ポリ合板フラッシュ(2色)			棚板上面：メラミン化粧板張り、その他：ポリ合板フラッシュ(2色)									
	金 物	取付金物一式			取付金物一式									
	家 具 表													
記号・名称・数量	W F - 3			棚	1ヶ所	W F - 4		棚	1ヶ所					
形 状 ・ 寸 法														
	外 部 仕 上	ポリ合板フラッシュ(2色)、大手：スプルス・木材保護自然塗料、 巾木：メラミン化粧板フラッシュ			ポリ合板フラッシュ(2色)、大手：スプルス・木材保護自然塗料、 巾木：メラミン化粧板フラッシュ									
	内 部 仕 上	棚板上面：メラミン化粧板張り、その他：ポリ合板フラッシュ(2色)			棚板上面：メラミン化粧板張り、その他：ポリ合板フラッシュ(2色)									
	金 物	取付金物一式			取付金物一式									
							DRAW		CHECK		CONSTRUCTION NAME	MAP NAME		MAP NO.
							DATE				令和4年度 第10分団第1部統合詰所新築工事	家具図		A - 16
												SCALE A2-1/50 A3-71%		



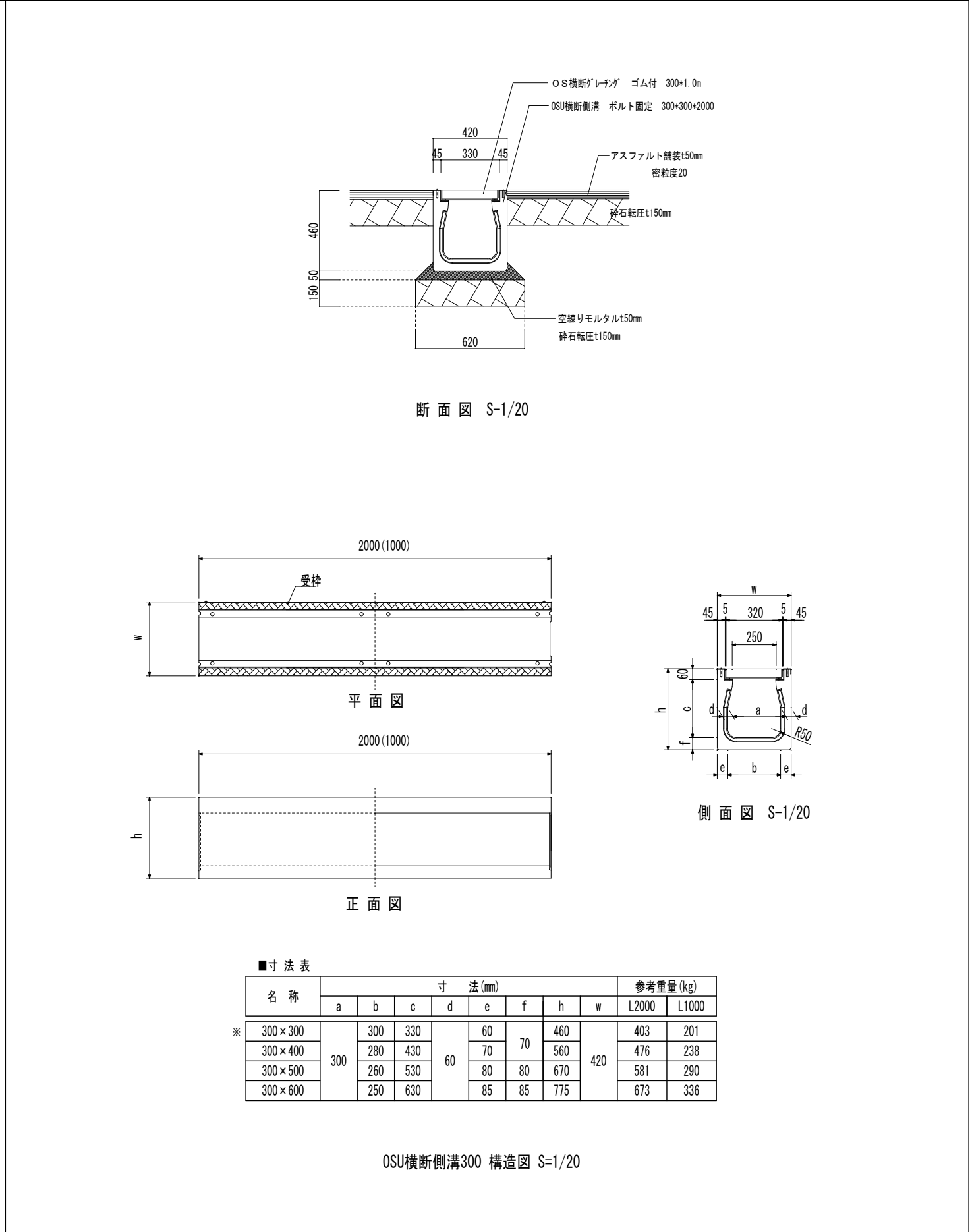
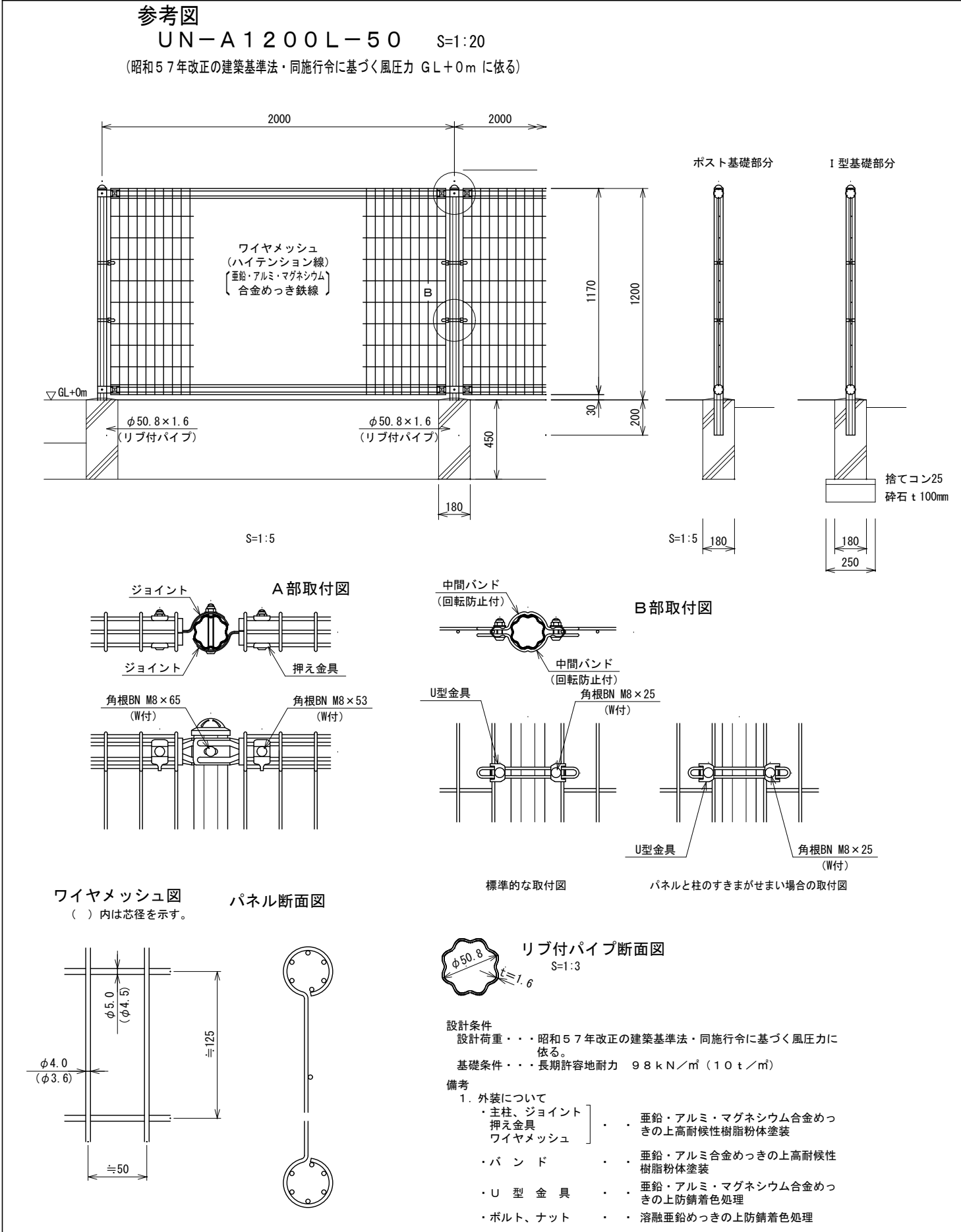
建物求積

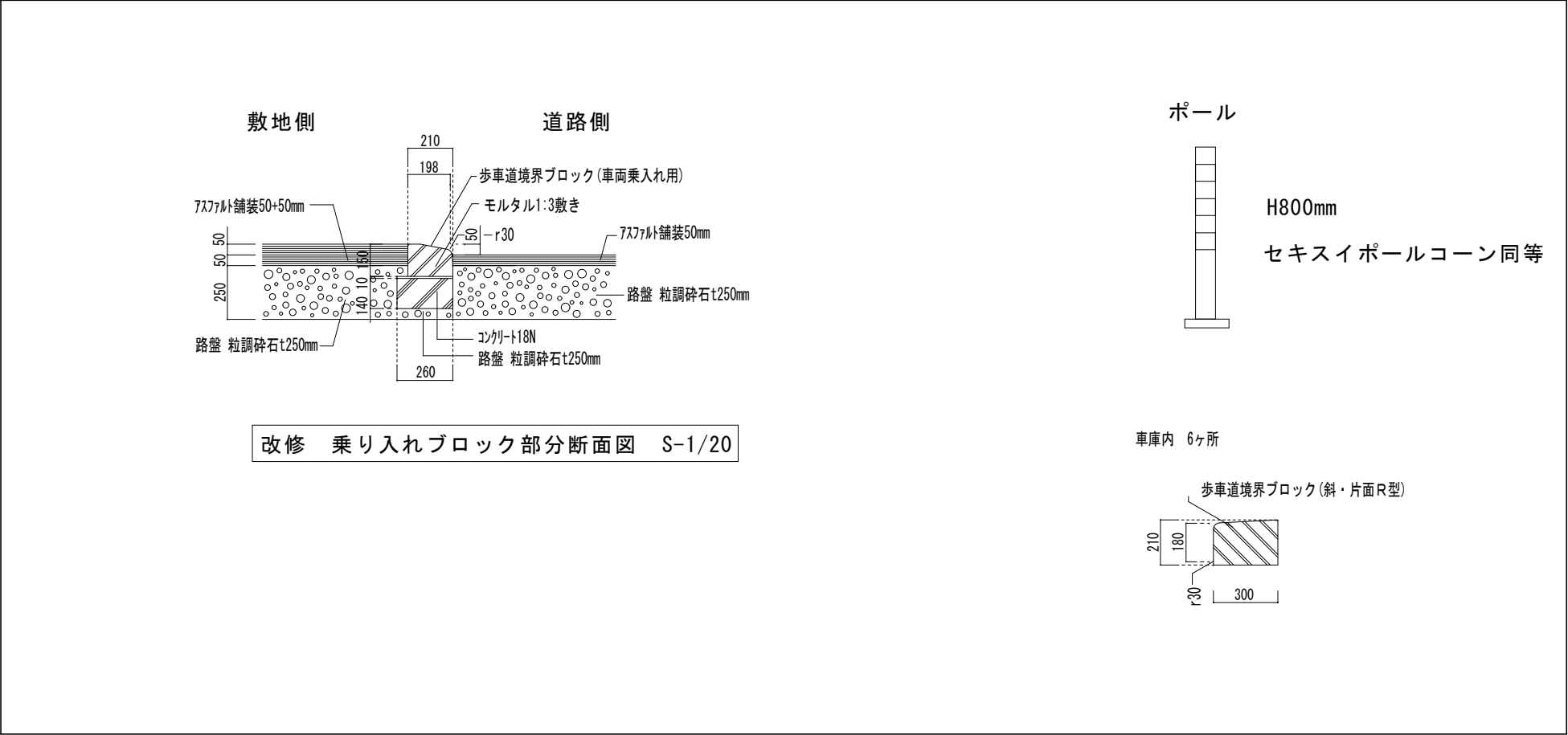
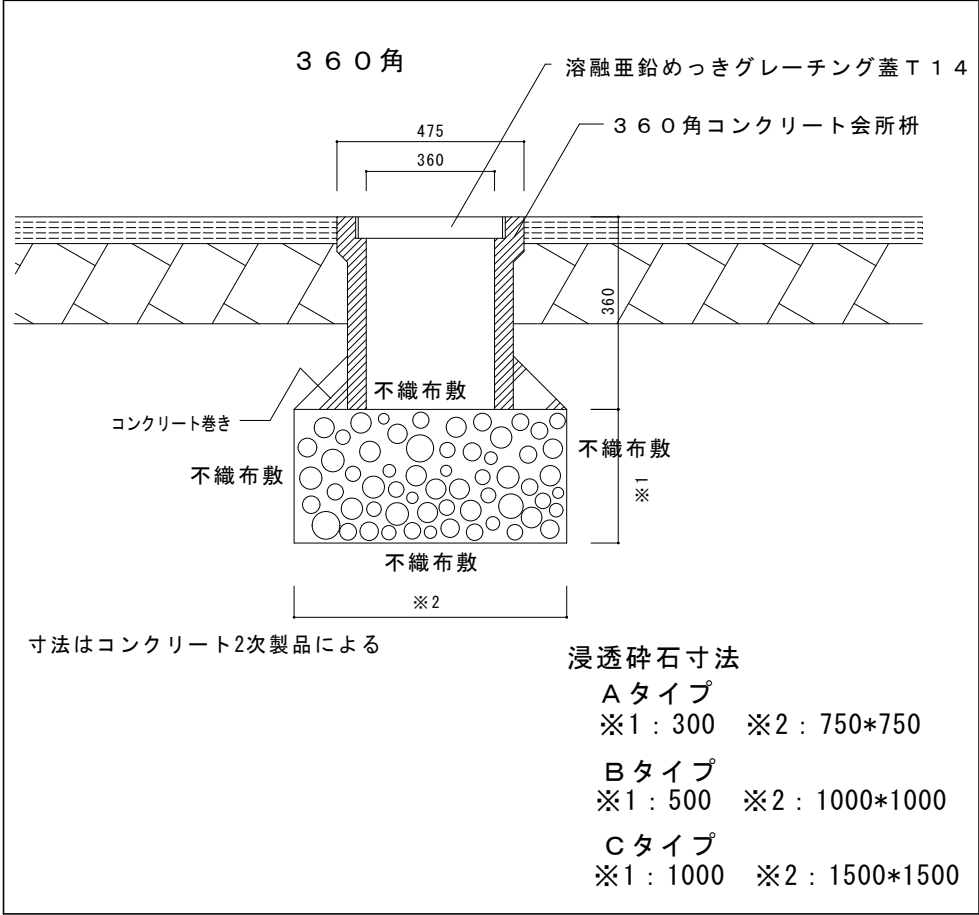
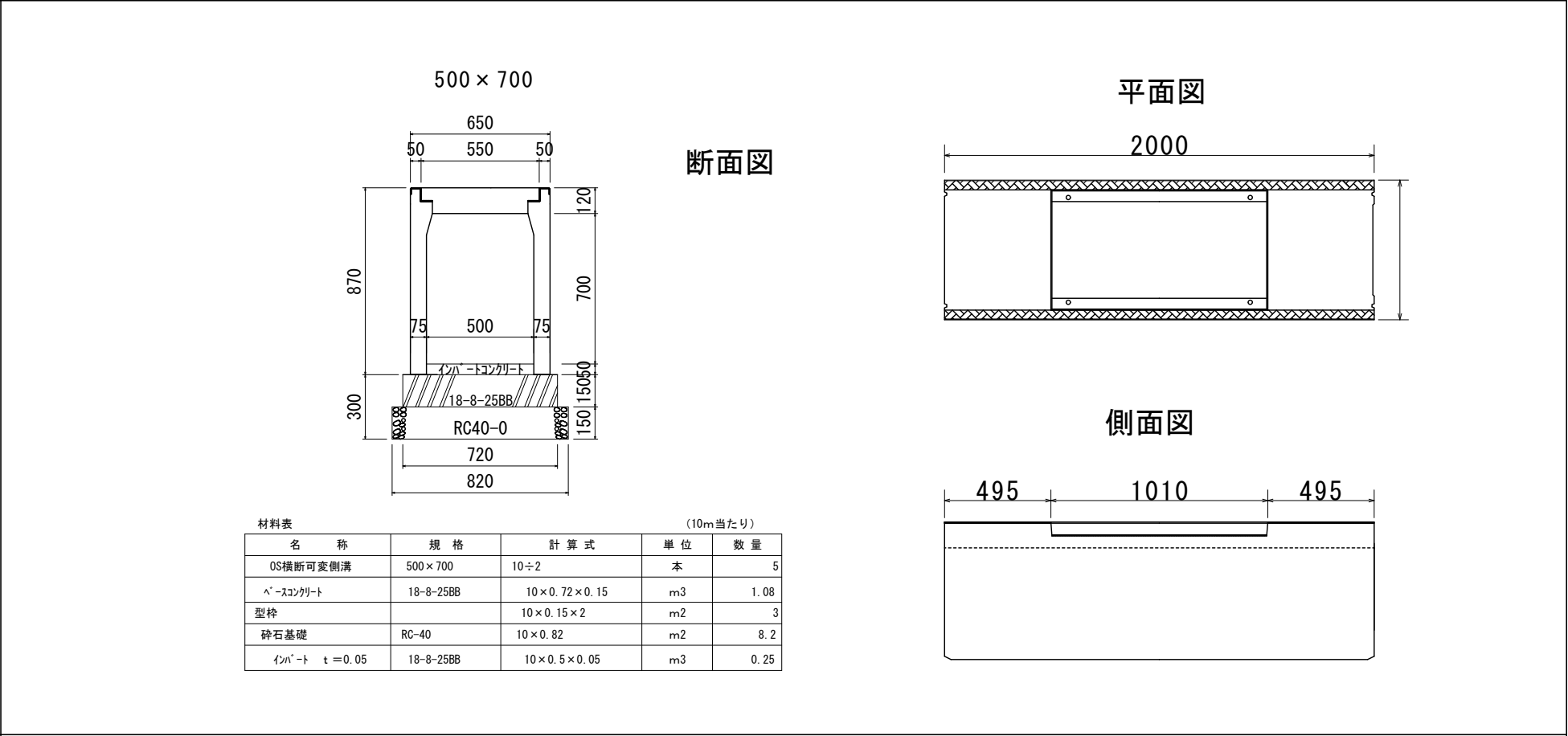
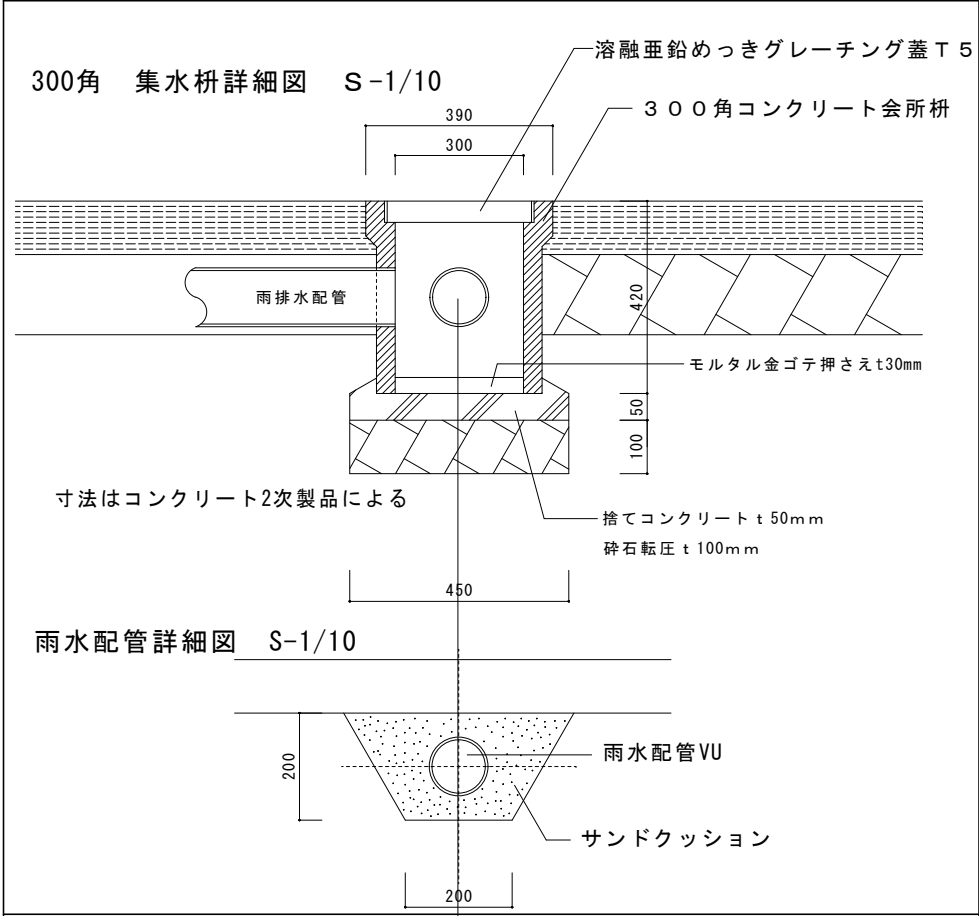


建物求積図 S-1/100

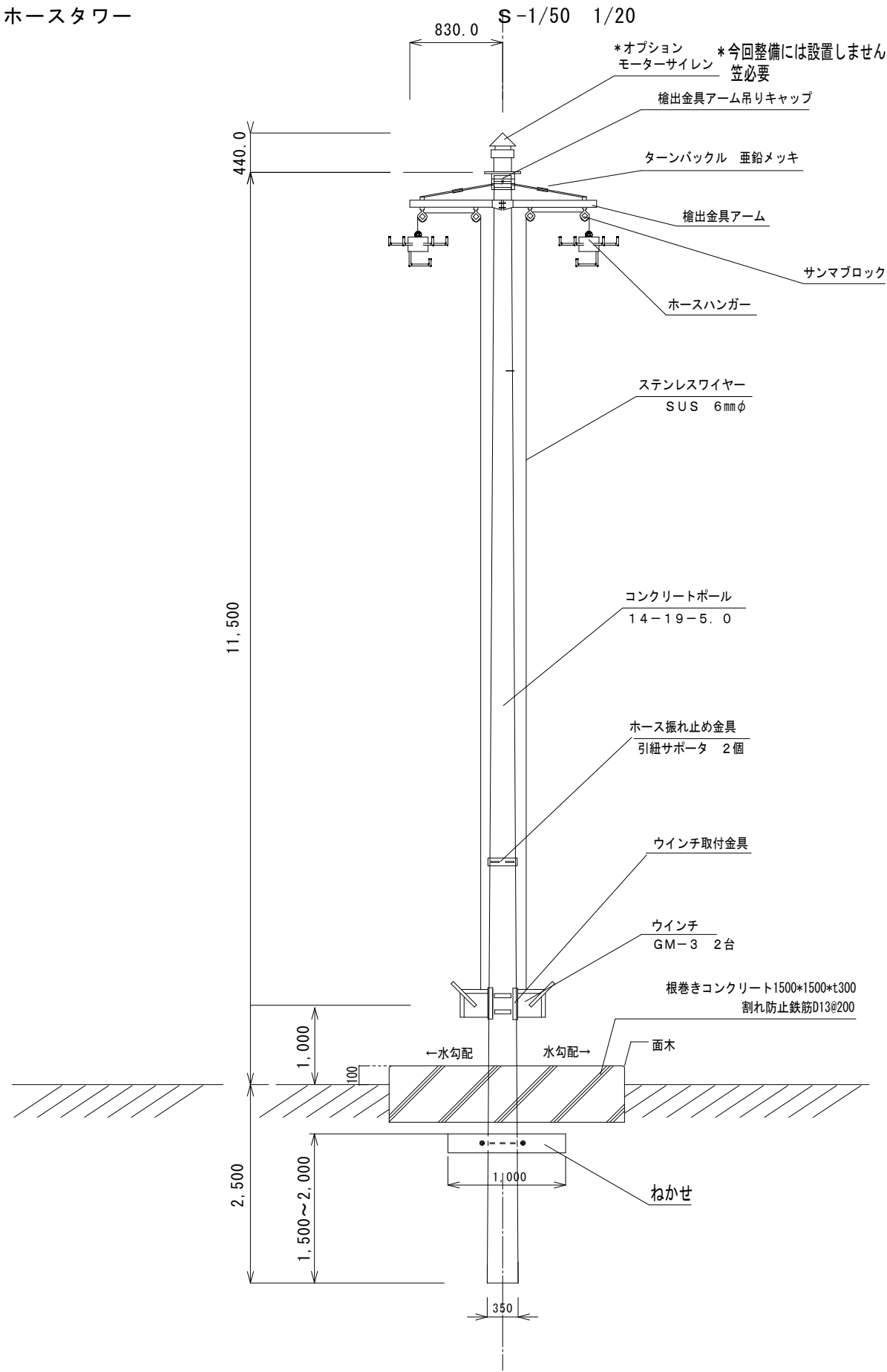
《 面 積 表 》

【 建築面積 】		
16.85×9.0＋庇：10.9×0.2＝151.65＋2.18＝153.83		153.83 m ²
【 床面積 】		
16.85×9.0＝151.65		151.65 m ²
【 延べ床面積 】		
16.85×9.0－1/5床面積＝151.65－30.33＝121.32		121.32 m ²
【 各室面積 】		
車庫	10.85×9.0－0.5×4.70＝95.30	95.30 m ²
待機室	5.6×6.4＋3.0×0.8＝35.84＋2.40＝38.24	38.24 m ²
棚	0.4×1.7＋0.9×1.7＝0.68＋1.53＝2.21	2.21 m ²
押入など	0.9×3.0＝2.70	2.70 m ²
便所	3.0×1.8＝5.40	5.40 m ²
玄関	3.0×2.6＝7.80	7.80 m ²
Σ＝		151.65 m ²

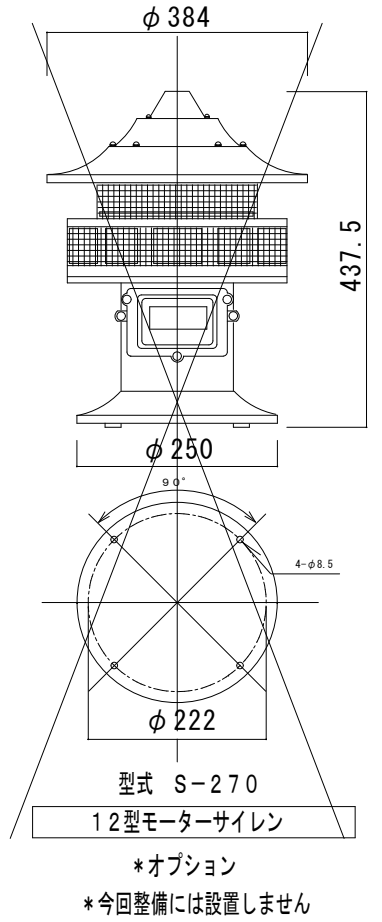
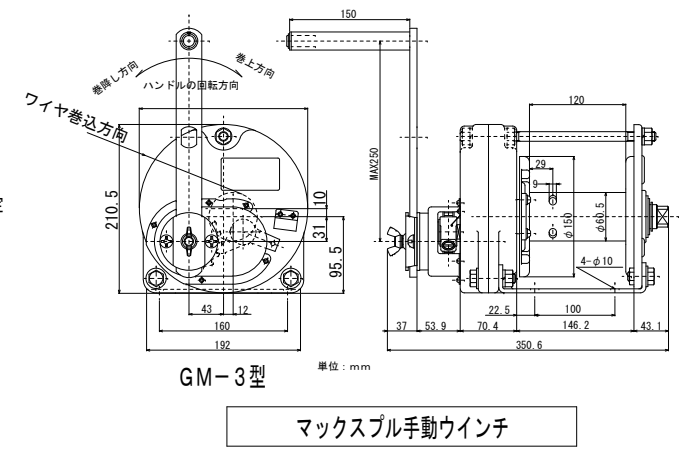
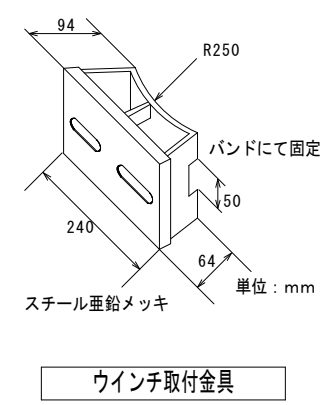
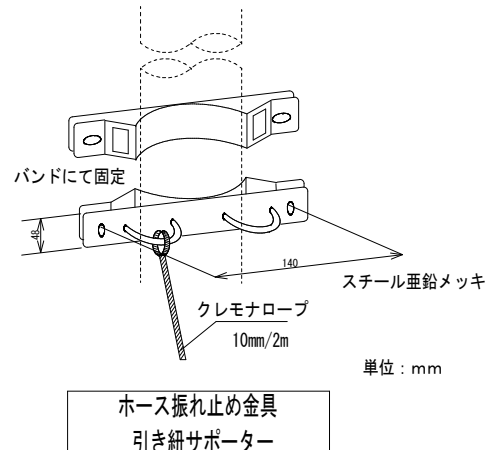
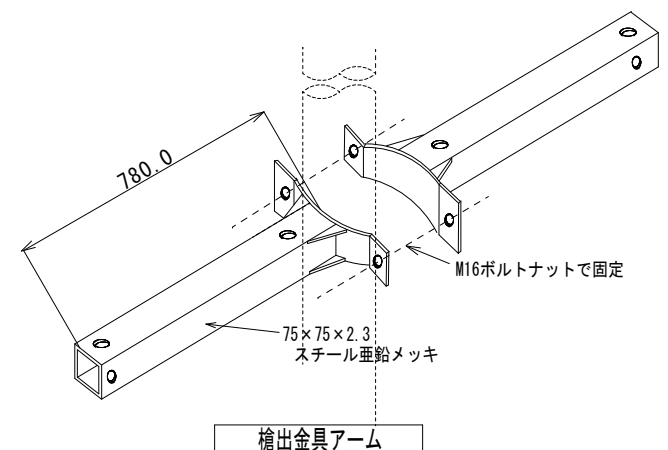
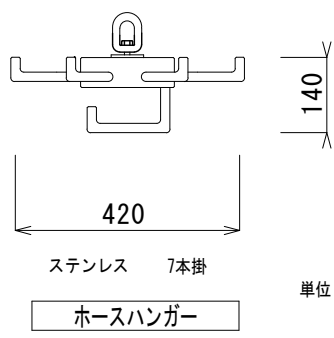
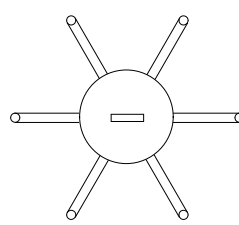
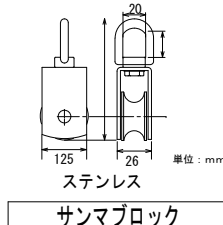
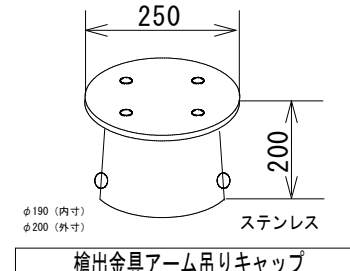




ホースタワー



図面名称：ホースタワー詳細図



外 観 図

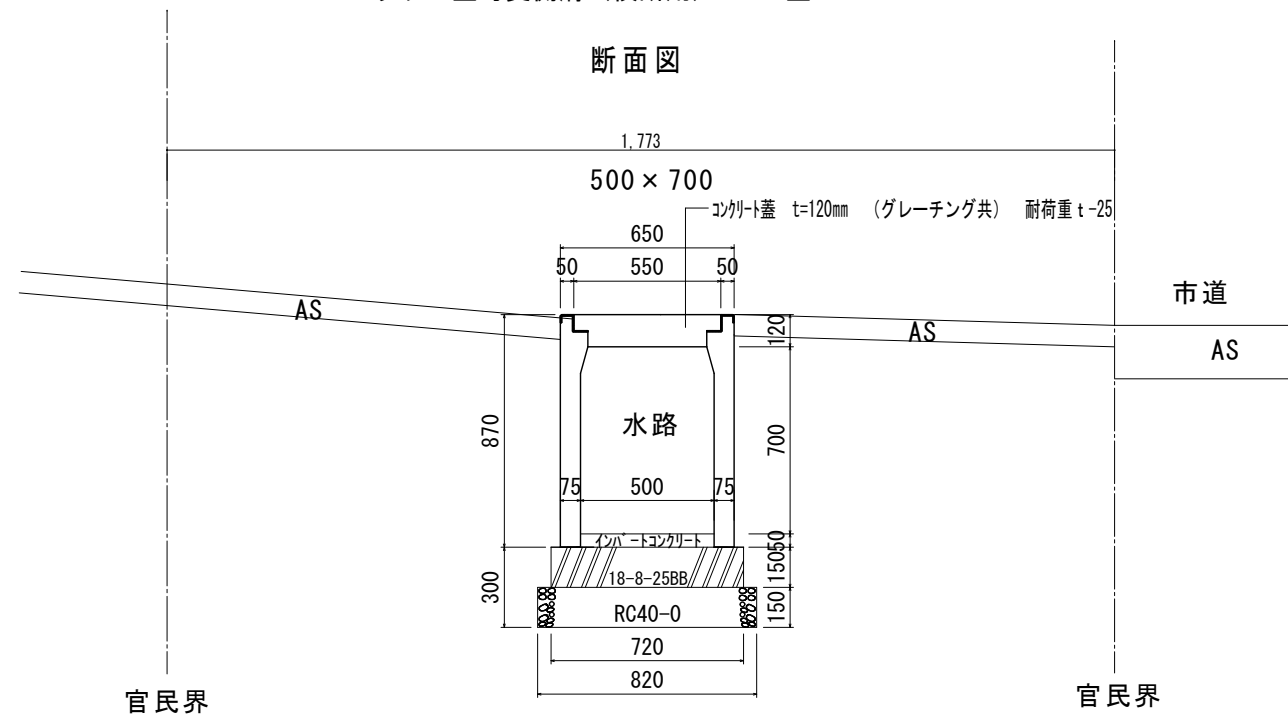
C P ホース乾燥塔

C S K 総合防災株式会社

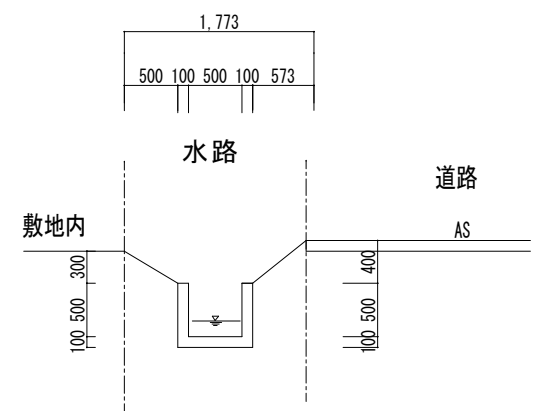
参考図

			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME 令和4年度 第10分団第1部統合詰所新築工事	MAP NAME 外構図 部分詳細図 3	MAP NO. A - 23
			DATE	04.03.14			
			SCALE	A2-1/50 A3-71%			

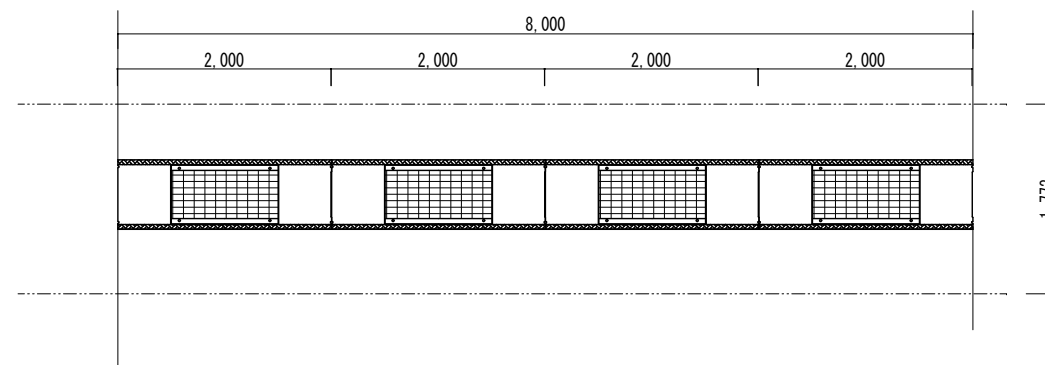
水路占用横断構造物詳細図
500×700
フラット型可変側溝（横断用） 500型 S=1：10



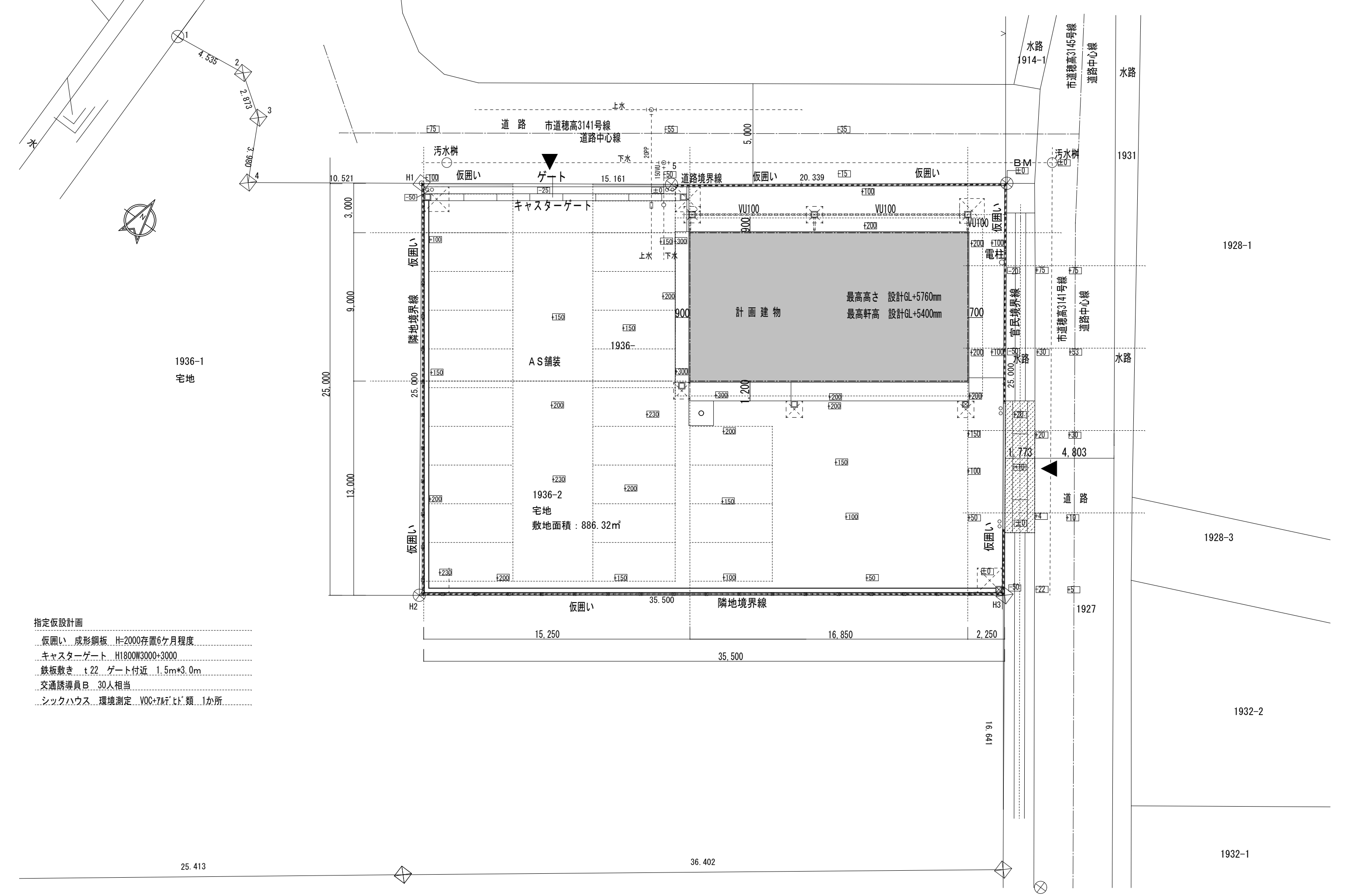
水路 現況 横断図
S=1：50



平面図 S=1：50



			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME 令和4年度 第1〇分団第1部統合詰所新築工事	MAP NAME	MAP NO. A - 22
						外構図 部分詳細図 4	
			DATE	04. 03. 14		SCALE A2-1/10 1/50 A3-71%	



- 指定仮設計画
- 仮囲い 成形銅板 H=2000存置6ヶ月程度
 - キャスターゲート H1800W3000+3000
 - 鉄板敷き t 22 ゲート付近 1.5m*3.0m
 - 交通誘導員B 30人相当
 - シックハウス 環境測定 VOC+7Mデット 類 1か所

			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME 令和4年度 第10分団第1部統合詰所新築工事	MAP NAME 仮設計画図	MAP NO. A - 25
	04.03.09 修正 高さ表記など					SCALE S=1 : 200	
			DATE 04.03.14				

鉄骨構造標準図（１）

１．一般事項

- (１) 材料及び検査
- (a) 構造設計仕様による
- (b) 適用範囲は、鋼材を用いる工事に適用し、かつ鋼材の厚さが4 0mm以下のものとする
- (c) 社内検査結果の検査報告書には、鉄骨の寸法、精度及びその他の結果を添付する
- (２) 工作一般
- (a) 鉄骨製作及び施工に先立って「鉄骨工事施工要領書」を提出し工事監理者の承諾を得る
- (b) 鋼管部材の分岐継ぎ手部の相貫切断は、鋼管自動切断機にとる
- (c) 高張力鋼のひずみきょう正は、冷間きょう正とする
- (３) 高力ボルト接合
- (a) 本総めに使用するボルトと、仮締めボルトの併用はしてはならない
- (４) 溶接接合
- (a) 溶接技能者
- 溶接技能者は施工する溶接に適用するJIS Z3801(手溶接)又はJIS Z3841(半自動溶接)の溶接技術検定試験に合格し引続き、半年以上溶接に従事している者とする
- (b) 溶接機器
- (イ) 交流アーク溶接機 300A～500A (ニ) 炭酸ガスアーク半自動溶接機
- (ロ) アークエアーガウジング機(直流) (ホ) 溶接棒を測定する電流計
- (ハ) サブマージアーク溶接機1式 (ヘ) 溶接棒乾燥器
- (c) 溶接方法
- アーク手溶接(MC) ガスシールドアーク半自動溶接(GC)
- セルフ(ノンガス) シールドアーク半自動溶接(NGC) アークエアーガウジング(AAG)
- (d) 溶接姿勢
- 下向き F 立向き V 横向き H 上向き O
- (e) 仮付溶接工は、原則として本工事に従事する者が行う
- (イ) 仮付位置
- 仮付溶接は溶接の始、終端、隅角部など強度上、工作、問題となり易い箇所は避ける
- (ロ) 突合せ溶接部の仮付溶接は必ず裏はつり側に施工する
- 裏はつり側にする 開先面
- (f) 溶接施工
- (イ) エンドタブ
- I) 突合せ溶接、部分溶け込み溶接の両端部に母材と同厚で同開先形状のエンドタブを取り付ける
- II) エンドタブの材質は、母材と同厚とする
- III) エンドタブの長さは、MC: 35mm以上
- NGC、GC: 40mm以上とし特記のない場合、溶接終了後、母材より10mm程度残して切断して、グラインダー仕上げとする
- IV) プレス鋼板タブ、固形タブ使用については、資料を提出して設計者又は工事監理者の承諾を得る
- (ロ) 裏あて金
- 材料は母材と同厚材料とし厚さは手溶接で6mm、半自動溶接で9mm以上とする
- (ハ) スカーラップ 半径は30～40mmとする
- (二) 裏はつり
- 規準図の溶接においてAAGと記載のある部分は全て、溶接監理者の確認を励行し、部材に確認マークをつける
- (ホ) 現場溶接の開先面には、溶接に支障のない防錆材を塗布する 又、開先部いためない様に、養生を行う
- (５) 塗装
- コンクリートに埋め込まれる部分及びコンクリートと接触面で、コンクリートと一体とする設計仕様になっている部分は、塗装しない

２．溶接規準図 (注) f: 余盛り G: ルート間隔 R: フェース S: 脚長 (単位mm)

(１) スミ肉溶接

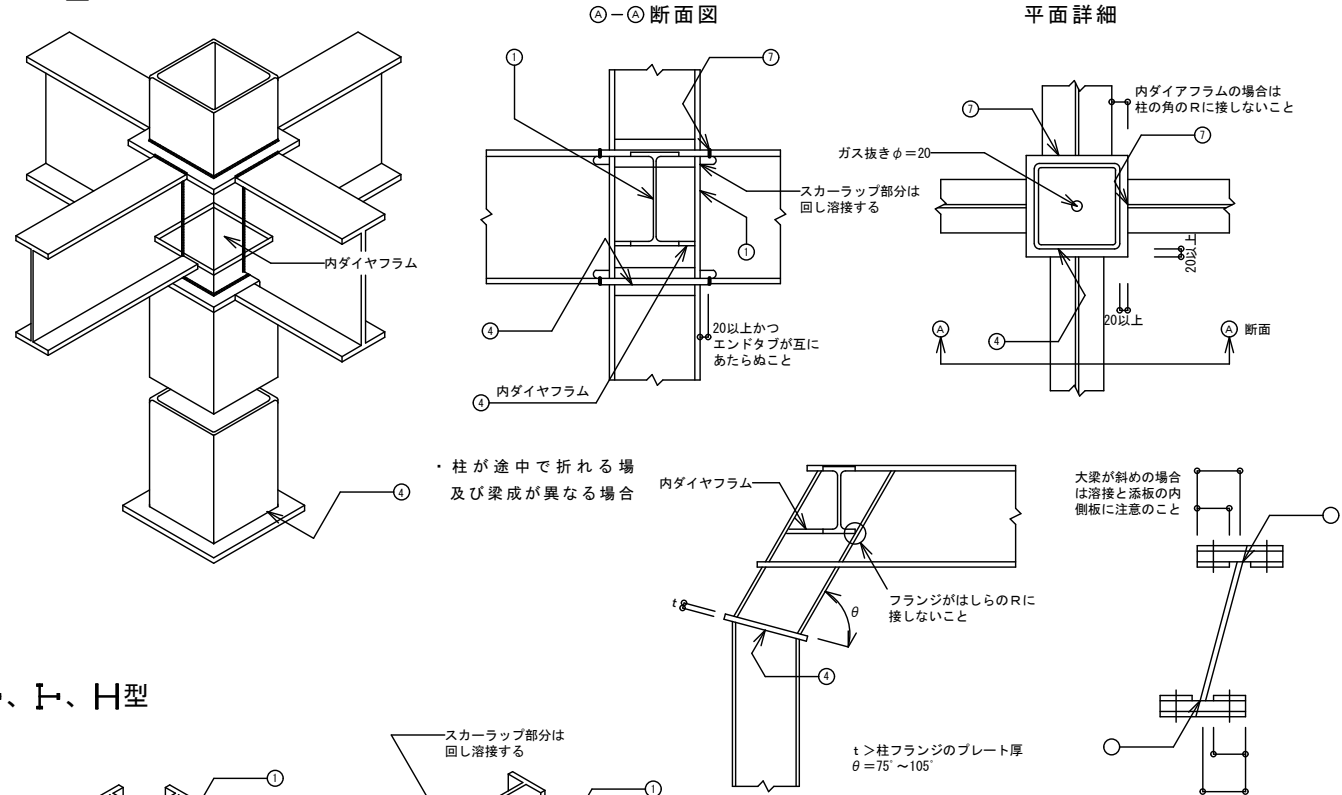
(２) 部分溶け込み溶接 (使用箇所に注意)

(３) 突合せ溶接 (平継手 T形継手)

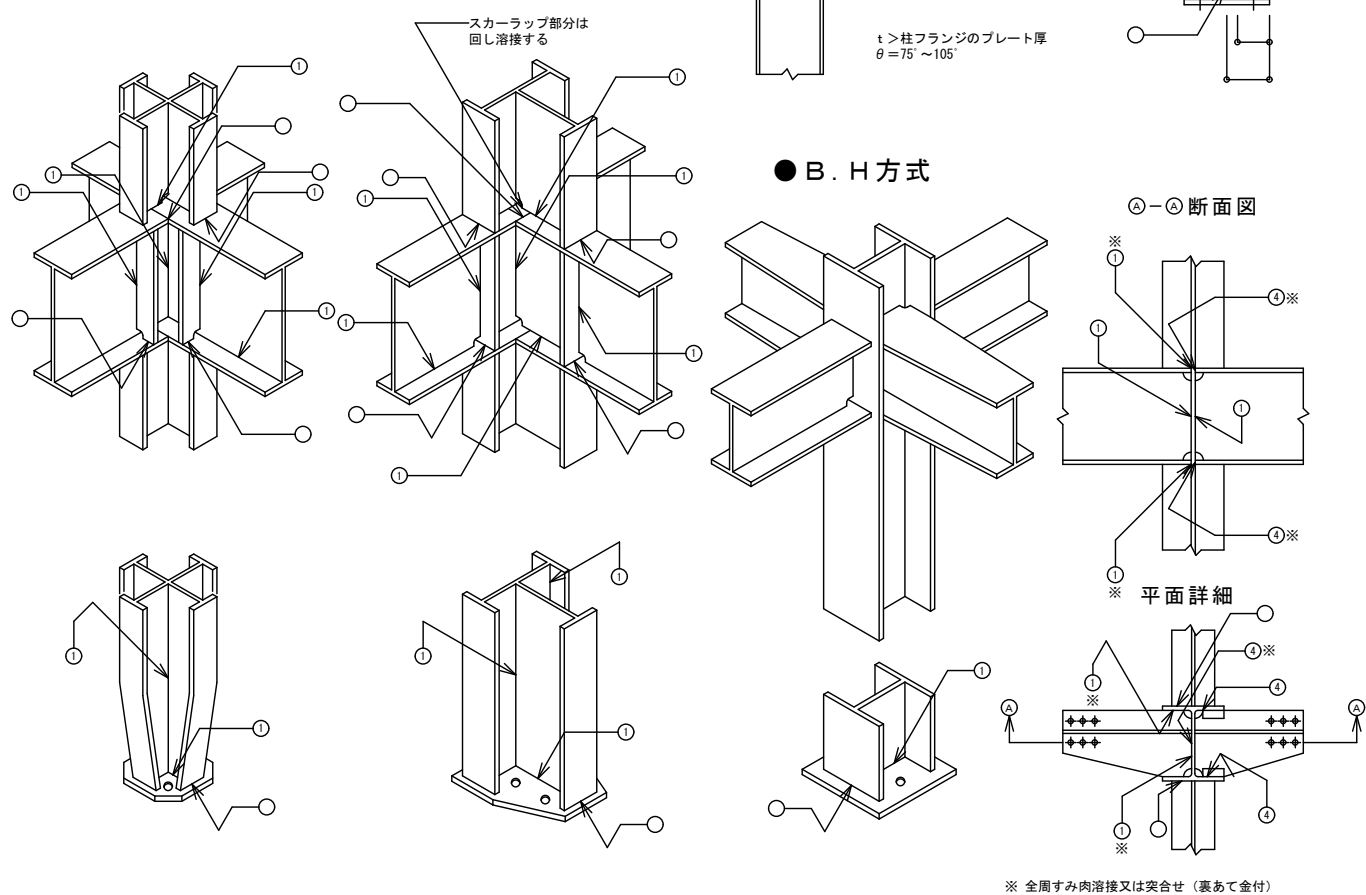
(４) フレアー溶接

・溶接記号番号を○中に記入のこ

●BOX型 (通しダイヤフラムの場合)



●+、I、H型



DRAW

CHECK

CONSTRUCTION NAME

令和4年度
第10分団第1部統合詰所新築工事

DATE
04.03.14

MAP NAME

鉄骨構造標準図(1)

SCALE
A2-1/*
A3-71%

MAP NO.

S - 02

鉄骨構造標準図 (2)

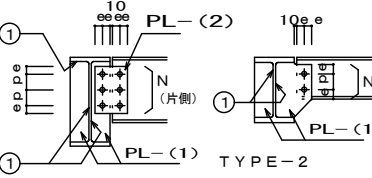
3. 継手規準図、その他

(1) ボルトピッチ (P) ボルト穴径・最小縁端距離 (mm)

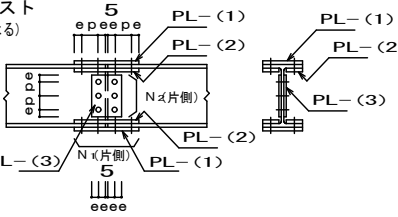
呼 び	ポルト 穴 径	最 小 緑 端 距 離 (e)				ピ ッ チ (P)	
		(1)	(2)	(3)	(2)(3)の標準	最 小	標 準
M16	18	40	28	22	40	40	60
M20	22	50	34	26	40	50	60
M22	24	55	38	28	40	55	60
M24	26	60	44	30	45	60	70

[注] (1) 引張材の接合部で応力方向にボルトが3本以上並ばない場合の応力方向の縁端距離
(2) せん断縁・手動ガス切断縁の場合の縁端距離
(3) 圧延縁・自動ガス切断縁・のこ引き縁・機械仕上縁の場合の縁端距離

(2) ピン接合梁継手リスト

[illegible]

(3) 梁鋼接合継手リスト

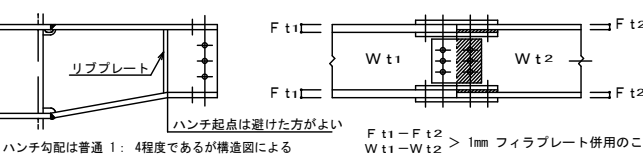


主) 端部をBHとする場合の部材は設計図による

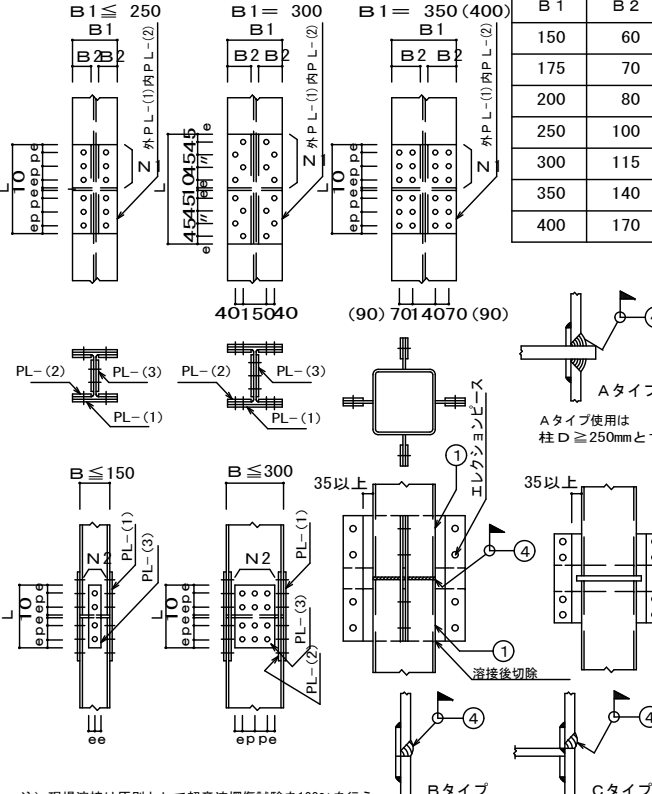
[illegible]

(4) ハンチ部の継手

フランジ及ウェブ厚の差のある場合



(5) 柱継手リスト (SCSS-H97による)



注) 現場溶接は原則として超音波探傷試験を100%を行う

[illegible]

(6) 鉄骨ブレース (JIS規格品とする…JISA5540~5542…1982)

(a) 羽子板ボール

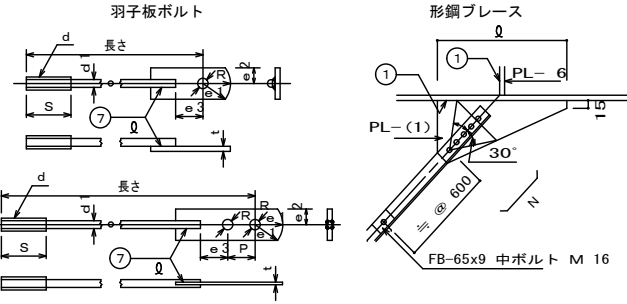
ねじの呼び (d)		M12	M14	M16	M18	M20	M22	M24
軸径 d1	最 大	10. 81	12. 65	14. 65	16. 33	18. 33	20. 33	21. 99
	最 小	10. 64	12. 46	14. 46	16. 11	18. 11	20. 11	21. 77
調整ねじの長さ S		100	115	125	140	150	165	175
取付ボルト穴径 許容差 +0. -0.5mm		13	17	17	21.5	21.5	23.5	21.5
はしあき (最小) (2) e1		35	40	45	50	50	55	50
切 板 製	へりあき (最小) (1) e2	22	28	28	34	34	38	38
	板 厚 t	4. 5	6	6	9	9	9	9
平 鋼 製	へりあき (最小) (1) e2	19	25	25	32.5	32.5	37.5	37.5
	板 厚 t	4. 5	6	6	9	9	9	9
ボルト端から取付ボルト 穴迄のあき (最小) e3		47	52	59	66	66	73	70
溶 接 長 さ (最小) Q		40	50	55	60	75	85	85
(2)	種 類	J I S B 1186 2 種 高力ボルト (F10T) 又は J I S B 1180 中 8g 10.9						
	ねじの呼び	M12	M16	M16	M20	M20	M22	M20
	本 数	1	1	1	1	1	1	2

注 (1) e_1, e_2 が確保されていれば形状は自由でよい

(2) 羽子板とガセットプレートの接合は表に示す取付ボルトを使用し、一面せん断（支圧）接合とする

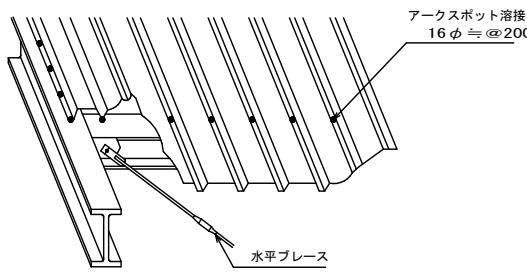
(b) 形鋼ブレース

符 号	部 材	P L — (1)	N — 径	Q



(7) デッキプレート (床剛性を考慮する合成床、合成梁のときは構造図参照)

梁との溶接およびコネクター

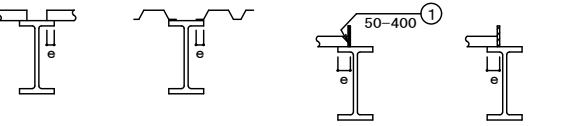


受梁へのかかり寸法および端部処理

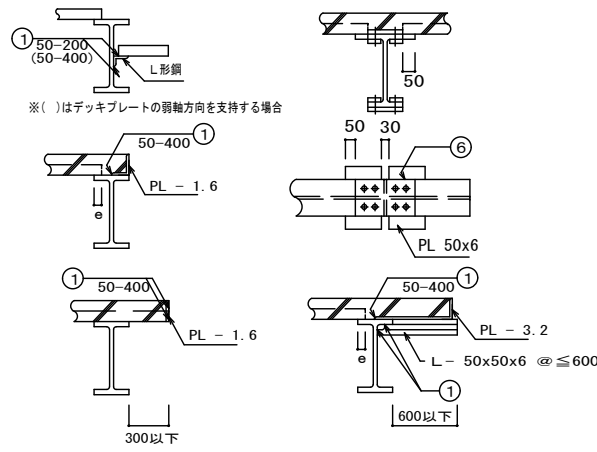
梁上通しの場合



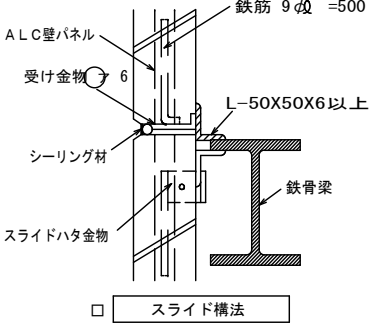
梁上切断の場合



スラブ端部の補足材



(8) ALC板取付要領




□ ロックング構法

(9) 頭付きスタッド(JIS 1198) スタッド材の標準形状・寸法

形状

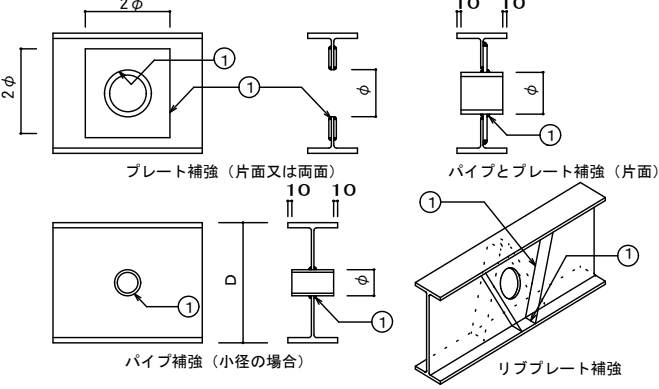
D



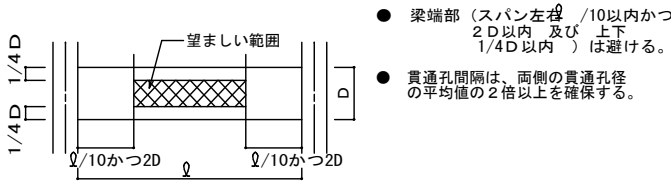
ス タ ュ ッ ド 材				
呼び名	軸径 d mm	頭径 D mm	頭高さ T mm	溶接後の長さ L mm
φ 13mm	13.0	22.0	10.0	50, 80, 100, 130
	12.7	25.4	7.9	
φ 16mm	16.0	29.0	10.0	80, 100, 130
	15.8	31.7	7.9	
φ 19mm	19.0	32.0	10.0	80, 100, 130, 150
	19.0	31.7	9.5	
φ 22mm	22.0	35.0	10.0	100, 130, 150
	22.2	34.9	9.5	

(10) 梁貫通補強

- 計算で確認された場合は下記の位置、寸法によらずに良い。
- 梁端部（スパンの $l/10$ かつ 2D 以内）は避ける。
- $\phi \leq 0.5D$
- 補強プレートはウェブ厚同等以上とする。
- ※ 但し H350 はウェブ厚より 1 サイズ上のプレートとする。
- ※ H350 の補強プレートは縦横 1.7φ とする。



梁貫通位置(設置可能範圍)



鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）

１．一般事項

（１） 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。

（２） 記号

d…異形棒鋼の呼び名に用いた数値 丸鋼では径 D…部材の成 R…直径
@…間隔 r…半径 Q…中心線 Q…部材間の内法距離 h o…部材間の内法高さ
S T…あばら筋 H O O P…帯筋 S・H O O P…補強帯筋 φ…直径又は丸鋼

２．鉄筋加工、かぶり

（１） 鉄筋末端部の折曲げの形状

折曲げ角度	180°	135°	90°	折曲げ角度90°はスラブ・壁筋の末端部またはスラブと同時に打ち込むT形およびL形梁のキャップタイにのみ用いる。 ※片持スラブ上端筋の先端
図				
鉄筋の余長	4d 以上	6d 以上 (※4d 以上)	8d 以上 (※4d 以上)	
折曲げの内法寸法Rは、SR235は3d以上、SD295A、SD295B、SD345のD16以下は、3d以上、D19以上は4d以上				

（２） 鉄筋中間部の折曲げの形状 鉄筋の折曲げ角度0°以下

図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折り曲げ内のり寸法（R）
	帯筋 あばら筋 スパイラル筋	SR235、SD295A SD295B、SD345	16φ D16 以下 19φ D19 以下	3d 以上 4d 以上
	上記以外の鉄筋	SR235、SD295A SD295B、SD345	16φ D16 以下 19φ～25φ D19～D25 28φ～32φ D29～D38	6d 以上 8d 以上

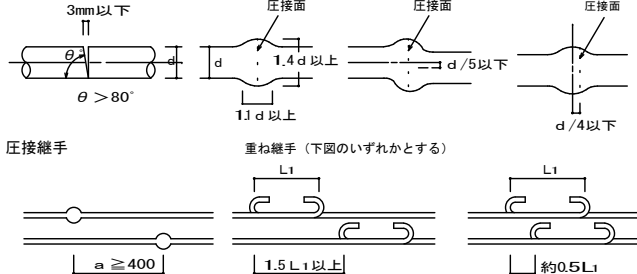
（３） 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

鉄筋の種類	普通、軽量コンクリートの設計基準強度の範囲（N/mm ² ）	定着の長さ		特別の定着及び重ね継手の長さ（L ₁ ）
		一般（L ₂ ）	下端筋（L ³ ） 小梁 スラブ	
SR235	21～36	35d フックつき	35d フックつき	35d フックつき
	18 以下	45d フックつき	45d フックつき	45d フックつき
SD295A SD295B SD345	21～36	35d または 25d フックつき	25d または 15d フックつき	40d または 30d フックつき
	18 以下	40d または 30d フックつき	10d かつ 15cm 以上	45d または 35d フックつき

継手

1. 末端のフックは、定着および重ね継手の長さに含まない
2. 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする
3. 直径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の継手長さとする
4. D29以上の異形鉄筋は、原則として、重ね継手としてはならない
5. 鉄筋径の差が7mmを超える場合は、圧接としてはならない

ガス圧接形状



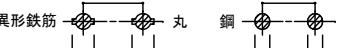
（４） かぶり厚さ（単位：mm）

部 位	設計かぶり厚さ（mm）	最小かぶり厚さ（mm）
土に接しない部分	屋根スラブ 床スラブ 非耐力壁	30 20 40 ⁽¹⁾
	土に接しない部分	30 (20)
	柱・梁・床スラブ・耐力壁	40 30 50 ⁽²⁾
	土に接する部分	40 ⁽¹⁾ (30)
土に接する部分	柱・梁・床スラブ・耐力壁	50 30 50 ⁽²⁾
	基礎・擁壁	40 ⁽¹⁾ (30) 60 ⁽⁴⁾

- 注(1) 耐久性上有効な仕上げのある場合、工事監理者の承認を受けて30mmとすることができる。
(2) 耐久性上有効な仕上げのある場合、工事監理者の承認を受けて40mmとすることができる。
(3) コンクリートの品質および施工方法に応じ、工事監理者の承認を受けて40mmとすることができる。
(4) 軽量コンクリートの場合は、10mm増しの値とする。
(5) () 内は仕上げがある場合。 改定により標準かぶり厚さは10mm増し

（５） 鉄筋のあき

丸鋼では径、異形鉄筋では呼び名に用いた数値1.5d以上
粗骨材の最大寸法の1.25倍以上かつ25以上



（６） 鉄筋のフック

- （a～fに示す鉄筋の末端部にはフックを付ける）
a. 丸鋼 b. あばら筋、帯筋 c. 煙突の鉄筋
d. 柱、梁（基礎梁は除く）の出すみ部分の鉄筋（右図参照）
e. 単純梁の下端筋
f. その他、本配筋標準に記載する箇所

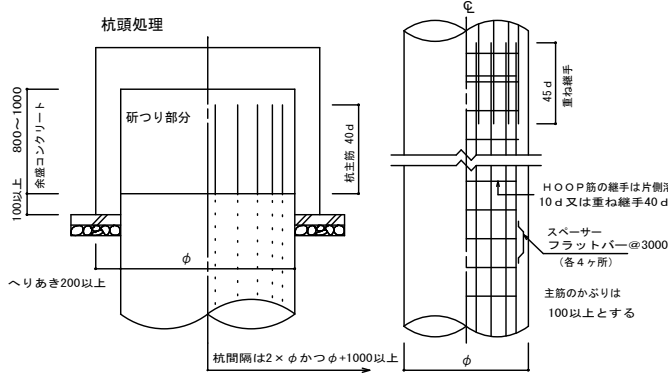
３．杭

（地震力等の水平力を考慮する必要のある場合は、別途検討すること。）

（１） P C杭、又はP H C杭の全てに補強を行う

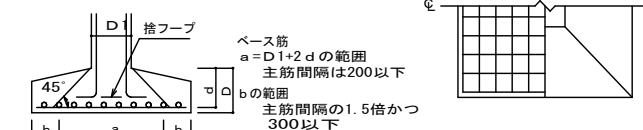
所定の位置に止まった場合		所定より低く止まった場合	
杭 径	300φ、350φ	400φ	450φ、500φ、600φ
補 強 筋	6-D13	8-D13	10-D13、8-D16、10-D16
H O O P			D10-@150

（２） 現場打ちコンクリート杭

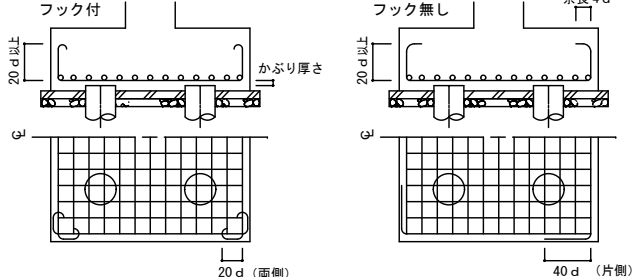


４．基礎

（１） 直接基礎



（２） 杭基礎

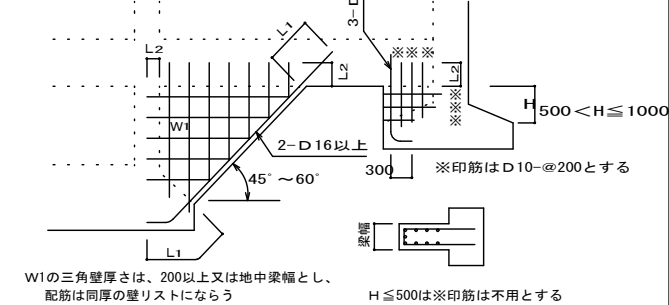


（３） べた基礎

ハンチを付けた場合（a≧3）

1. 耐圧版鉄筋の継手位置は床スラブにならう
但し上筋と下筋を読みかえる
2. ①の鉄筋はスラブ主筋の径以上とする
3. ②の鉄筋はD13以上
4. 埋戻し土のある場合は40を70とする

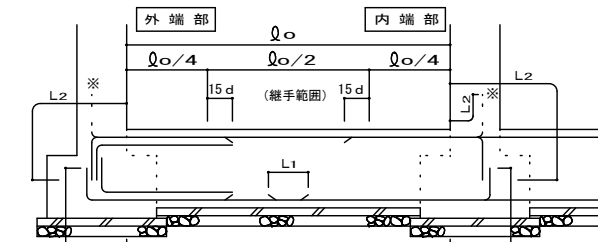
（４） 基礎接合部の補強



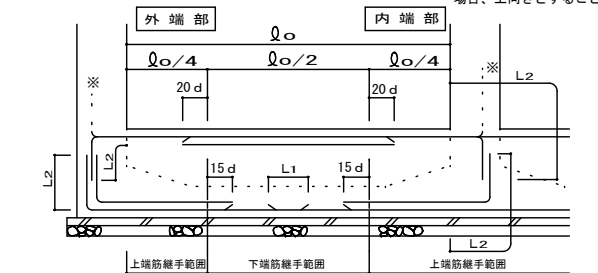
W1の三角壁厚さは、200以上又は地中梁幅とし、
配筋は同厚の壁リストにならう

５．地中梁

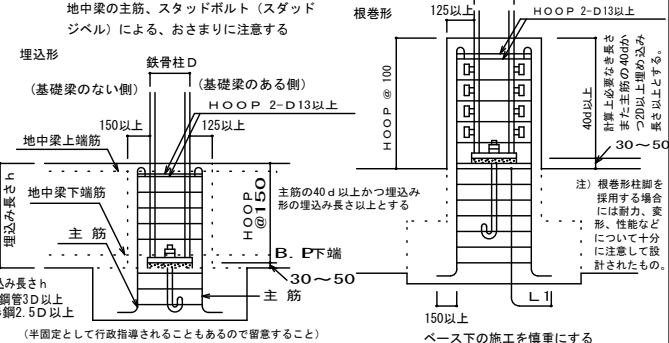
（１） 独立基礎、杭基礎の場合（定着、継手）



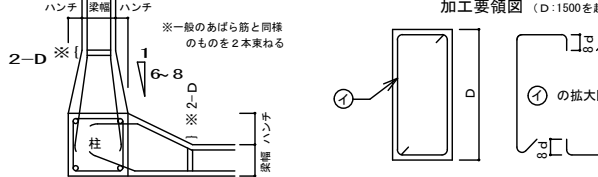
（２） 布基礎、べた基礎の場合（定着、継手）



（３） 小規模鉄骨造の柱脚固定の配筋

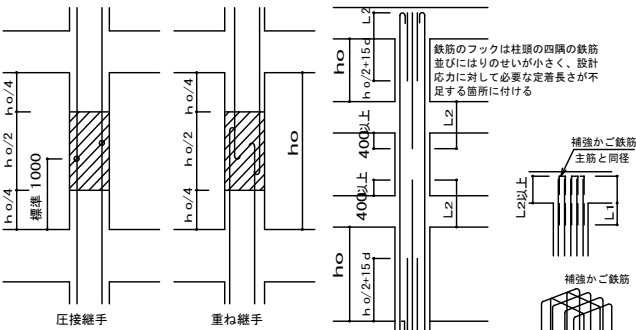


（４） 水平ハンチの場合のあばら筋加工要領



６．柱

（１） 柱主筋の継手

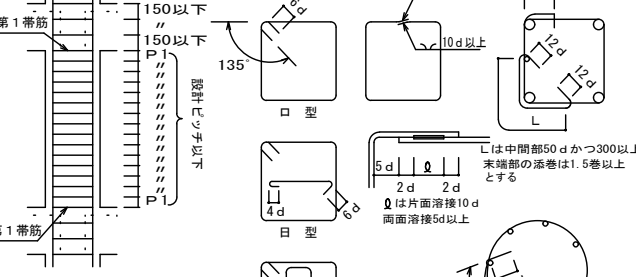


（２） 柱主筋の定着

鉄筋のフックは柱頭の四隅の鉄筋並びにはりのせいが小さく、設計能力に対して必要な定着長さが不足する箇所に付ける

補強かご鉄筋 主筋と同様

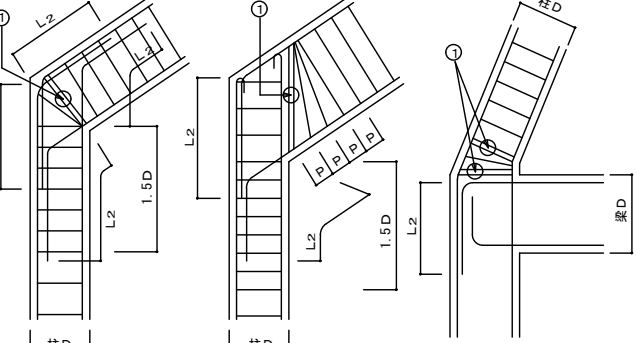
（３） 帯筋



- 注 1. 第1帯筋は、梁づらに入れる
注 2. W型で現場溶接をする場合は
主筋の位置をさける
注 3. フックおよび継手の位置は、
交互とする

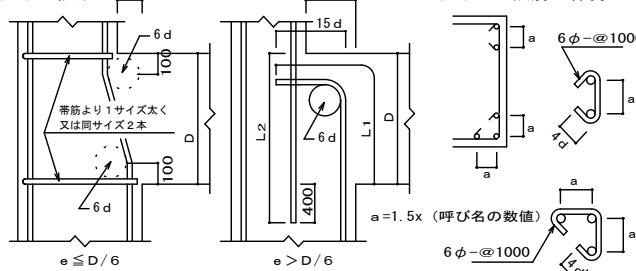
（４） 斜め柱・斜め梁

○柱幅と斜材（柱又は梁）幅が同一
○柱幅と斜材幅が異なる
○柱脚で斜材となる



- 注 1. 1.5Dの範囲の柱の帯筋は一段太いものか、又はダブル巻きとし@100以下とする
注 2. ①の鉄筋は2-D13かつ、2本の一段太い鉄筋とする

（５） 絞り



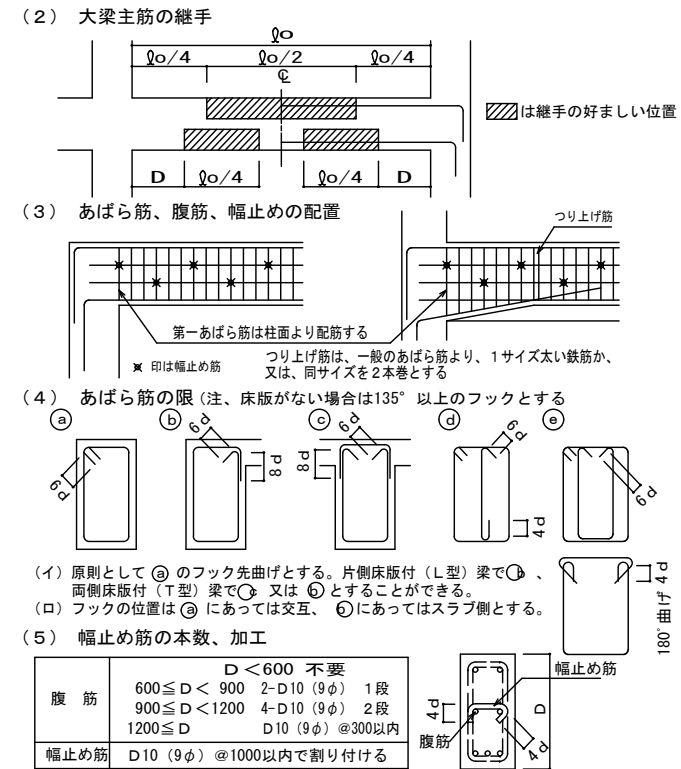
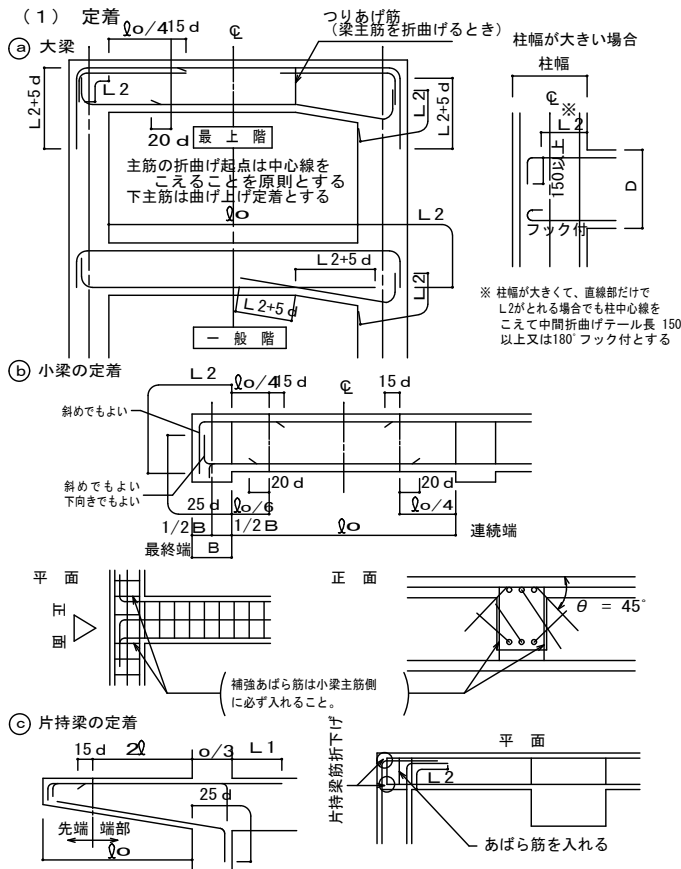
（６） 二段筋の保持



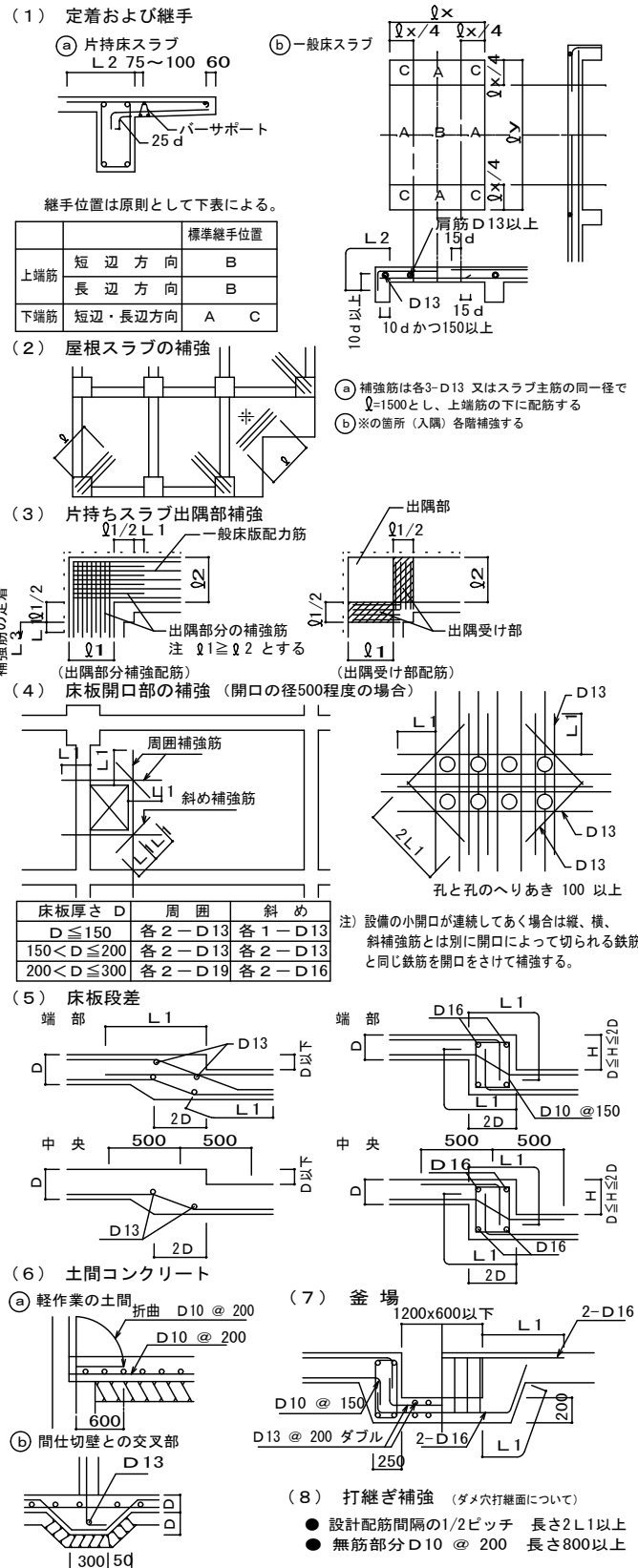
鉄筋コンクリート構造配筋標準図（2）

L＝鉄筋コンクリート構造配筋
標準図（1）の2-（3）による。

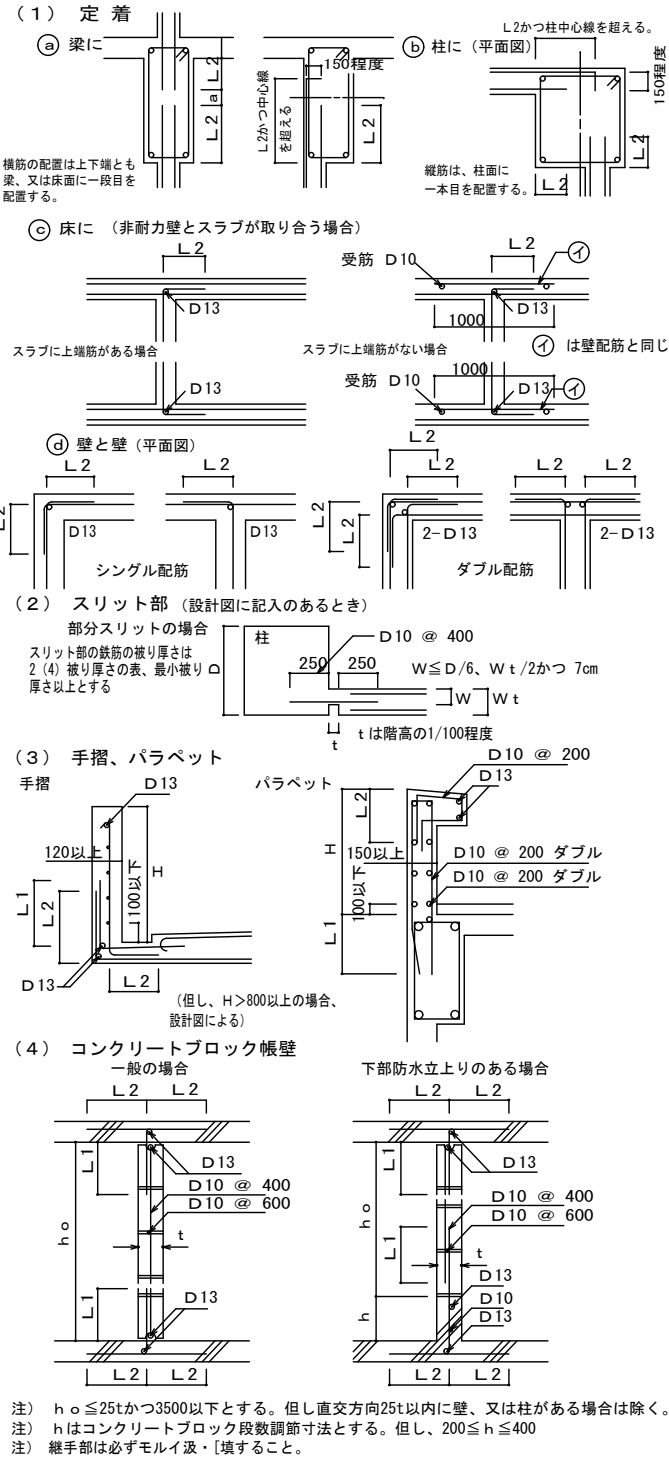
7. 大梁、小梁、片持梁



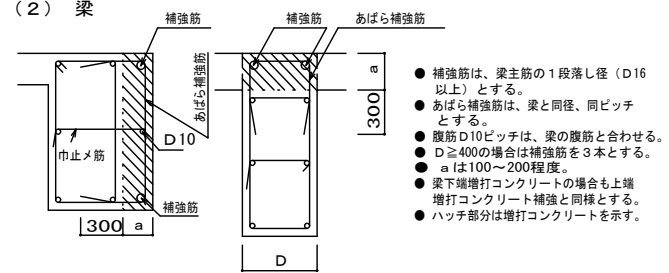
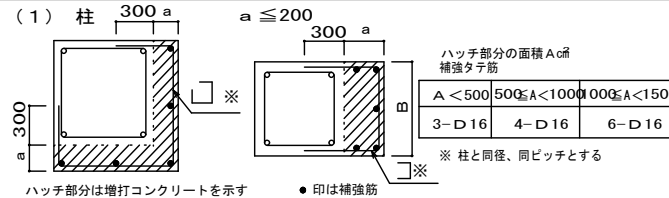
8. 床板



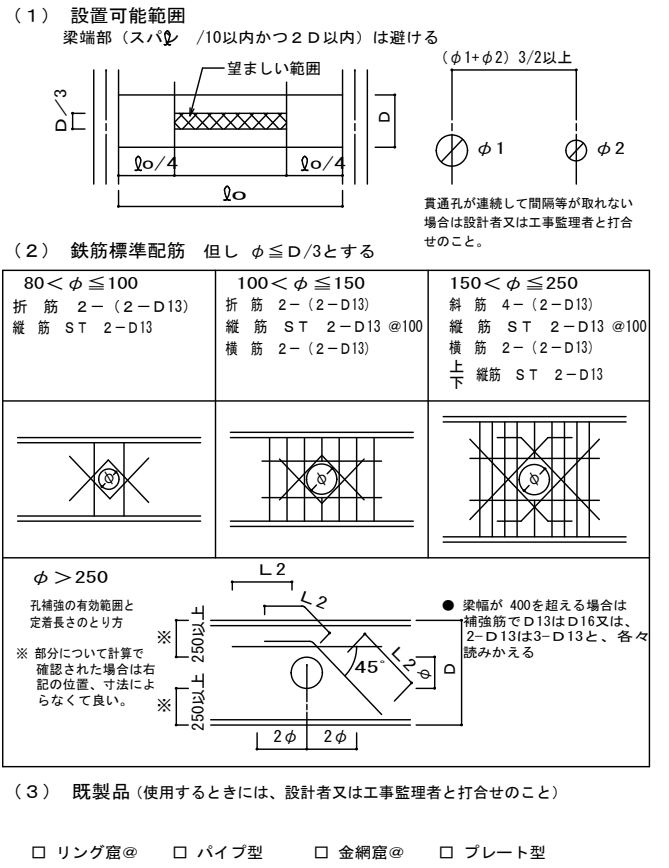
9. 壁



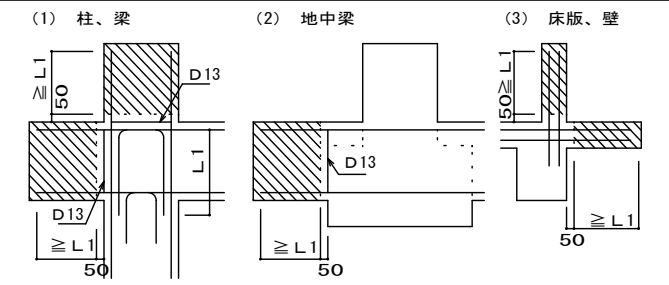
10. 柱、梁増打コンクリート補強



11. 梁貫通孔補強



12. 増築予定



(財) 日本建築センターBCJ 認定-ST0153-07 (平成30年11月16日付)

●柱材：角形鋼管（F 値 235N/mm²）－ STKR400, BCP235, SHC400B・C
（F 値 295N/mm²）－ BCR295, JBCR295, TSC295
（F 値 325N/mm²）－ STKR490, BCP325, SHC490B・C

●基礎コンクリート 普通コンクリート（21・24N/mm²）以上 30N/mm²

●鉄筋：異形鉄筋 SD295（D10～D16） SD345（D19～D25）

資料番号：JB (JEⅡ) - 03 - 01

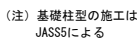
広島 TEL 0823-70-0721 FAX 0823-70-0722

(注) 1 2 本アンカーボルトタイプ図は省略

※設計基準強度が21N/mm²以上と
24N/mm²以上 の仕様が 있습니다。
(但しFcの上限値は全機種30N/mm²)

※ジャストベース (JE II 型) 工法の柱型主筋は
頂部フックが不要です。

※トップフープはダブルフープ。



※溶接姿勢は下向きを原則とする

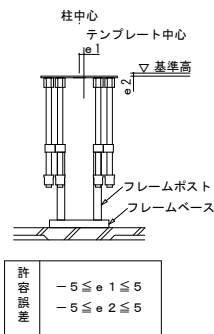
●超音波探傷検査とし、可否の判定は日本建築学会「鋼構造建築溶接部の超音波探傷検査基準・同解説」による。

●基礎柱型下部の捨てコンクリートは厚さ80mm以上とし、上面をコテで平滑に仕上げる。上面レベルのチェックを行う。

① フレームベース設置：柱中心地墨に対し、平面位置を調整する。レベル調整用ボルトを用いて、フレームベースを水平にする。

②アンカーボルト設置：フレームポスト上部の部材にアンカー調整ボルトにて固定し垂直を確認する。

③テンプレート設置 : テンプレートをアンカーボルトに上部からボルトにて固定し、テンプレート中心線を、柱中心地墨に調整後、フレームベースをホールインアンカーで固定する。



④ 定着ナット固定措置 : 定着ナットをアンカーボルト下部位置に取り付け、アンカーボルトと定着ナットの隙間に鋼製クサビを打ち込む。

5. 3 基礎柱型配筋及びコンクリート打設（元請施工）

5. 4 鉄骨柱の建入れ（元請施工）

5. 5 ジャストリング設置及びロックナット本締め（元請施工）

●ジャストリングを全数設置し、レンチ等でロックナットを本締めする。
トルク値は300N・mとする。(マーキング等による確認推奨)

5. 6 固定用クサビの設置（元請施工）

●鋼製クサビをロックナットとアンカーボルトの隙間に全数セットし、打ち込む。

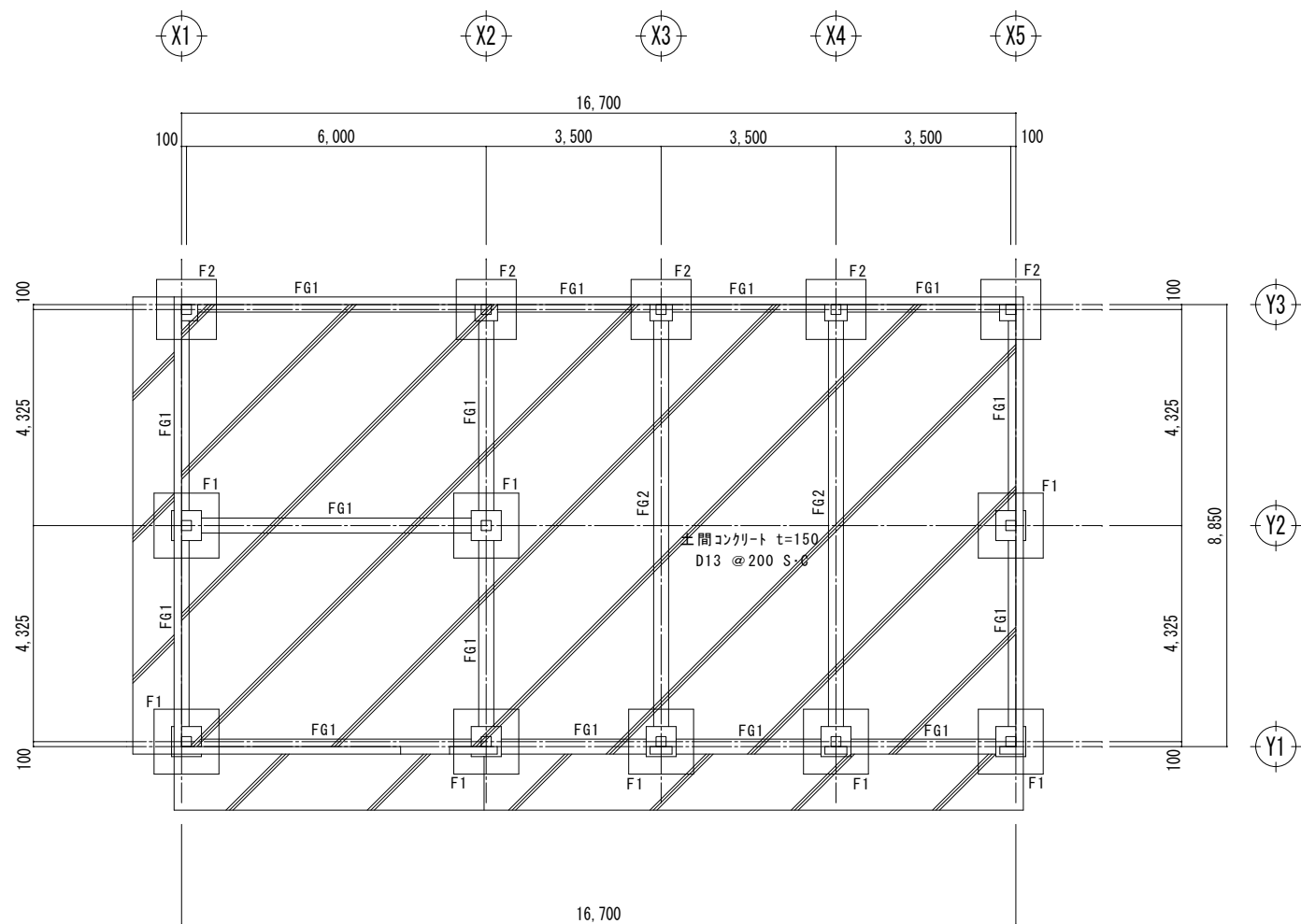
5. 7 無収縮モルタル注入

①無収縮モルタル用型枠施工（元請施工）

② 基礎コンクリート清掃・水洗いの後、
無収縮モルタルをシュートにより一方
から注入する。(※1)

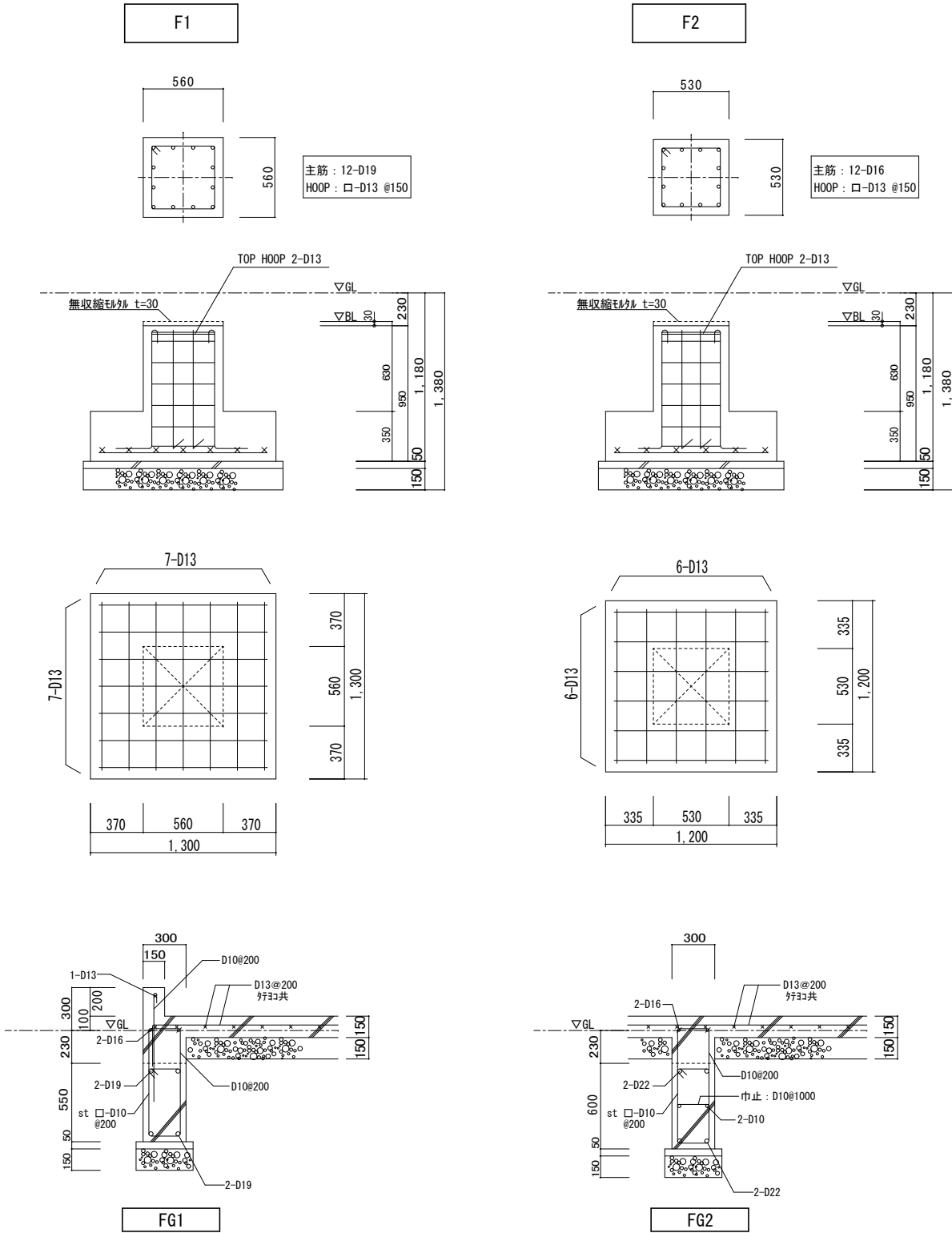
※１：現場施工及び施工管理は、ジャストベース施工技術委員会が認定した有資格者が行う。

新築工事	MAP NAME	MAP NO.
	ジャストベース柱脚工法設計施工標準図 SCALE A2-1/* A3-71%	S - 06

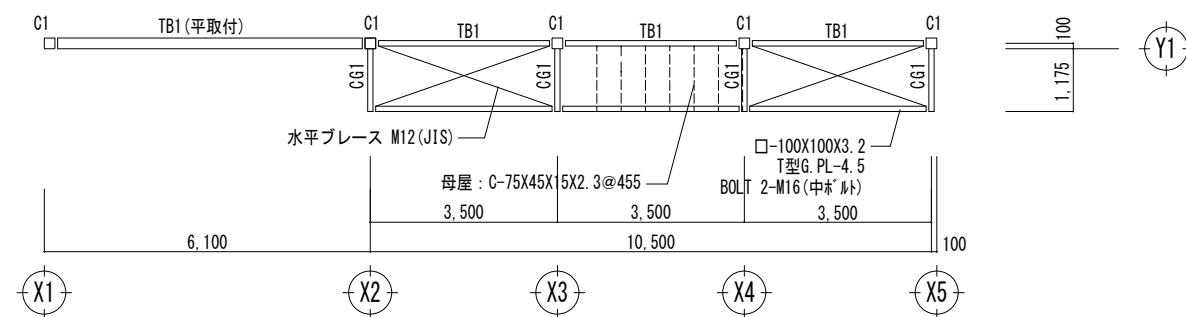
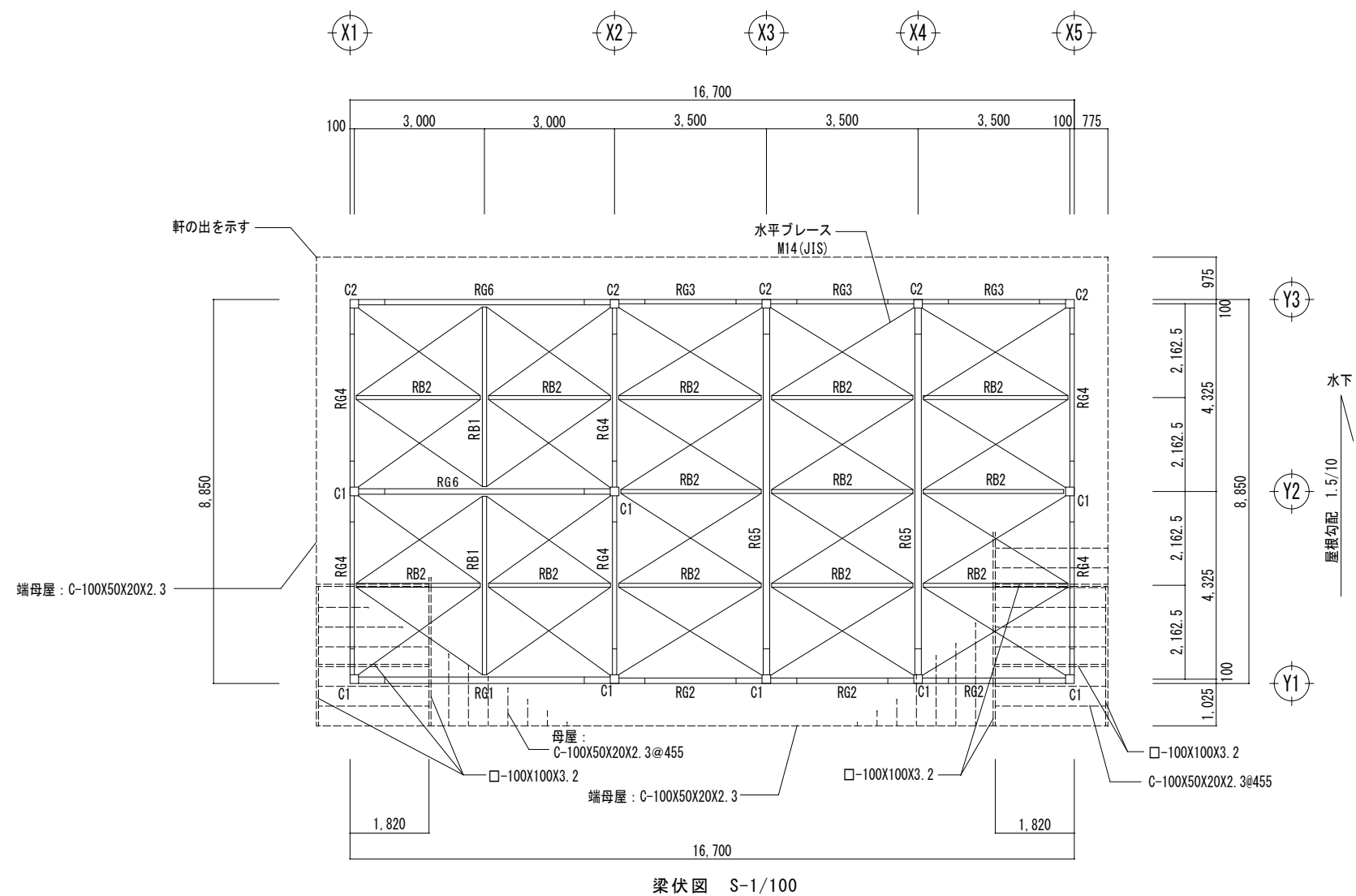


基礎伏図 S-1/100

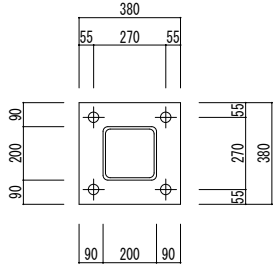
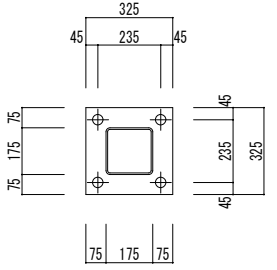
構造特記仕様書	
コンクリート	Fc = 21 N/mm2
鉄 筋	SD295A (D16以下)
	SD345 (D19以上)
地耐力	90KN/m ² (長期)



			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME 令和4年度 第1〇分団第1部統合詰所新築工事	MAP NAME 基礎伏図・基礎詳細図 SCALE A2-1/100・1/30 A3-71%	MAP NO. S - 07
			DATE	04. 03. 14			



			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME 令和4年度 第10分団第1部統合詰所新築工事	MAP NAME	MAP NO. S - 08
			DATE 04.03.14			SCALE A2-1/100 A3-71%	

鉄骨柱 断面リスト		
符 号	C1	C2
部 材	□-200X200X12	□-175X175X6
断 面		
B. PL	380×380×32 (SN490B) (ｼﾞｬｽﾄﾊﾞｰｽ J200-12K)	325×325×32 (SN490B) (ｼﾞｬｽﾄﾊﾞｰｽ J175-12K)
A. BOLT	4-D35 (SD390) L=720 (ｼﾞｬｽﾄﾊﾞｰｽ J200-12K)	4-D29 (SD490) L=660 (ｼﾞｬｽﾄﾊﾞｰｽ J175-12K)

$\lambda = 425.0/7.55 = 56.29 < 200$ --- OK
Max $\lambda = 560.0/7.55 = 74.17 < 200$ --- OK

$\lambda = 425.0/6.84 = 62.13 < 200$ --- OK

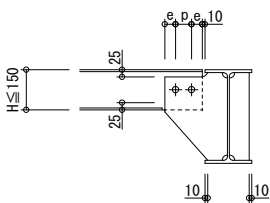
(特 記)

開先溶接部は超音波探傷試験を行ない、報告書を監理者に提出すること。

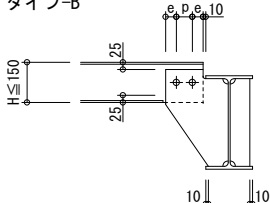
特記仕様書	鉄 骨	柱材 (C 表示)	BCR295
		梁材 (大梁 G 表示)	SN400B
		梁材 (小梁 B 表示)	SS400
		ベースプレート	SN490B (ｼﾞｬｽﾄﾊﾞｰｽ)
		ガセットプレート	SS400
		ダイヤフラムプレート	SN490C
		ブレース丸鋼 (JISﾌﾟﾚｰｽ)	SNR400B
		母屋・胴縁	SSC400
	ボルト	高力ボルト (HTB)	F10T , S10T F8T (ﾌﾟﾚｰｽ)
		中ボルト (BOLT)	強度区分 4.8
		アンカーボルト	SD390 (ｼﾞｬｽﾄﾊﾞｰｽ) SD490 (ｼﾞｬｽﾄﾊﾞｰｽ)

鉄骨梁 部材リスト					
符 号	部 材	G. PL	H. T. B (F10T)	タイプ	備 考
CG1	□-100X100X4.5	工場溶接加工			
RB1	H-200X100X5.5X8	6	2-M16	C・D	
RB2	H-175X90X5X8	6	2-M16	C・D	
TB1	H-200X100X5.5X8	6	2-M16	D	
TB1A	H-194X150X6X9	9	2-M16	D	
母屋(本体)	C-100X50X20X2.3 @455	4.5	2-M12 (中ボルト)		
母屋(庇)	C-75X45X15X2.3 @455	4.5	2-M12 (中ボルト)		
胴縁(タテ)	C-100X50X20X2.3 @455	自立コンベース			BOLT (4T) 2-M12
屋根面ﾌﾟﾚｰｽ	RB-M14	6	1-M16 (F8T)		ターンバックル締め
庇ﾌﾟﾚｰｽ	RB-M12	6	1-M16 (F8T)		ターンバックル締め

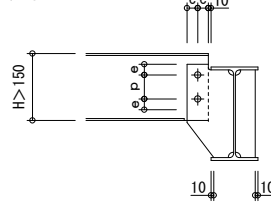
タイプ-A



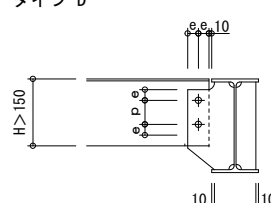
タイプ-B



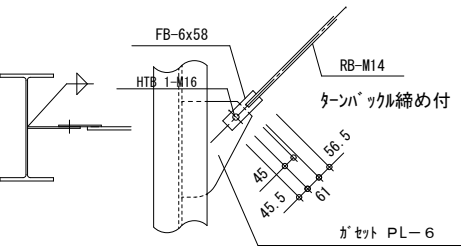
タイプ-C



タイプ-D



屋根面ﾌﾟﾚｰｽ

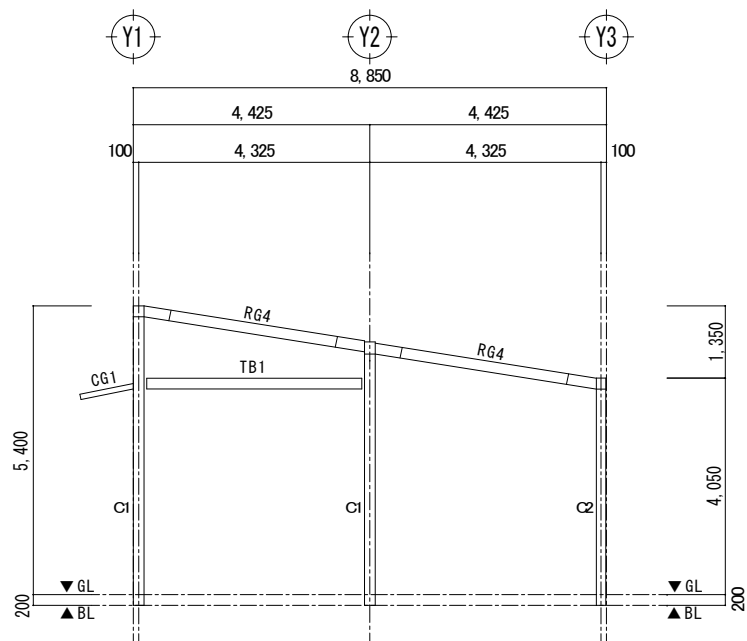


p・e は下記による

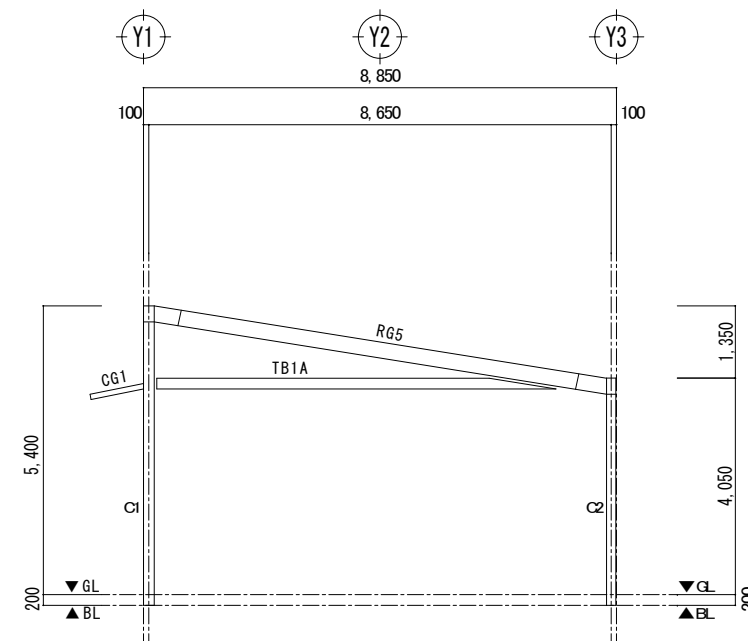
	M16	M20	M22	備考 (1)	備考 (2)
p	60	60	60	90	120
e	40	40	40		

			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME 令和4年度 第 1 0 分団第 1 部統合詰所新築工事	MAP NAME 鉄骨部材リスト1	MAP NO. S - 09
			DATE				
			04.03.14			SCALE A2-1/20 A3-71%	

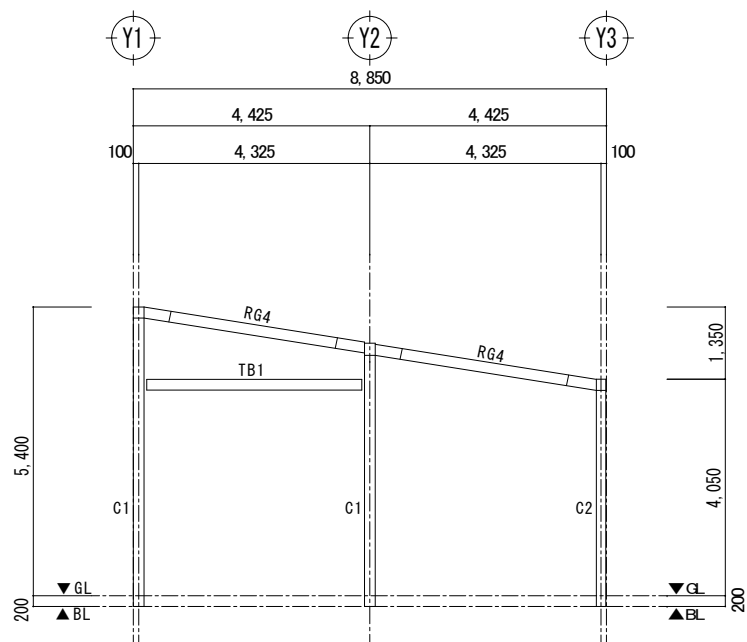
符 号	RG1			RG2			RG3			RG4		
部 材	H-300X150X6.5X9			H-250X125X6X9			H-200X100X5.5X8			H-194X150X6X9		
断 面												
フランジ	HTB 16-M16	外 F. PL	2-9X150X290	HTB 24-M16	外 F. PL	2-12X125X410	HTB 16-M16	外 F. PL	2-16X100X290	HTB 16-M16	外 F. PL	2-9X150X290
		内 F. PL	4-9X60X290		内 F. PL			内 F. PL			内 F. PL	4-9X60X290
ウェブ	HTB 6-M16	W. PL	2-6X200X170	HTB 8-M16	W. PL	2-6X170X290	HTB 4-M16	W. PL	2-6X140X170	HTB 4-M16	W. PL	2-6X140X230
符 号	RG5			RG6								
部 材	H-350X175X7X11			H-244X175X7X11								
断 面												
フランジ	HTB 16-M20	外 F. PL	2-9X175X290	HTB 16-M20	外 F. PL	2- 9X175X290						
		内 F. PL	4-9X70X290		内 F. PL	4- 9X 70X290						
ウェブ	HTB 6-M20	W. PL	2-6X260X170	HTB 4-M20	W. PL	2-9X140X170						



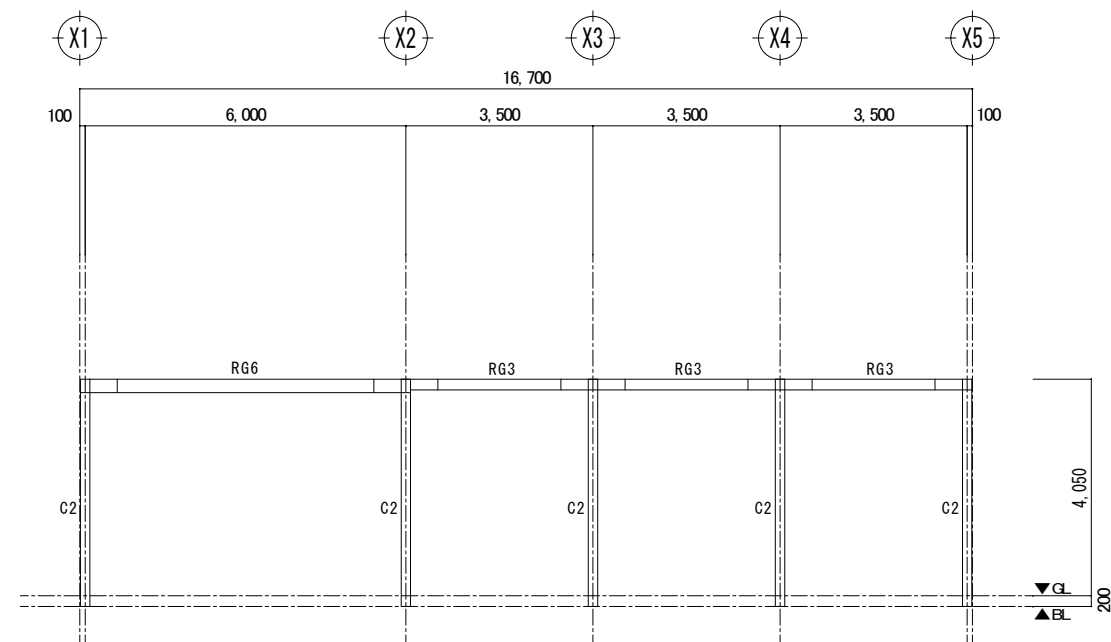
X2・X5・通 軸組図 S-1/100



X3・X4通 軸組図 S-1/100

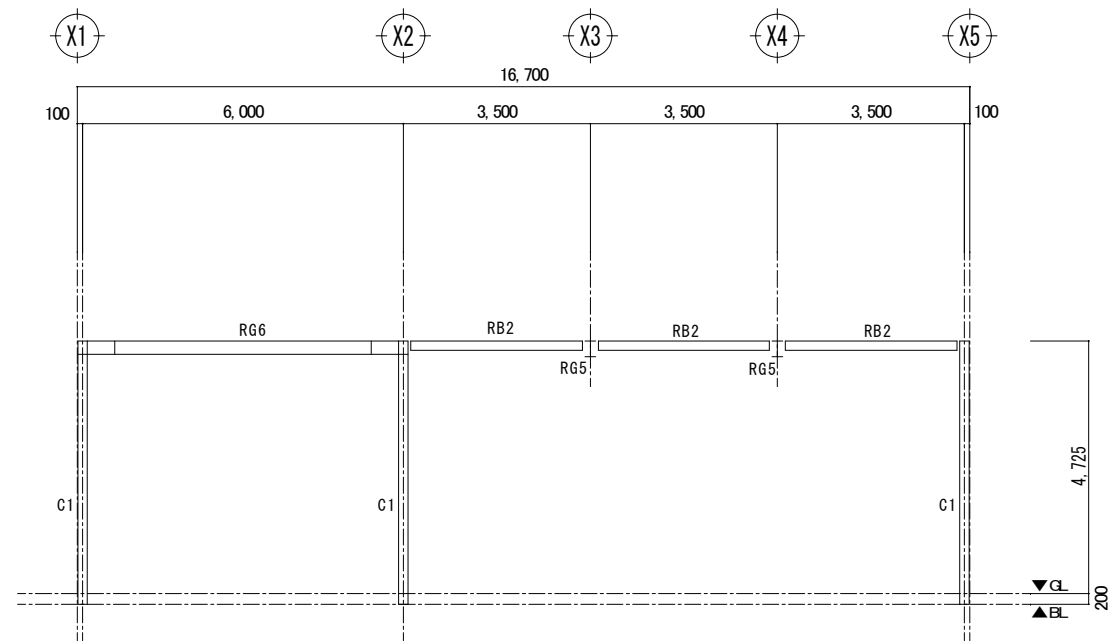


X1通 軸組図 S-1/100

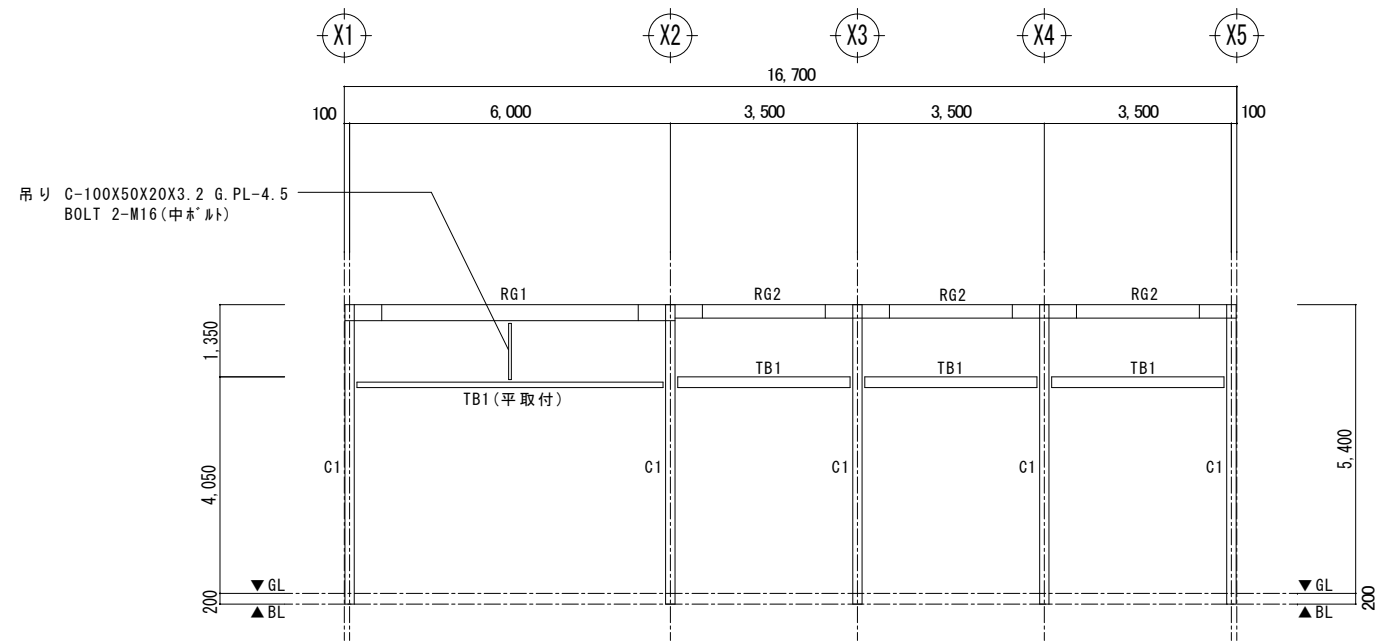


Y3通 軸組図 S-1/100

			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME 令和4年度 第10分団第1部統合詰所新築工事	MAP NAME 軸組図1	MAP NO. S - 11
			DATE 04.03.14			SCALE A2-1/100 A3-71%	

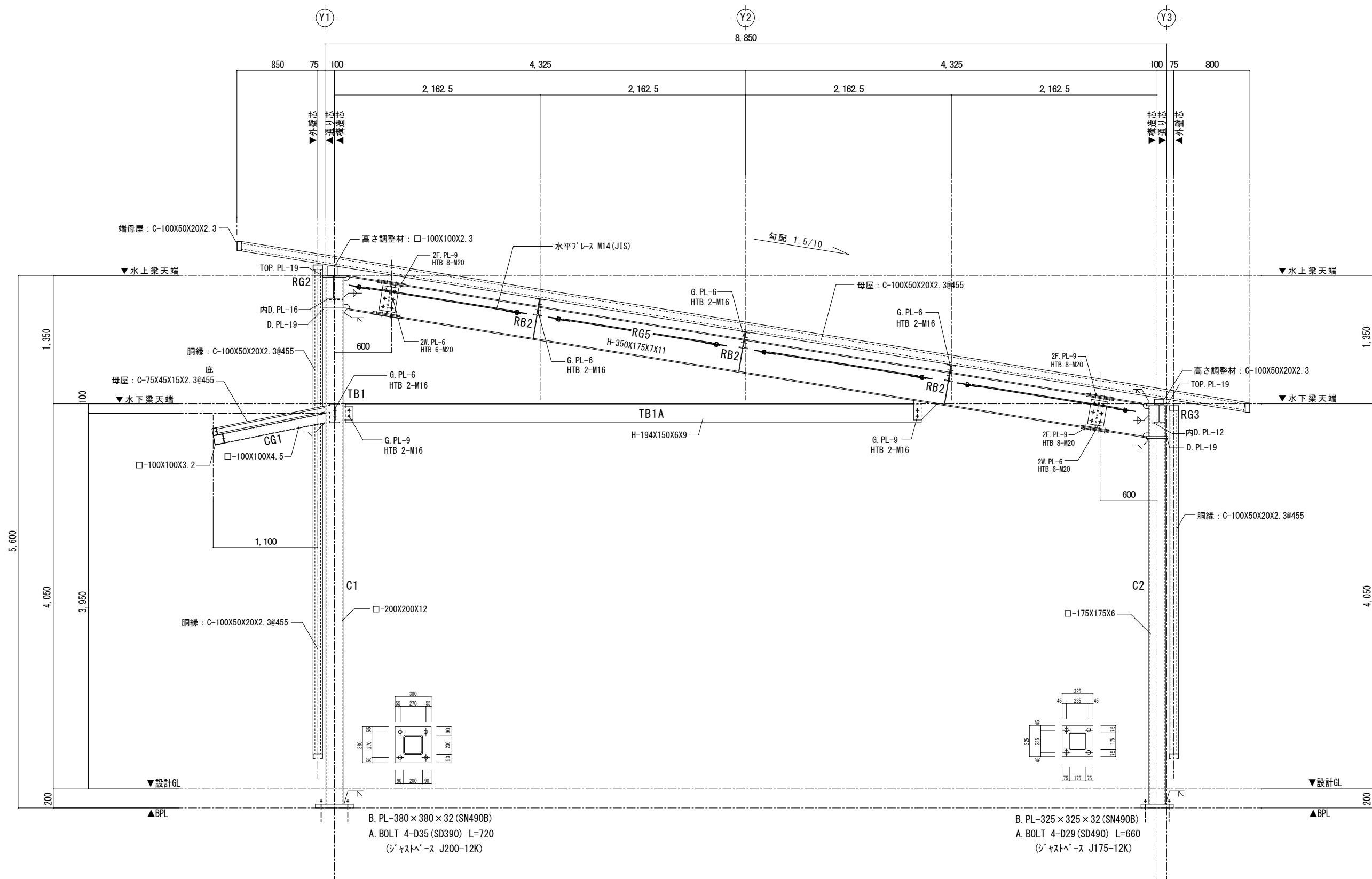


Y2通 軸組図 S-1/100



Y1通 軸組図 S-1/100

			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME 令和4年度 第10分団第1部統合詰所新築工事	MAP NAME 軸組図2	MAP NO. S - 12
			DATE 04.03.14			SCALE A2-1/100 A3-71%	



鉄骨詳細図 S-1/30

			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME 令和4年度 第10分団第1部統合詰所新築工事	MAP NAME 鉄骨詳細図	MAP NO. S - 13
			DATE				
			04.03.14				
						SCALE A2-1/30 A3-71%	

凡例

記号	名称	
	給水管（上水道直結屋外地中埋設管）	水道用耐衝撃塩化ビニール管 H1VP
	給水管（上水道直結屋外地中・土間埋設管） 不凍栓以降	水道用内外面ライニング鋼管 VD
	給水管（上水道直結屋内地中・土間埋設管）	水道用内外面ライニング鋼管 VD
	給水管（上水道直結屋内隠蔽管）	水道用内面ライニング鋼管 VB
	給湯管（屋外架空管）	水道用耐熱塩化ビニール鋼管 HTLP
	給湯管（屋内隠蔽管）	水道用耐熱塩化ビニール鋼管 HTLP
（鋼管類接合材フェノール混合材使用不可）		
	屋内汚水管、排水管	硬質塩化ビニール管 VP
	屋外汚水管、排水管	硬質塩化ビニール管 VP
	排水管（台所系統）	耐熱塩化ビニール管 HTVP
	通気管	硬質塩化ビニール管 VP
	床上掃除口（ビニールシート用）	COVU
	LPG管（屋外架空管）	配管用炭素鋼鋼管 白GP
	LPG管（屋内隠蔽管）	配管用炭素鋼鋼管 白GP
	水抜栓	地下式不凍栓 L=800
	仕切弁	給水・給湯 JIS10K LPG ガスコック
	排気ダクト	スパイラルダクト SD

メーカーリスト

（下記同等品以上とし、係員の承諾を受ける。）

品目	機材名	適用範囲	製造業者名等
配管機材類	機器リスト参照	設計図参照	日本鋼管 住友金属 積水化学
配管継手類	機器リスト参照	設計図参照	日本鋼管 住友金属 積水化学
弁類	機器リスト参照	設計図参照	北沢 大和 東洋
不凍栓 小口径塩ビ継	機器リスト参照 機器リスト参照	設計図参照 設計図参照	水道局指定品 下水道局指定品
衛生器具	機器リスト参照	設計図参照	TOTO INAX
ガス給湯器	機器リスト参照	設計図参照	リナイ ノリツ コナ
換気扇	機器リスト参照	設計図参照	三菱 パナソニック
LPG集合装置	機器リスト参照	設計図参照	供給業者責任施工

衛生器具表

（衛生器具の設置については事前に承諾図を提出し係員の承諾を得ること、又、現地の状況を考慮する事）

設置場所	品名	参考型番	仕様	数量	単位
待機室台所	流し台セット		建築工事 配管接続本工事		
	流し用水栓	TOTO	吐水切替式・壁取付タイプ TKSO5316J	1	
	ガスケーブﾙ		建築工事 配管接続本工事		
	ガスコック		GC15A	1	
	ガス漏れ感知器		LPG用	1	
WC	洋風大便器	TOTO	パブリックコンパクト便器・タンク式 CS597BMS SH596BAYR TCF5830AUS（ウォッシュレット77リットル AP2A）	1	
			リモコン 乾電池式 洗浄用タンク電気容量 1φ-100V-430W		
	紙巻器	TOTO	木製手摺欄別体タイプ（収納付） YHBS603FB	1	
	小便器	TOTO	床置小便器 UFH507CR フラッシュバルブ TG600PL	1	
	洗面器	TOTO	アンダーカウンター・フレーム式 L546U 台付自動水栓（単水栓）TENA41A 床排水金物 T7SW1	1	
	洗面器カウンター	TOTO	マーブライトカウンター ML60 900L 2方エッジ 固定用ブラケット ×2	1	
	タオル掛け	TOTO	YT404KR	1	
	化粧鏡	TOTO	YM4560F	1	
屋外	万能ホム水栓	TOTO	T200ESUN13	1	

（衛生器具は寒冷地仕様とする。衛生器具型番は参考とし、参考型番が廃止または変更になっている場合、他メーカーの製品使用の場合は係員の指示による。）

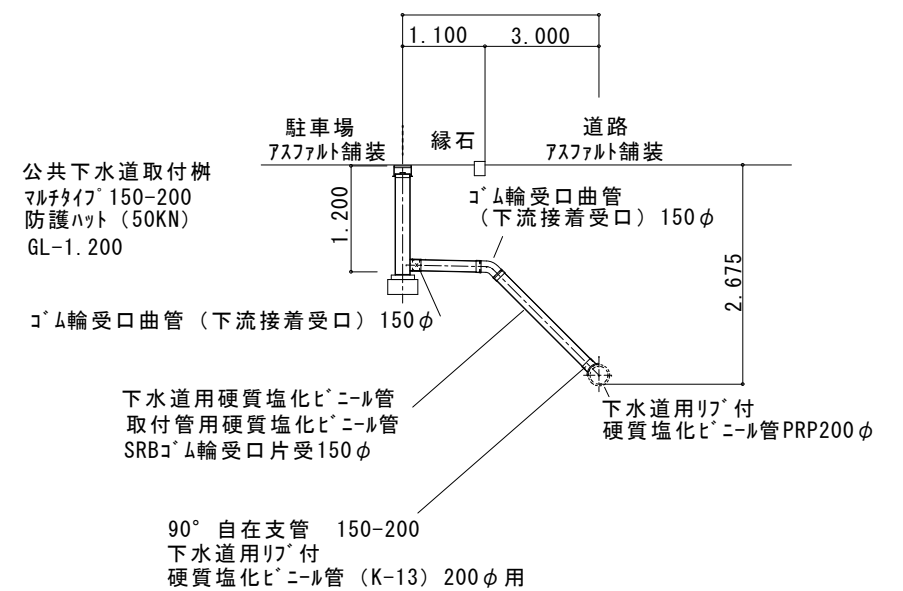
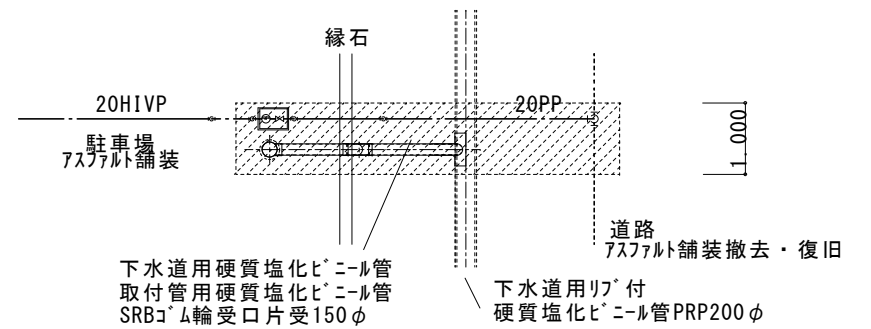
機器表

記号	機器名称	室名	機器型式	機器仕様	合計	電力			備 考
（給排水関係）						相（φ）	電圧（V）	容量（KW）	（参考品番リナイ）
GW-1	ガス給湯器	屋外	屋外壁掛形	給湯専用 16号（LPG34.1KW 29.300Kcal/h） 質量 14.0Kg	1 組	1	100		RUXC-A1610W
			寒冷地仕様	台所リモコン（配線共） 排気カバー 配管カバー					
LGP-1	LPGガスバルブ	屋外	1本用	マイコンガスメーター・ガスコック・防倒ファン					

換気設備機器表

記号	設置場所	名称	型式	ファン径ダクト径静圧風量等	電力	附属品等	数	備考
WF1	車庫	換気扇	壁取付換気扇	250φ 換気風量564CMH	1-100V-15W	ステンレス製ケーシングカバー P-25CVS5	2	コントロールスイッチ電気へ支給 EX-25LX8
			木彫格子タイプ・電気式シャッター			不燃枠・絶縁枠 P-25HW6・P-25PW		
RF1	キッチン	換気扇	レンジフード	建築工事 ガク工事、断熱工事、屋外フード本工事 ダクト 150φ	1-100V	FD付深型フード（ステンレス製・ギャリ・防虫網付） P-18JSQ	1	
EX1	待機室	換気扇	空調換気扇	2バリエタイプ 風量給気強/弱87/51CMH 風量排気強/弱100/60CMH ダクト 100φ ×2	1-100V-44W	ステンレス製深型フード ×2 P-100CVS6 ×2	2	コントロールスイッチ電気へ支給 VL-100ZSK3 ショックレス対応
FE1	トイレ	換気扇	ダクト用天井埋込換気扇	サニタリ用 175CMH ダクト 100φ	1-100V-16.5W	深型フード（ステンレス製・ギャリ・防虫網付） P-13VSQ4	1	コントロールスイッチ電気へ支給 VD-15ZCD12
				低騒音・電気式シャッター付				
OA1	待機室	自然給気口	角型・壁取付	ダクト 100φ		深型フード（ステンレス製・ギャリ・防虫網付） P-13VSQ4	2	P-13WOU

				DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME 令和4年度 第1 O分団第1 部統合詰所新築工事	MAP NAME 機器表・衛生器具表・凡例	MAP NO. M-2
				DATE 04.1.13			SCALE	



			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME 令和4年度 第1 O分団第1 部統合詰所新築工事	MAP NAME 給排水衛生設備配置図	MAP NO. M-3
			DATE 04.1.13	SCALE A2-1/150 A3-71%			

8 小口径塩ビ管
小口径塩ビ管 (目皿付トラップ管)
(塩ビ蓋・防護ハット)
安曇野市下水道局施工規定により施工

GW-1 ガス給湯器

給水 GV20A FJ20A×300L
給湯 GV20A FJ20A×300L
排水 GV20A
LP6 GC15

露出給水・給湯露出配管凍結防止ヒーター巻

排水弁GV20A
間接排水・Uトラップ
水抜浸透管

不凍栓地下式 (漏) 20A×600L VC-6BOX共

不凍栓地下式20A×600L VC-6BOX共

不凍栓地下式20A×600L VC-6BOX共

不凍栓地下式20A×600L VC-6BOX共

化粧不凍水栓柱15A×1500L
水栓万能ホーム水栓13m/m共
(取付高GL+450)

給排水平面図 S-1/50

DRAW

CHECK

CONSTRUCTION NAME

MAP NAME

MAP NO.

令和4年度
第1〇分団第1部統合詰所新築工事

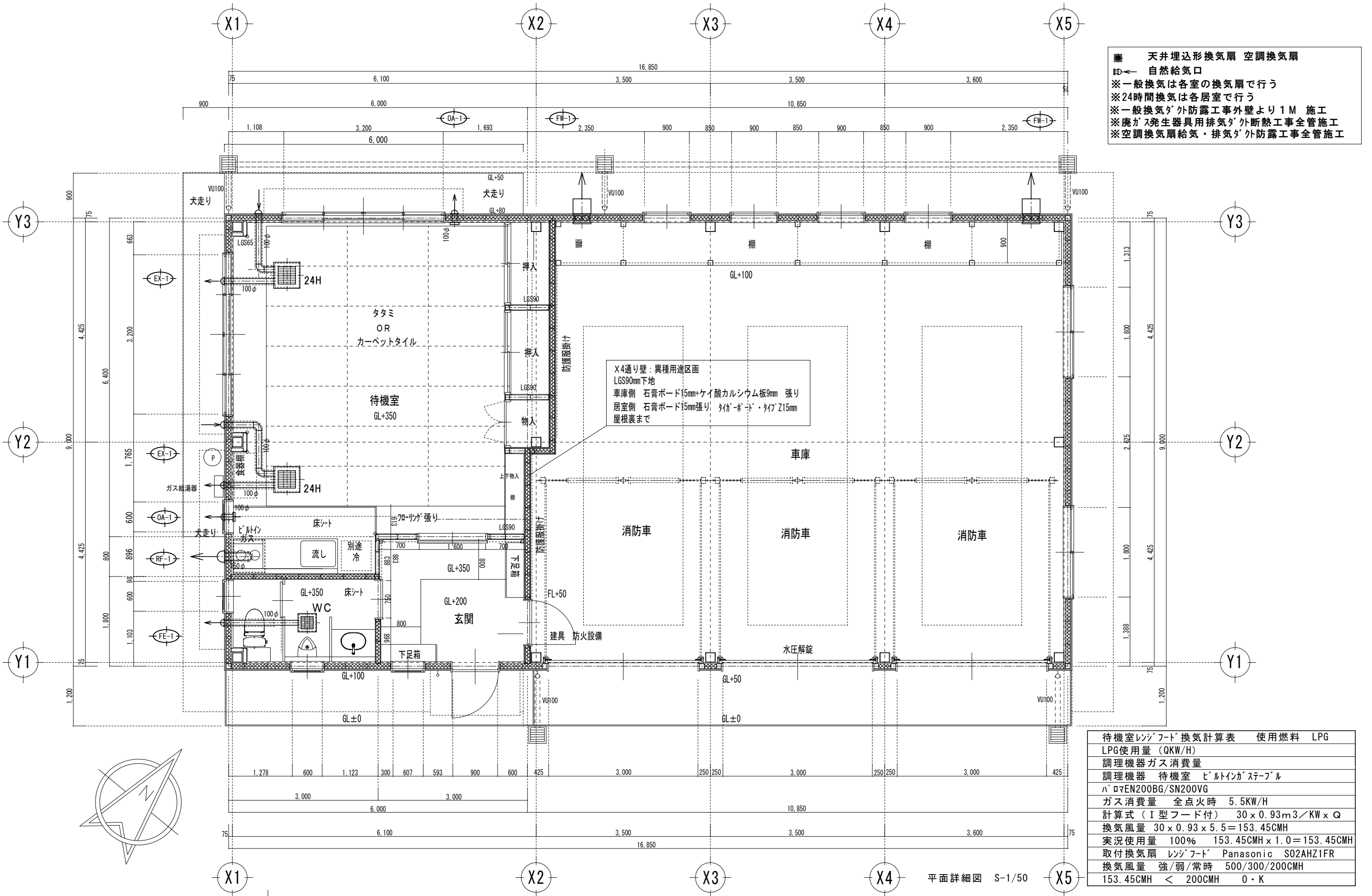
給排水平面図

M-4

DATE

04.1.13

SCALE A2-1/50
A3-71%



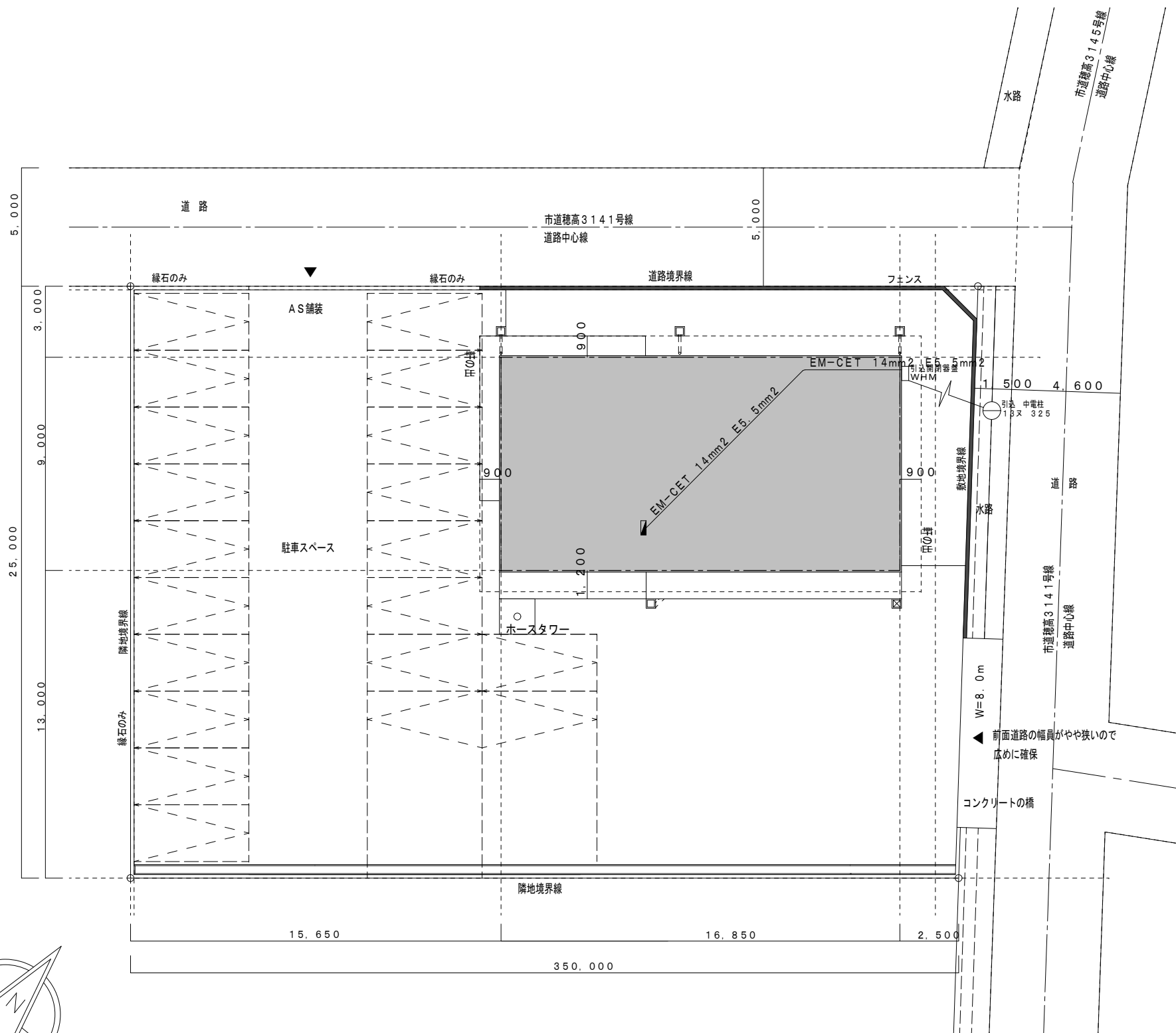
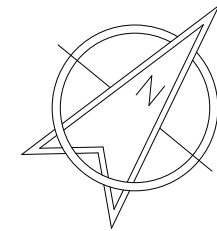
■ 天井埋込形換気扇 空調換気扇
⇨ 自然給気口
※一般換気は各室の換気扇で行う
※24時間換気は各居室で行う
※一般換気ダクト外防露工事外壁より1M 施工
※廃ガス発生器具用排気ダクト断熱工事全管施工
※空調換気扇給気・排気ダクト外防露工事全管施工

X4通り壁：異種用途区画
LGS90mm下地
車庫側 石膏ボード15mm+ケイ酸カルシウム板9mm 張り
居室側 石膏ボード15mm張り タガ-ボード・タ17 Z15mm
屋根裏まで

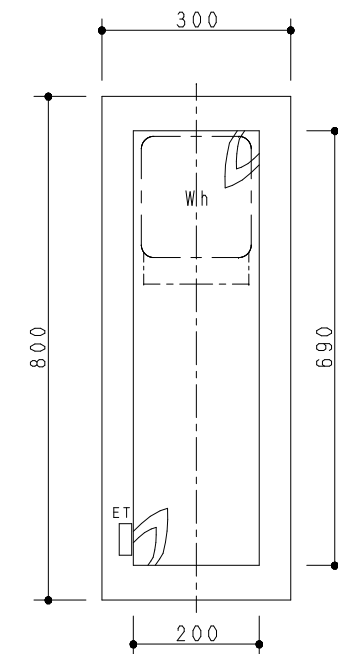
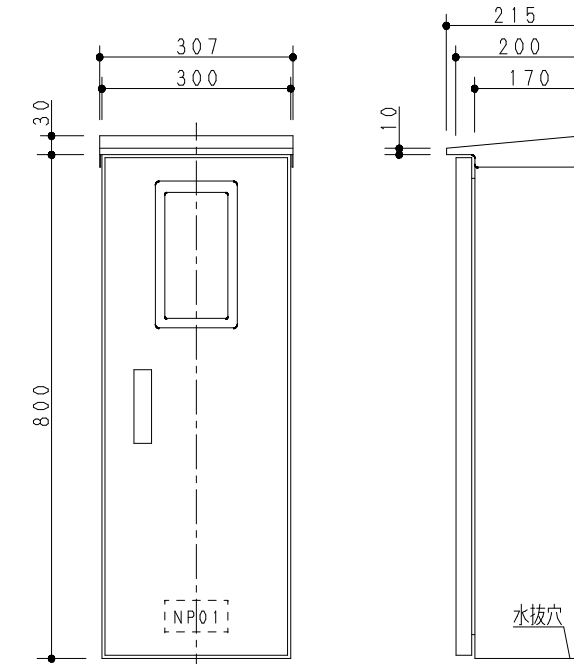
待機室レンジフード換気計算表	使用燃料	LPG
LPG使用量 (QKW/H)		
調理機器ガス消費量		
調理機器 待機室 ヒールインガステーブル		
ハロマEN200BG/SN200VG		
ガス消費量 全点火時		5.5KW/H
計算式 (I型フード付)		30 x 0.93m3/KW x Q
換気風量		30 x 0.93 x 5.5=153.45CMH
実況使用量 100%		153.45CMH x 1.0=153.45CMH
取付換気扇 レンジフード Panasonic S02AHZ1FR		
換気風量 強/弱/常時		500/300/200CMH
153.45CMH < 200CMH		0・K

平面詳細図 S-1/50

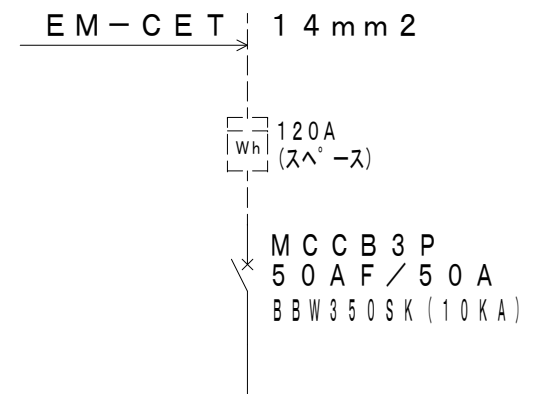
			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME 令和4年度 第1〇分団第1部統合話所新築工事	MAP NAME 換気設備平面図	MAP NO. M-5
			DATE 04.1.13			SCALE A2-1/50 A3-71%	



引込開閉器盤 キャビネット



1φ3W100/200V



回路番号	負荷名称
	L-1





			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME 令和4年度 第10分団第1部統合詰所新築工事	MAP NAME 配置図・幹線図	MAP NO. E - 02
			DATE			SCALE A2-1/100 A3-71%	
			04.03.14				

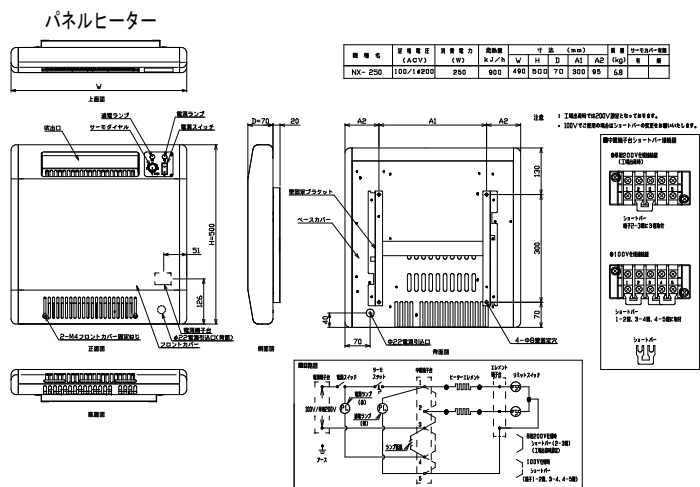
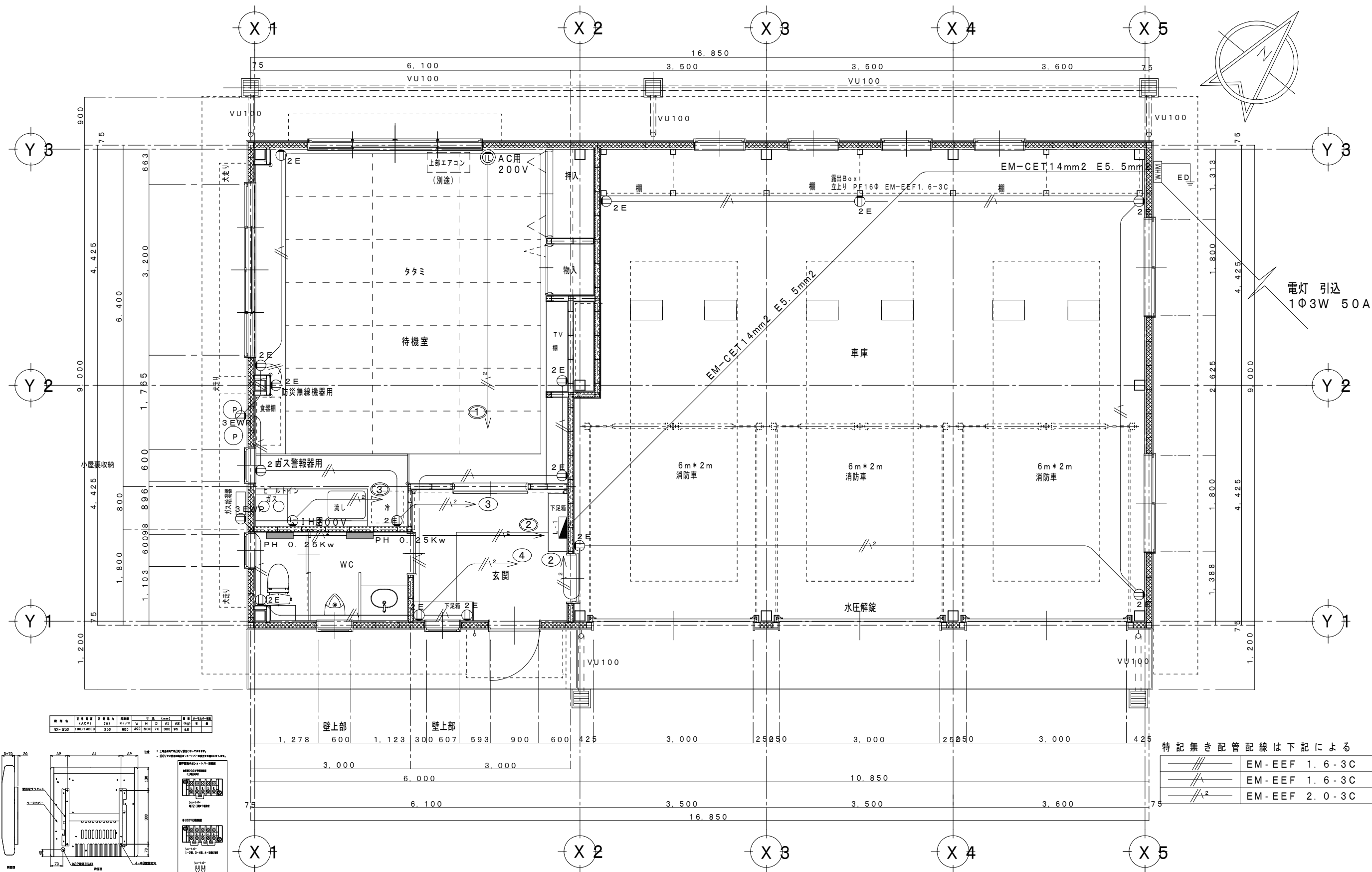
※ ○—壁 出隅角 塩ビ製木目コーナ保護材取付
待機室 4か所H2.7m

平面詳細図 S-1/50

特記無き配管配線は下記による

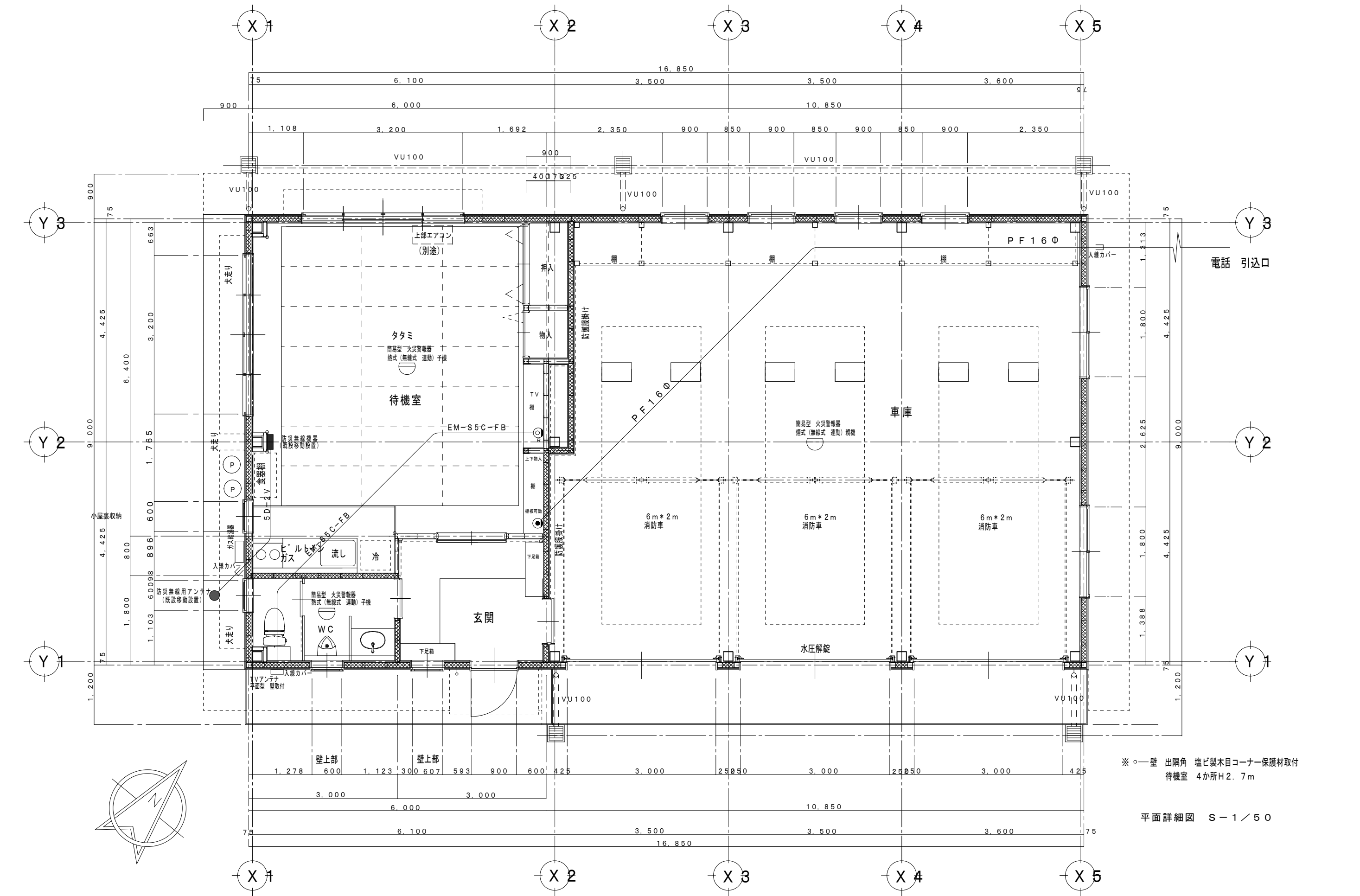
—	EM-VVF 1.6-2
—	EM-VVF 1.6-3
—	EM-VVF 1.6-3
—	EM-VVF 2.0-3

	EM - VVF 1. 6 - 2 C
	EM - VVF 1. 6 - 3 C
	EM - VVF 1. 6 - 3 C
	EM - VVF 2. 0 - 3 C



特記無き配管配線は下記による

EM-EEF 1.6-3C
EM-EEF 1.6-3C
EM-EEF 2.0-3C

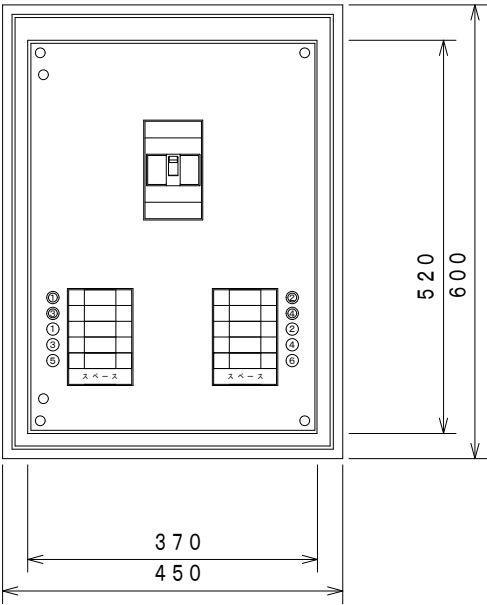
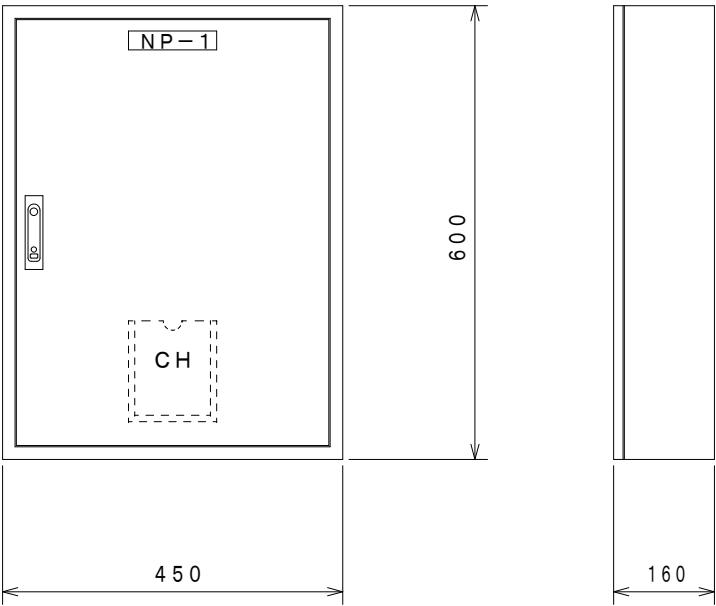


※ ○—壁 出隅角 塩ビ製木目コーナー保護材取付
待機室 4か所H2.7m

平面詳細図 S-1/50

			DRAW	CHECK	CONSTRUCTION NAME 令和 4 年度 第 1 0 分団第 1 部統合詰所新築工事	MAP NAME	弱 電 設 備 図	MAP NO. E - 0 6
	DATE		04. 03. 14	SCALE		A 2 - 1 / 5 0 A 3 - 7 1 %		

分電盤



電灯配電盤

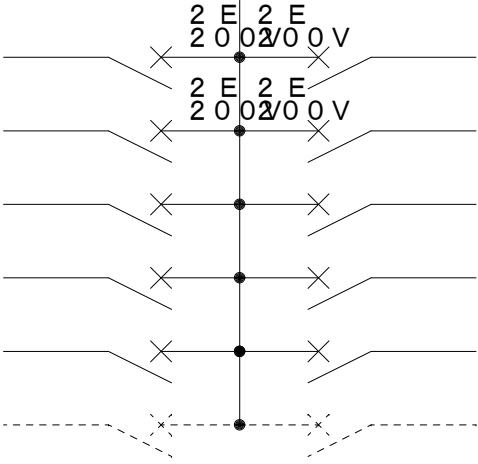
1φ3W 100/200V

EM CET 14mm2

BKW-N型ELB3P
50AF/50A
(30mA)

BKF-50SPB2P2E 50AF/20A×4
BKF-50SPB2P1E 50AF/20A×6
電圧、極数表示なきものは2P1E100V
容量表示なきものは20A

負荷名称		回路 No.
エアコン		①
I H ヒーター		③
照明		1
コンセント		3
予備		5
予備スペース		



回路 No.		負荷名称
②		パネルヒーター
④		予備
2		コンセント
4		コンセント
6		予備
		予備スペース